

名古屋掖济会病院年報

2019年(令和元年)

基本姿勢（理念）

名古屋掖済会病院は、えきさい（導き、たすける）の精神に基づき、地域の皆様との信頼関係の上に成り立った、安心して安全な医療をめざします。

私たちは皆様の健康の維持、増進に貢献し、救急医療をはじめとする皆様のご要望に応えます。また、基幹病院としての自覚に立ち、医療レベルの向上と、より良き医療従事者をめざして研鑽します。

基本方針

1. 患者様の尊厳を守るとともに、個人情報保護を含む患者様の権利を守ります。
2. 患者様を中心としたチーム医療を行います。
3. 救急医療の充実と高度医療（がん診療等）の推進に努めます。
4. 地域の医療機関と積極的に連携し、地域に求められる病院をめざします。
5. 研修、教育活動を充実します。
6. 健全な病院経営と職場環境の改善に努めます。

日常の行動目標

患者様に

- ・やさしく、親切に接します。
- ・わかりやすく説明します。
- ・理解と同意を得て医療を行います。

私たちは

- ・互いに尊敬し、協力して医療を行います。
- ・安全な医療を行います。
- ・常に知識と技術の向上につとめます。

目 次

巻頭言	1
名古屋掖済会病院概要（施設基準等、学会施設認定）	3
名古屋掖済会病院の沿革	10
名古屋掖済会病院組織図	11
職種別職員数	12
I. 医療活動に関する実績	
1. 患者数・平均在院日数	15
2. 病歴管理課統計	16
1) 退院患者疾患別統計表	16
2) 死亡退院患者疾病別統計表	17
3) 診療科別上位3位疾病退院患者数	18
4) 日本外傷データベース登録症例	20
5) 院内がん登録2018年症例全国集計	21
6) 当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績	22
3. 手術件数・術式等、麻酔件数、中央手術部統計	23
1) 整形外科	23
2) 形成外科	25
3) 外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科	25
4) 眼科	26
5) 泌尿器科	27
6) 歯科・口腔外科	28
7) 脳神経外科	31
8) 心臓血管外科	32
9) 耳鼻いんこう科	33
10) 産婦人科	34
11) 麻酔科	35
12) 中央手術部	36
4. 検査・治療実績	37
1) 消化器内科	37
2) 呼吸器内科	37
3) 循環器内科	38
4) 腎臓内科	38
5) 血液内科	39
6) 放射線科	39
7) 糖尿病・内分泌内科	40
8) 脳神経内科	40

9) 救急科入院患者数	41
5. 救命救急センター	42
1) 実績	42
2) Drヘリ・海保ヘリ利用リスト	44
6. 緩和・化学療法センター	45
7. 健康管理科 健診実績	49
8. リハビリテーション科	50
9. 医療相談室	52
10. 医療連携室	54
1) 地域別登録医数	54
2) 講演会・研修会・勉強会等	55
3) 科別紹介患者数及び逆紹介患者数	57
11. 入退院支援室実績報告	59
1) 令和1年度入院支援室実績報告	59
2) 令和元年度退院調整実績報告	60
3) 地域連携と教育活動	62
12. 診療補助部門	64
1) 薬剤部	64
2) 中央検査部・輸血部・病理診断科	66
3) 栄養科	69
4) 中央放射線部	69
5) 臨床工学部	75
13. 託児所	77
14. 図書室	78
15. 洋上救急、訪船診療	79
16. 情報管理センター	82
17. 医療用・その他器械購入備品	87

II. 研究活動、院内研修活動、広報・対外活動に関する実績

1. 研究活動	89
2. 院内研修活動	127
講演会、研修会、発表会	128

巻 頭 言

名古屋掖済会病院
院長
河 野 弘

今年の2019名古屋掖済会病院年報を発行するに当たり、この1年間の各部門別に実績、業績をまとめました。記録として残し、皆さんにお知らせするとともに、各部門でその数字を他の医療機関などと比較をし、翌年への課題や抱負を見つけてもらいたいと思います。当院に課せられた使命は、救急医療や高度医療をおこなう地域の拠点病院として、最新で安心、安全な医療を提供することです。また、これらの通常医療活動の他に、研修医を育成する初期臨床研修指定病院、また、専門医育成の専門研修プログラム基幹病院、あるいは、災害時の災害拠点病院、洋上救急として海で働く人への医療の提供などたくさんあります。2020年4月、日本海員掖済会は7年ぶりに公益社団法人に戻りました。公益という名に恥じないよう、医師をはじめ、コ・メディカルの職員は常に、日進月歩の医療環境のなかで、自己研鑽をし、最新の医療を患者さんや、医療従事者に提供してもらいたいと思います。ただ、今年2月より全国に波及した新型コロナウイルス感染は、日本の医療や経済に関わる深刻な問題となりました。5月末には一応、全国で非常事態宣言は解除されましたが、今後の第2波をいかに小さくして、医療を守るかという課題が付けられています。

さて、当院は2016年11月に入院棟がオープンし、一般病棟の患者さんはこの入院棟に集約されました。さらに、高機能放射線治療装置、PET-CT、3テスラのMRI装置、320列CT、血管撮影装置の増設、ロボット支援手術（ダ・ヴィンチ）の導入など、癌拠点病院として高度の医療装置も導入できました。改修された外来棟4階には、2017年12月より地域包括ケア病棟として47床を開設し、現在602床の急性期病院として機能しています。この設備の充実に伴い、新入院患者数、入院稼働率、救急車搬入台数も増加し、これに伴い、手術件数も増加しました。ロボット支援手術による胃や直腸、前立腺の手術も順調に行なわれ、手術の質の向上にも寄与しています。血管撮影室の増床に伴い、緊急心臓カテーテルや、脳血栓吸引療法も断ること無く受け入れることができました。2020年秋には、初療室にCTと組み合わせたハイブリッド型血管撮影装置を導入し、より迅速に緊急対応ができる体制にします。

ただ、求められる医療には、ハード面の充実だけでなく、併せてソフト面の充実も必要です。それは、[掖済]すなわち患者さんの腋に手を添え、導き助けるという当院の理念を忘れず、実行することです。医療従事者は最新の医療行為を提供できれば患者さんは満足してもらえると考えがちです。しかし、本当にそうでしょうか。実際には患者さん目線でないと気がつかないし、わからないこともあります。医療を提供する立場と、医療を受

ける立場では、期待感、満足感の期待値にズレがあります。現場で従事して、患者さんと接している職員の皆さんが、このズレを一番身近に感じるのです。現場から多くの患者さんの声を届けてもらい、患者さんから選ばれる病院であるためにも、この感覚のズレを指摘し、改善点を提案されることを期待します。2018年6月からは入退院支援センターを新設し、予定入院患者さんがワンストップで入院説明が受けられるコーナーを設けました。2020年秋には、職員及び近隣住民の子育て支援として、敷地内に病児保育を開設し、職員や地域の住民により満足してもらえる病院を目指していきます。

当院がこれまで担ってきた救命センターを中心とする救急医療や、地域拠点病院として果たしてきた高度先進医療の他に、地域包括ケアシステムが加わりました。地域の急性期医療拠点病院としての機能を維持しながら、在宅患者を含めた地域医療にも関わる役割を求められています。発病した患者さん、あるいは負傷した患者さんの一部のパーツを受け持つ治療だけでなく、今後は予防を含めた検診から、急性期医療、そして在宅への慢性期医療という一連の流れが求められています。現在の新型コロナ感染への対応も含め、当院が名古屋市南西部の地域拠点病院として信頼される病院になり続けたいと考えます。最後に、忙しい日々の業務の傍ら、この年報の作成に尽力していただきました各部門の担当者と編集に携わった広報委員会みなさんに感謝し、巻頭の言葉といたします。

名古屋掖済会病院概要

施設名 名古屋掖済会病院
所在地 〒454-8502 名古屋市中川区松年町4丁目66番地
電話 052 (652) 7711 FAX 052 (652) 7783
開設年月日 昭和23年11月1日
管理者 病院長 河野 弘

診療科目

内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、精神科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科・手外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、緩和ケア内科、腫瘍内科、健康管理科、産業保健科

病床数 一般病床 602床 (内 救命救急センター 56床) 床

診療時間 午前8時30分から午後4時30分

医療機関の指定

保険医療機関、労災保険指定病院、母体保護法指定医、生活保護指定病院、結核指定医療機関、被爆者一般疾病医療機関、特定疾患治療研究事業委託医療機関（愛知県、名古屋市ほか）、小児慢性特定疾患治療研究委託医療機関、災害拠点病院（愛知県）、障害者自立支援法指定病院（通院精神・更生医療・育成医療）、出入国管理および難民認定法に基づく指定医、愛知県がん診療拠点病院、社会福祉法による無料低額診療施設、臨床研修指定病院、歯科医師臨床研修指定病院、救急告示病院、地域医療支援病院、指定難病指定医療機関

特殊診療部門

救命救急センター、緩和・化学療法センター、心臓血管センター、手外科・マイクロサージャリーセンター

附属施設等

埠頭診療所、名古屋市立昭和橋小学校「つくし学級」（院内学級）

併設施設

えきさい看護専門学校

院内委員会

病床利用対策委員会、救急委員会、輸血療法委員会、薬事委員会、治験審査委員会、医療安全管理委員会、院内感染対策委員会、医療材料選定委員会、医療廃棄物委員会、診療録・情報管理委員会、保険診療・DPC委員会、画像管理委員会、倫理審査委員会、用度委員会、広報委員会、教育委員会、接遇改善・患者サービス向上委員会、臓器提供委員会、研修管理委員会、クリニカルパス委員会、栄養委員会、図書委員会、衛生委員会、医療ガス安全管理委員会、防災・災害対策委員会、がんの治療と緩和療法検討委員会、虐待等対応委員会、省エネルギーマネジメント委員会、委託業務検討委員会、褥瘡対策チーム、緩和ケアチーム、NST、職員カウンセリングチーム、がん化学療法チーム

施設基準等

【1】基本診療料施設基準

地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成22年4月1日(2010)(病初診)第46号
歯科外来診療環境体制加算2	平成30年10月1日(2018)(外来環)第1448号
一般病棟入院基本料	令和元年10月1日(2019)(一般入院)第3290号
総合入院体制加算3	令和元年10月1日(2019)(総合3)第205号
超急性期脳卒中加算	平成20年4月1日(2008)(超急性期)第8号
診療録管理体制加算1	平成26年4月1日(2014)(診療録1)第3号
医師事務作業補助体制加算2	平成31年4月1日(2019)(事補2)第330号
急性期看護補助体制加算	平成29年6月1日(2017)(急性看補)第585号
看護職員夜間配置加算	平成29年6月1日(2017)(看夜配)第82号
療養環境加算	平成28年11月1日(2016)(療)第348号
重症者等療養環境特別加算	平成18年4月1日(2006)(重)第1158号
無菌治療室管理加算1	平成28年11月1日(2016)(無菌1)第40号
栄養サポートチーム加算	令和元年10月1日(2019)(栄養チ)第115号
医療安全対策加算1	平成30年4月1日(2018)(医療安全1)第277号
感染防止対策加算1	平成30年4月1日(2018)(感染防止1)第93号
患者サポート体制充実加算	平成24年4月1日(2012)(患サポ)第77号
ハイリスク妊娠管理加算	平成20年4月1日(2008)(ハイ妊娠)第21号
ハイリスク分娩管理加算	平成21年7月1日(2009)(ハイ分娩)第96号
後発医薬品使用体制加算1	令和元年8月1日(2019)(後発使1)第108号
病棟薬剤業務実施加算1	平成24年4月1日(2012)(病棟薬1)第16号
病棟薬剤業務実施加算2	平成28年4月1日(2016)(病棟薬2)第9号
データ提出加算	平成24年10月1日(2012)(データ提)第78号
入退院支援加算	平成30年4月1日(2018)(入退支)第318号
認知症ケア加算	平成28年7月1日(2016)(認ケア)第27号
精神疾患診療体制加算	平成28年4月1日(2016)(精疾診)第14号
救命救急入院料1	平成31年4月1日(2019)(救1)第74号
特定集中治療室管理料3	平成30年4月1日(2018)(集3)第159号
小児入院医療管理料2	平成28年11月1日(2016)(小入2)第47号
地域包括ケア病棟入院料1及び地域包括ケア入院医療管理料2	令和元年10月1日(2019)(地包ケア2)第4887号
緩和ケア病棟入院料1	平成30年10月1日(2018)(緩1)第36号

【2】特掲診療料施設基準

歯科治療時医療管理料	平成18年4月1日(2006)(医管)第857号
糖尿病合併症管理料	平成22年1月1日(2010)(糖管)第51号
がん性疼痛緩和指導管理料	平成22年4月1日(2010)(がん疼)第77号
がん患者指導管理料イ	平成26年4月1日(2014)(がん指イ)第58号
がん患者指導管理料ロ	平成26年4月1日(2014)(がん指ロ)第13号
がん患者指導管理料ハ	平成26年4月1日(2014)(がん指ハ)第5号
糖尿病透析予防指導管理料	平成24年4月1日(2012)(糖防管)第32号

乳腺炎重症化予防・ケア指導料	平成30年4月1日(2018)(乳腺ケア)第4号
院内トリアージ実施料	平成29年8月1日(2017)(トリ)第60号
排尿自立指導料	平成30年6月1日(2018)(排自)第30号
ニコチン依存症管理料	平成29年7月1日(2017)(ニコ)第2154号
開放型病院共同指導料	平成16年8月1日(2004)(開)第14号
がん診療連携計画策定料	平成23年7月1日(2011)(がん計)第17号
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年4月1日(2010)(肝炎)第55号
薬剤管理指導料	平成22年4月1日(2010)(薬)第434号
地域連携診療計画加算	平成28年4月1日(2016)(地連計)第23号
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	平成28年4月1日(2016)(電情)第130号
医療機器安全管理料1	平成20年4月1日(2010)(機安1)第17号
在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料	平成30年10月1日(2018)(在看)第50号
持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定	平成26年4月1日(2014)(持血測)第37号
H P V 核酸検出及びH P V 核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	平成26年4月1日(2014)(H P V)第298号
検体検査管理加算(Ⅰ)	平成20年4月1日(2008)(検Ⅰ)第208号
〃(Ⅳ)	平成22年4月1日(2010)(検Ⅳ)第12号
心臓カテテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成20年4月1日(2008)(血内)第28号
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	平成24年4月1日(2012)(歩行)第20号
ヘッドアップテイルト試験	平成24年4月1日(2012)(ヘッド)第15号
脳波検査判断料1	平成30年7月1日(2018)(脳判)第9号
神経学的検査	平成20年4月1日(2008)(神経)第19号
コンタクトレンズ検査料1	平成20年4月1日(2008)(コン1)第542号
小児食物アレルギー負荷検査	平成18年4月1日(2006)(小検)第5号
C T 透視下気管支鏡検査加算	平成24年4月1日(2012)(C気鏡)第10号
精密触覚機能検査	平成30年12月1日(2018)(精密触覚)第11号
画像診断管理加算1	平成29年2月1日(2017)(画1)第101号
ポジトロン断層撮影	平成28年11月1日(2016)(ポ断)第60号
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成28年11月1日(2016)(ポ断コ複)第66号
C T 撮影及びM R I 撮影	平成24年4月1日(2012)(C・M)第677号
冠動脈C T 撮影加算	平成29年8月1日(2017)(冠動C)第72号
心臓M R I 撮影加算	平成29年8月1日(2017)(心臓M)第71号
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年4月1日(2010)(抗癌処方)第28号
外来化学療法加算1	平成20年4月1日(2008)(外化1)第93号
無菌製剤処理料	平成20年4月1日(2008)(菌)第121号
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)	平成30年3月1日(2018)(心Ⅰ)第89号
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	平成30年3月1日(2018)(脳Ⅰ)第1221号

運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	平成30年3月1日（2018）（運Ⅰ）第2632号
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	平成30年3月1日（2018）（呼Ⅰ）第267号
がん患者リハビリテーション料	平成29年2月1日（2017）（がんリハ）第284号
歯科口腔リハビリテーション料2	平成26年4月1日（2014）（歯リハ2）第104号
認知療法・認知行動療法2	平成24年4月1日（2012）（認2）第19号
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の休日加算1	平成26年4月1日（2014）（医処休）第2号
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の時間外加算1	平成26年4月1日（2014）（医処外）第2号
医科点数表第2章第9部処置の通則の5に掲げる処置の深夜加算1	平成26年4月1日（2014）（医処深）第2号
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の休日加算1	平成26年4月1日（2014）（歯処休）第2号
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の時間外加算1	平成26年4月1日（2014）（歯処外）第2号
歯科点数表第2章第8部処置の通則第6号に掲げる処置の深夜加算1	平成26年4月1日（2014）（歯処深）第2号
人工腎臓	平成30年4月1日（2018）（人工腎臓）第97号
導入期加算2及び腎代替療法実績加算	平成30年4月1日（2018）（導入2）第7号
透析液水質確保加算2	平成30年4月1日（2018）（透析水）第262号
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年1月1日（2016）（肢梢）第20号
手術用顕微鏡加算	平成28年1月1日（2016）（手顕微加）第18号
CAD/CAM冠	平成26年4月1日（2014）（歯CAD）第585号
歯科技工加算1及び2	平成22年4月1日（2010）（歯技工）第249号
組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）	令和元年9月1日（2019）（組再乳）第45号
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型（拡大副鼻腔手術）	平成26年4月1日（2014）（内鼻V）第3号
上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科）	平成24年4月1日（2012）（歯顎移）第6号
乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検（併用）	平成22年4月1日（2010）（乳セ1）第18号
乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検（単独）	平成22年4月1日（2010）（乳セ2）第18号
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	令和元年9月1日（2019）（ゲル乳再）第38号
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	平成10年4月1日（1998）（経特）第3号
経皮的中隔心筋焼灼術	平成24年4月1日（2012）（経中）第24号
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	平成30年11月1日（2018）（ペリ）第28号
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成16年8月1日（2004）（両ペ）第13号

植込型除細動器移植及び植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術（レーザーシースを用いるもの）	平成14年 6月 1日（2002）（ 除 ）第 13 号
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	平成20年 4月 1日（2008）（ 両除 ）第 2 号
大動脈バルーンパンピング（IABP法）	平成10年 4月 1日（1998）（ 大 ）第 28 号
腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和元年10月 1日（2019）（ 腹胃切支 ）第 9 号
腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和元年10月 1日（2019）（ 腹胃全 ）第 9 号
肝管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る）	平成28年 4月 1日（2016）（ 胆腫 ）第 5 号
腹腔鏡下肝切除術	平成28年10月 1日（2016）（ 腹肝 ）第 43 号
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	平成28年 4月 1日（2016）（ 腹膵切 ）第 32 号
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成24年 4月 1日（2012）（ 早大腸 ）第 12 号
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	平成12年 2月 1日（2000）（ 腎 ）第 44 号
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	平成30年11月 1日（2018）（ 腹腎支器 ）第 16 号
人工尿道括約筋植込・置換術	平成29年10月 1日（2017）（ 人工尿 ）第 15 号
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	平成31年 3月 1日（2019）（ 腹前支器 ）第 19 号
腹腔鏡下仙骨腔固定術	平成30年11月 1日（2018）（ 腹仙骨固 ）第 10 号
医科点数表第 2 章第10部手術の通則の12に掲げる手術の休日加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 医手休 ）第 2 号
医科点数表第 2 章第10部手術の通則の12に掲げる手術の時間外加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 医手外 ）第 2 号
医科点数表第 2 章第10部手術の通則の12に掲げる手術の深夜加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 医手深 ）第 2 号
歯科点数表第 2 章第 9 部手術の通則第 9 号に掲げる手術の休日加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 歯手休 ）第 2 号
歯科点数表第 2 章第 9 部手術の通則第 9 号に掲げる手術の時間外加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 歯手外 ）第 2 号
歯科点数表第 2 章第 9 部手術の通則第 9 号に掲げる手術の深夜加算 1	平成26年 4月 1日（2014）（ 歯手深 ）第 2 号
医科点数表第 2 章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成29年 5月 1日（2017）（ 胃瘻造 ）第 165 号
輸血管管理料（I）	平成26年 4月 1日（2014）（ 輸血 I ）第 40 号
輸血適正使用加算	平成26年 4月 1日（2014）（ 輸適 ）第 72 号
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成24年 4月 1日（2012）（ 造設前 ）第 18 号
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成29年 5月 1日（2017）（ 胃瘻造嚥 ）第 113 号
歯周組織再生誘導手術	平成24年 4月 1日（2012）（ G T R ）第 276 号
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	平成24年 4月 1日（2012）（ 人工歯根 ）第 7 号
歯根端切除手術の「注3」	平成28年 4月 1日（2016）（ 根切顕微 ）第 11 号
麻酔管理料（I）	平成 8年 4月 1日（1996）（ 麻管 I ）第 47 号

高エネルギー放射線治療	平成14年4月1日(2002)(高放)第5号
病理診断管理加算2	平成30年6月1日(2018)(病理診2)第31号
悪性腫瘍病理組織標本加算	平成30年4月1日(2018)(悪病組)第1号
口腔病理診断管理加算1	平成30年6月1日(2018)(口病診2)第9号
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成8年4月1日(1996)(補管)第2559号

【3】 その他の基準

入院時食事療養（Ⅰ）	昭和60年4月12日(1985)(食)第50号
酸素の購入価格に関する届出	平成30年4月1日(2018)(酸単)第24358号

※令和2年3月31日現在

学会施設認定

学会名	施設認定	認定年月日
日本脳神経外科学会	専門医指定訓練施設	1972年(昭和47年)1月27日
日本外科学会	専門医修練施設	1980年(昭和55年)1月1日
日本整形外科学会	認定研修施設	1983年(昭和58年)4月11日
日本眼科学会	専門医研修施設	10月1日
日本消化器外科学会	専門医修練施設	1985年(昭和60年)1月1日
日本救急医学会	専門医研修施設	1月1日
日本耳鼻咽喉科学会	専門医研修施設	4月1日
日本泌尿器科学会	専門医教育施設	1986年(昭和61年)4月1日
日本病理学会	病理医認定病院	4月1日
日本小児科学会	認定医研修施設	12月13日
日本産婦人科学会	専攻医指導施設	1988年(昭和63年)4月1日
日本内科学会	専門医教育指定病院	1989年(平成元年)4月1日
日本呼吸器外科学会	専門医関連施設	1990年(平成2年)1月1日
日本血液学会	認定医研修施設	4月1日
日本循環器学会	専門医研修施設	1991年(平成3年)4月1日
日本消化器内視鏡学会	認定指導施設	12月1日
日本呼吸器学会	認定医認定施設(内科系)	1995年(平成7年)4月1日
日本呼吸器内視鏡学会	認定医認定施設	1996年(平成8年)1月1日
日本麻酔学会	麻酔指導病院	2月16日
日本口腔外科学会	認定医研修機関	10月1日
日本神経学会	認定医教育施設	1997年(平成9年)4月1日
日本プライマリ・ケア学会	認定研修施設	7月1日
日本消化器病学会	認定施設	1999年(平成11年)1月1日
日本腎臓学会	専門医研修施設	2003年(平成15年)4月1日
日本臨床細胞学会	認定施設	4月1日
日本内分泌学会	認定教育施設	2004年(平成16年)4月1日
日本医学放射線学会	放射線専門医修練機関	4月1日
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会	認定マンモグラフィ検診施設	2005年(平成17年)4月1日
日本心血管インターベンション学会	認定研修施設	10月1日
日本臨床腫瘍学会	認定研修施設	2006年(平成18年)4月1日
日本透析医学会	専門医教育関連施設	4月1日
日本手外科学会	認定研修施設	2007年(平成19年)4月1日
日本皮膚科学会	専門医研修施設	10月1日
日本がん治療認定医機構	認定研修施設	2007年(平成19年)11月1日
日本乳癌学会	認定医・専門医関連施設	2008年(平成20年)1月1日
日本静脈経腸栄養学会	認定NST稼働施設	4月1日
日本胸部外科学会	専門医認定基幹施設	4月1日
日本心臓血管外科学会	専門医認定基幹施設	4月1日
日本血管外科学会	専門医認定基幹施設	4月1日
日本緩和医療学会	認定研修施設	2009年(平成21年)4月1日
日本医療薬学会	がん専門薬剤師研修施設	2010年(平成22年)1月1日
日本アフレスミス学会	認定施設	2010年(平成22年)1月1日
日本外傷学会	外傷専門医研修施設	2011年(平成23年)12月1日
日本アレルギー学会	認定教育施設	2013年(平成25年)7月1日
日本脳卒中学会	専門医研修教育病院	2014年(平成26年)1月1日
日本ステンドクラフト実施基準管理委員会	血管内治療実施施設	2015年(平成27年)4月21日
日本胆道学会	指導施設	2016年(平成28年)5月10日
日本臨床神経生理学会	認定施設	2017年(平成29年)10月1日
日本糖尿病学会	認定教育施設I	11月26日
日本不整脈心電学会	専門医研修施設	2018年(平成30年)4月1日
日本形成外科学会	認定教育関連施設	2019年(平成31年)4月1日
日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構	遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設	4月1日

令和2年1月1日現在

名古屋掖済会病院の沿革

1946 (昭和21) 年	5月2日	診療科目 内科 (小児科含む)・外科・眼科・ 耳鼻咽喉科・歯科・放射線科	病床数 30床 6診療科 として開設
1948 (昭和23) 年	11月8日	病院における診療を開始 (開院記念日)	
1951 (昭和26) 年	7月15日	現病院名 名古屋掖済会病院に改称	
1964 (昭和39) 年	8月5日	救急病院として告示される	
1968 (昭和43) 年	7月1日	総合病院の許可を受ける	
1978 (昭和53) 年	5月23日	救命救急センター開設	病床数 376床
1980 (昭和55) 年	3月12日	臨床研修を行う病院に指定される	
1984 (昭和59) 年	8月1日	南館完成	病床数 684床
1985 (昭和60) 年	4月9日	北館改修	病床数 662床
1988 (昭和63) 年	3月29日	外国医師または外国歯科医師が行う臨床修練病院に指定 される	
1994 (平成6) 年	1月1日	病診連携対策室 (現 医療連携室) 開設	
1996 (平成8) 年	11月26日	愛知県より災害拠点病院に指定される	
2001 (平成13) 年	2月19日	日本医療機能評価機構から病院機能評価認定を受ける	
	4月1日	歯科医師臨床研修を行う施設に指定される	
2002 (平成14) 年	2月1日	オーダリングシステム稼働	
2003 (平成15) 年	12月15日	緩和・化学療法センター開設	
2004 (平成16) 年	7月1日	開放型病床 (5床) を設置し運用開始	
2005 (平成17) 年	6月1日	電子カルテの運用開始	
2006 (平成18) 年	4月3日	新・救命救急センター開設	
2007 (平成19) 年	9月26日	愛知県より地域医療支援病院の承認を受ける	
2010 (平成22) 年	2月18日	愛知県より愛知県肝疾患専門医療機関に指定される	
	6月1日	愛知県より愛知県がん診療拠点病院に指定を受ける	
2013 (平成25) 年	1月1日	卒後臨床研修評価機構から認定を受ける	
2016 (平成28) 年	11月1日	入院棟完成 病床数 602床	
2017 (平成29) 年	12月1日	地域包括ケア病棟稼働	

職 種 別 職 員 数

令和2年(2020年)1月1日現在

本 院

	常 勤		非 常 勤	合 計
	男	女		
医 師	102	45	73	220〔198〕
歯 科 医 師	5		3	8〔7〕
研 修 医	20	15		35〔33〕
助 産 師		12	2	14〔14〕
看 護 師	81	529	26	636〔630〕
准 看 護 師		5	2	7〔9〕
看 護 補 助		26		26〔26〕
薬 剤 師	18	22	2	42〔38〕
臨 床 検 査 技 師	12	34	3	49〔46〕
診 療 放 射 線 技 師	30	9	1	40〔40〕
歯 科 技 工 士	1			1〔2〕
歯 科 衛 生 士		5		5〔4〕
理 学 療 法 士	15	7	1	23〔24〕
作 業 療 法 士	9	3	1	13〔13〕
言 語 聴 覚 士	1	5		6〔6〕
義 肢 装 具 士		1		1〔1〕
管 理 栄 養 士	2	6		8〔8〕
臨 床 工 学 技 士	7	5		12〔10〕
そ の 他 技 師	9	3	2	14〔12〕
医療ソーシャルワーカー	2	4		6〔8〕
事 務	46	78	9	133〔135〕
技 能 労 務 員	6	8	1	15〔16〕
合 計	366	822	126	1,314〔1,280〕

埠頭診療所

医 師			1	1〔1〕
看 護 師			1	1〔1〕
事 務			1	1〔1〕
合 計			3	3〔3〕

えきさい看護専門学校

副 校 長		1		1〔1〕
教 務 主 任		1		1〔1〕
副 教 務 主 任		1		1〔1〕
専 任 教 員	1	10		11〔10〕
事 務	2	2		4〔4〕
合 計	3	15		18〔17〕

〔 〕：平成31年(2019年)1月1日現在の数値

I 医療活動に関する実績

1. 患者数・平均在院日数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

各科別患者数

	外来患者延数	入院患者延数	平均在院日数
内科	33,415 [32,951]	21,523 [17,158]	20.2 [19.4]
精神科	8,946 [8,892]	477 [288]	7.2 [4.4]
脳神経内科	19,922 [19,410]	17,931 [15,905]	15.3 [14.5]
呼吸器内科	21,655 [23,648]	21,473 [23,234]	14.2 [14.0]
消化器科	29,659 [29,407]	18,365 [17,461]	11.4 [11.8]
循環器科	31,163 [33,232]	19,385 [18,459]	9.7 [10.1]
小児科	23,038 [23,626]	5,456 [5,508]	4.1 [4.0]
外科	17,789 [17,407]	15,785 [17,033]	11.7 [12.6]
整形外科	36,992 [41,131]	24,480 [25,259]	12.4 [13.9]
リウマチ科	3,036 —	151 —	5.9 —
形成外科	3,163 [2,549]	688 [311]	7.6 [5.1]
脳神経外科	10,774 [10,956]	14,240 [10,832]	20.3 [17.9]
心臓外科	3,395 [3,820]	3,365 [3,611]	20.1 [21.9]
皮膚科	13,322 [14,467]	1,569 [1,219]	16.5 [17.0]
泌尿器科	15,949 [13,463]	8,152 [7,524]	9.0 [9.7]
産婦人科	14,239 [14,669]	5,662 [5,532]	6.1 [6.8]
眼科	7,581 [8,155]	333 [451]	2.2 [2.1]
耳鼻咽喉科	16,817 [16,249]	2,628 [2,406]	7.8 [7.6]
放射線科	3,863 [3,361]	—	—
麻酔科	— [125]	—	—
歯科	14,677 [15,190]	1,855 [1,874]	4.2 [4.9]
合計	329,395 [332,708]	183,518 [174,065]	11.5 [11.6]
埠頭診療所	626 [745]	—	—

[] : 平成30年度の数値

※入院患者延数には退院患者を含みません。

※麻酔科外来開設 (H28.3.1 ~ H30.5.14)

※リウマチ科外来開設 (H31.4.1 ~)

過去3年間の患者数

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
入院患者延数	173,957	174,065	183,518
1日平均	476.6	476.9	501.4
外来患者延数	335,409	332,708	329,395
1日平均	1,374.6	1,363.6	1,366.8

2. 病歴管理課統計 (2019年1月~12月)

1) 退院患者疾患別統計表 (診療科別) (転科を含まない)

コード	病名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	リウ	救
I	(A00-B99) 感染症及び寄生虫症	448	0	87	203	21	2	0	2	7	1	3	0	9	2	25	40	5	0	0	13	6	6	0	16
II	(C00-D48) 新生物(腫瘍)	2,709	0	378	23	533	32	0	53	1	412	313	0	43	52	3	486	0	17	72	289	0	2	0	0
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	120	0	28	11	8	1	0	1	0	4	9	0	0	0	4	10	4	0	0	37	0	0	0	3
IV	(E00-E90) 内分泌・栄養及び代謝疾患	405	0	40	72	11	2	1	3	0	0	1	0	0	0	31	18	26	2	0	8	24	127	0	39
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	36	0	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	2	0	0	3	2	0	0	11
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	497	0	2	43	0	30	0	52	0	0	0	0	12	0	311	24	4	2	0	0	0	0	2	15
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	148	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	127	0	0	3	0	0	15	0	0	0	0	0	1
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	92	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	77	0	4	0	1	1	0	0	0	0	0	4
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	2,869	0	35	3	5	287	118	4	0	0	0	0	1	0	574	9	1,778	0	0	3	16	2	0	34
X	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	2,083	0	78	591	33	1	0	0	0	3	1	0	161	3	84	850	81	0	0	44	29	32	0	92
XI	(K00-K93) 消化器系の疾患	2,022	0	833	24	732	1	0	0	0	1	3	0	3	396	6	2	3	3	1	1	5	1	0	7
XII	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	136	0	3	18	1	1	0	16	63	0	1	0	5	9	3	2	2	5	0	1	1	0	0	5
XIII	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	478	0	7	47	0	63	1	281	0	2	0	0	0	0	22	9	2	0	0	1	8	1	14	20
XIV	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	932	0	44	62	9	0	5	1	0	376	87	0	0	0	39	24	56	0	1	23	128	23	0	54
XV	(O00-O99) 妊娠・分娩及び産褥	480	0	0	0	0	0	0	0	0	0	479	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
XVI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	107	0	0	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XVII	(Q00-Q99) 先天奇形・変形及び染色体異常	36	0	0	10	0	4	0	2	0	3	0	0	6	2	0	0	0	5	0	0	4	0	0	0
XVIII	(R00-R99) 症状・徴候及び異常臨床所見 異常検査所見で他に分類されないもの	250	0	13	108	5	2	0	1	0	13	1	0	12	0	25	19	21	0	0	4	10	3	0	13
XIX	(S00-T98) 損傷・中毒及びその他の外因の影響	2,185	0	23	72	39	263	35	1,501	1	7	5	0	4	22	15	3	9	30	0	7	11	3	6	129
XX	(V01-Y98) 傷病及び死亡の外因	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
XXI	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	合計	16,034	0	1,574	1,405	1,397	689	160	1,917	72	822	903	127	333	486	1,158	1,498	1,994	80	74	435	244	201	22	443

2) 死亡退院患者疾病別統計表 (診療科別)

コード	病名	総数	精	消	小	外	脳	心	整	皮	泌	産	眼	耳	歯	神	呼	循	形	緩	血	腎	糖	リウ	救	
I	(A00-B99) 感染症及び寄生虫症	31	0	5	0	2	0	1	1	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3	1	2	0	4	
II	(C00-D48) 新生物 (腫瘍)	324	0	70	0	51	2	0	1	0	13	13	0	3	6	0	73	0	0	62	30	0	0	0	0	
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
IV	(E00-E90) 内分泌・栄養及び代謝疾患	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	15	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	2	0	0	0	0	0	0	6	
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	119	0	4	0	0	24	8	1	0	0	0	0	0	0	30	4	36	0	0	3	3	2	0	4	
X	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	164	0	11	0	7	2	0	1	0	0	0	0	0	0	21	65	15	0	0	8	5	9	0	20	
XI	(K00-K93) 消化器系の疾患	39	0	19	0	12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	1	0	0	1	
XII	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
XIII	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
XIV	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	20	0	3	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	5	2	0	3	
XV	(O00-O99) 妊娠・分娩及び産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
XVI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
XVII	(Q00-Q99) 先天奇形・変形及び染色体異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
XVIII	(R00-R99) 症状・徴候及び異常臨床所見 異常検査所見で他に分類されないもの	33	0	4	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	3	3	6	0	0	1	1	1	1	0	8
XIX	(S00-T98) 損傷・中毒及びその他の外因の影響	22	0	0	0	0	14	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
XX	(V01-Y98) 傷病及び死亡の外因	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
XXI	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	776	0	117	0	76	43	11	7	0	17	14	0	5	6	66	147	72	0	62	46	17	17	0	53	

3) 診療科別上位3位疾病退院患者数 2019年1月～12月

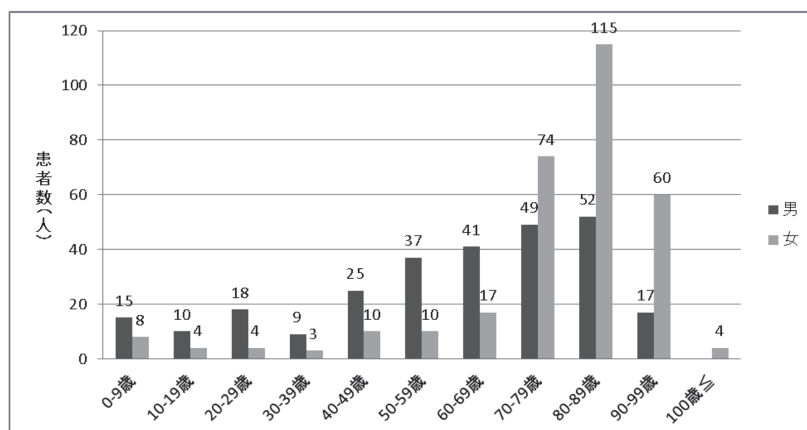
診療科	ICD-10	病名	合計
全科	I20	狭心症	829
	J18	肺炎, 病原体不詳	633
	C34	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	529
消化器内科	K80	胆石症	131
	K83	胆道のその他の疾患	125
	C16	胃の悪性新生物<腫瘍>	120
小児科	J20	急性気管支炎	111
	A08	ウイルス性及びその他の明示された腸管感染症	92
	R56	けいれん<痙攣>, 他に分類されないもの	86
外科	K40	そけい<鼠径>ヘルニア	139
	K35	急性虫垂炎	138
	K56	麻痺性イレウス及び腸閉塞, ヘルニアを伴わないもの	130
脳神経外科	S06	頭蓋内損傷	170
	I62	その他の非外傷性頭蓋内出血	57
	I63	脳梗塞	48
心臓血管外科	I71	大動脈瘤及び解離	61
	T82	心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片の合併症	29
	I20	狭心症	18
整形外科	S72	大腿骨骨折	356
	S52	前腕の骨折	249
	S62	手首及び手の骨折	191
皮膚科	L03	蜂巣炎<蜂窩織炎>	51
	L89	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	5
	B02	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	4
泌尿器科	N20	腎結石及び尿管結石	171
	C61	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	170
	C67	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	127
産婦人科	O80	単胎自然分娩	236
	O82	帝王切開による単胎分娩	101
	C56	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	67
眼科	H25	老人性白内障	127
耳鼻咽喉科	H81	前庭機能障害	37
	J32	慢性副鼻腔炎	37
	J03	急性扁桃炎	33
	J36	扁桃周囲膿瘍	33
歯科・口腔外科	K01	埋伏歯	251
	K07	歯顎顔面(先天)異常 [不正咬合を含む]	69
	K09	口腔部のう<嚢>胞, 他に分類されないもの	30
脳神経内科	I63	脳梗塞	427
	I61	脳内出血	130
	G40	てんかん	85

診療科	ICD-10	病名	合計
呼吸器内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	472
	J18	肺炎, 病原体不詳	411
	J84	その他の間質性肺疾患	85
循環器内科	I20	狭心症	811
	I50	心不全	362
	I48	心房細動及び粗動	165
形成外科	S02	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	24
	H02	眼瞼のその他の障害	15
	D17	良性脂肪腫性新生物<腫瘍> (脂肪腫を含む)	4
	L05	毛巣のう<囊>胞	4
緩和ケア内科	C34	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	18
	C50	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9
	C18	結腸の悪性新生物<腫瘍>	7
	C32	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	7
血液内科	C83	非ろ<濾>胞性リンパ腫	70
	C92	骨髄性白血病	56
	D46	骨髄異形成症候群	36
腎臓内科	N18	慢性腎臓病	68
	E87	その他の体液, 電解質及び酸塩基平衡障害	19
	N17	急性腎不全	16
糖尿病・内分泌内科	E11	2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	81
	N39	尿路系のその他の障害	18
	J18	肺炎, 病原体不詳	16
リウマチ科	M06	その他の関節リウマチ	8
	M72	線維芽細胞性障害	3
	G56	上肢の単ニューロパチ<シ>ー	2
	S68	手首及び手の外傷性切断	2
救急科	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	43
	N39	尿路系のその他の障害	30
	T50	利尿薬, その他及び詳細不明の薬物, 薬剤及び生物学的製剤による中毒	30

※精神科は退院患者無し

4) 日本外傷データベース登録症例 対象期間（入院日）：2019年1月1日～2019年12月31日

1. 総登録数 582症例（男：273 女：309 / 平均年齢：68.8歳）



2. 死亡退院数 42症例
うち、来院時CPA患者：19症例

3. 診療科別登録数

整形外科	375
脳神経外科	150
救急科（救急専従医）	47
外科	9
呼吸器内科	1

4. 受傷機転別症例数と割合

受傷機転	症例数	割合
転倒	389	66.8%
交通事故	85	14.6%
墜落・転落	76	13.1%
その他の鋭的・鈍的損傷	12	2.1%
機械による外傷	11	1.9%
重量物による挟圧	3	0.5%
落下・飛来物	3	0.5%
電車に轢過、接触等	2	0.3%
不明	1	0.2%
総計	582	100.0%

5. ISSカテゴリー別症例数と死亡数（ISS：Injury Severity Score）

ISS	症例数	割合	ISS	死亡数	割合
1-8	60	10.3%	1-8	0	0.0%
9-15	402	69.1%	9-15	6	14.3%
16-24	69	11.9%	16-24	7	16.7%
25-40	36	6.2%	25-40	16	38.1%
41-75	15	2.6%	41-75	13	31.0%
総数	582	100.0%	総計	42	100.0%

5) 院内がん登録2018年症例全国集計

全登録数：1071症例

《期間》

2018年1月1日～12月31日

調査用日付（起算日）自施設診断：自施設診断日

他施設診断：当該腫瘍初診日

《対象症例》

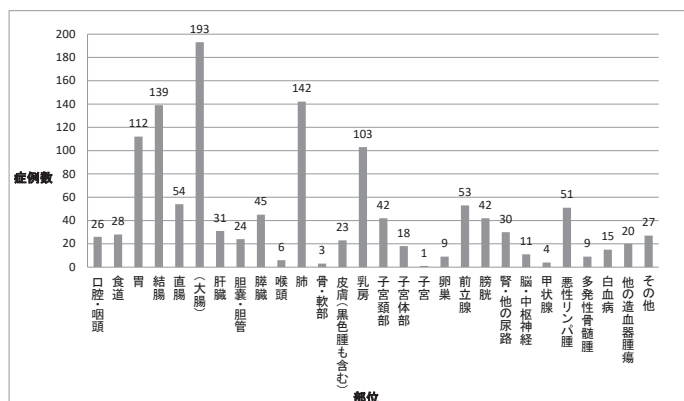
ICD-O-3における形態コードの性状コードが2（上皮内癌）もしくは3（悪性・原発部位）のもの上記に加えて、以下の腫瘍についても登録対象とする。

- ・頭蓋内に原発した、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍
- ・消化管間質腫瘍（GIST）（性状不詳および良性を含む）
- ・境界悪性の卵巣腫瘍の一部

I 部位別総数（症例区分80を除く ※1）

部位分類コード対応表参照

n = 1068



※1 症例区分80を除く理由

症例区分80（その他）はセカンドオピニオン症例等に選択される。80の割合が各施設でばらついているため、集計時には除外された。

II 主要5部位癌登録数（UICC-TNM分類 ステージ別）

《対象症例》

- ・癌腫のみ
- ・症例区分20または30（20：自施設診断・自施設初回治療開始、30：他施設診断・自施設初回治療開始）
- ・術後病理学的ステージにおいては上記に加えて、外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果の区分が手術なしでない例

胃癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	—	33	7	14	31	17	—	0	102
術後病理学的	—	40	4	9	7	0	1	0	61

部位分類コード対応

部位名	第1段階 ICD-O-3 形態コード	第2段階 ICD-O-3 部位コード
口腔・咽頭		C00-C14
食道		C15
胃		C16
結腸		C18
直腸		C19-C20
(大腸)		C18-C20
肝臓		C22
胆嚢・胆管		C23-C24
膵臓		C25
喉頭		C32
肺		C33-34
骨・軟部		C40-C41, C47, C49
皮膚(黒色腫も含む)		C44
乳房		C50
子宮頸部		C53
子宮体部		C54
子宮		C55
卵巣		C56
前立腺		C61
膀胱		C67
腎・他の尿路		C64-C66, C68
脳・中枢神経		C70, C71, C72 C751-C753
甲状腺		C73
悪性リンパ腫	959-972 974-975	
多発性骨髄腫	973, 976	
白血病	980-994	
他の造血器腫瘍	995-998, 999	C421
その他		第1段階、第2段階で変換された以外の症例

大腸癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	2	15	47	28	30	57	-	1	180
術後病理学的	26	35	43	34	21	1	3	0	163

肝臓癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	0	9	3	7	7	2	-	0	28
術後病理学的	0	3	1	1	1	0	0	0	6

肺癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	1	29	6	15	50	7	-	0	108
術後病理学的	2	23	7	0	1	0	0	0	33

乳癌 UICC-TNM分類 ステージ別

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	該当せず	合計
治療前	7	38	30	11	8	1	-	0	95
術後病理学的	6	29	25	12	0	0	14	0	86

*分類・定義・集計方法は、院内がん登録全国集計報告書（国立がん研究センター）に基づき集計しています。

*2020年4月集計時のデータとなります。

6) 当該2次医療圏または隣接する医療圏に居住するがん患者における診療実績

《期間》

2019年1月1日～12月31日

年間新入院患者数 ^{*1}	16,011人
年間新入院がん患者数	2,045人
年間外来がん患者のべ数	32,591人
年間院内死亡がん患者数	324人

※1 年間新入院患者数とは、がん以外の疾患による入院患者も含めた全入院患者数である。

	2次医療圏名	外来患者数	入院患者数
全患者		32,591	2,045
当該2次医療圏	名古屋・尾張中部医療圏	30,718	1,946
隣接する医療圏	海部医療圏	1,176	58
	知多半島医療圏	216	6
	尾張西部医療圏	81	3
	尾張北部医療圏	21	4
	尾張東部医療圏	18	0

名称	区域
名古屋・尾張中部医療圏	名古屋市、清須市、北名古屋市、豊山町
海部医療圏	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村
知多半島医療圏	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
尾張北部医療圏	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町
尾張東部医療圏	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張西部医療圏	一宮市、稲沢市

3. 手術件数・術式等、麻酔件数、中央手術部統計

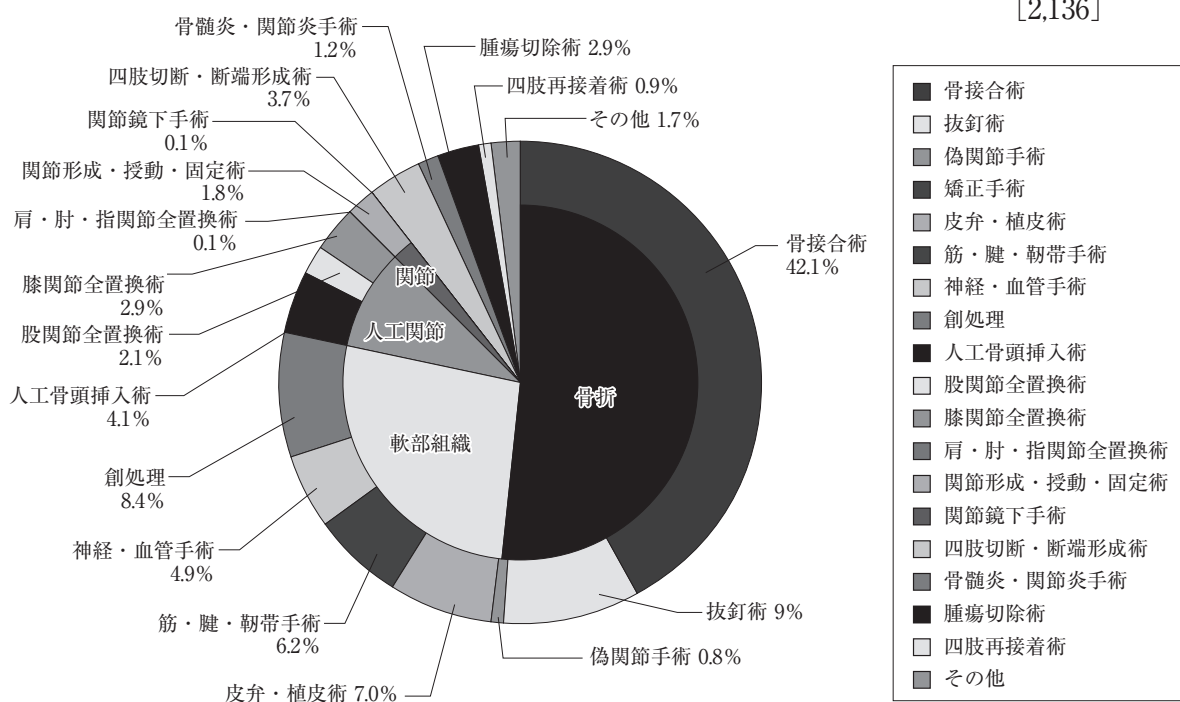
1) 整形外科 (2019年1月1日～12月31日)

[] : 2018年1月1日～12月31日

整形外科手術分類術式別手術件数 (外来手術件数を含む)

術式		1～4月	5～8月	9～12月	合計		
1	骨折	骨接合術	286	300	356	942	42.1%
2		抜釘術	70	63	68	201	9.0%
3		偽関節手術	6	9	4	19	0.8%
4		矯正手術	1	0	0	1	0.0%
5	軟部組織	皮弁・植皮術	58	54	45	157	7.0%
6		筋・腱・靭帯手術	43	58	37	138	6.2%
7		神経・血管手術	38	43	29	110	4.9%
8		創処理	63	45	79	187	8.4%
9	人工関節	人工骨頭挿入術	32	31	29	92	4.1%
10		股関節全置換術	19	16	11	46	2.1%
11		膝関節全置換術	21	18	25	64	2.9%
12		肩・肘・指関節全置換術	3	0	0	3	0.1%
13	関節	関節形成・授動・固定術	16	15	10	41	1.8%
14		関節鏡下手術	1	0	2	3	0.1%
15	四肢切断・断端形成	四肢切断・断端形成術	30	24	28	82	3.7%
16	骨髄炎・関節炎	骨髄炎・関節炎手術	13	5	9	27	1.2%
17	腫瘍	腫瘍切除術	20	27	18	65	2.9%
18	四肢再接着	四肢再接着術	9	10	2	21	0.9%
19	その他	その他	12	3	23	38	1.7%
合計		741	721	775	2,237	100.0%	

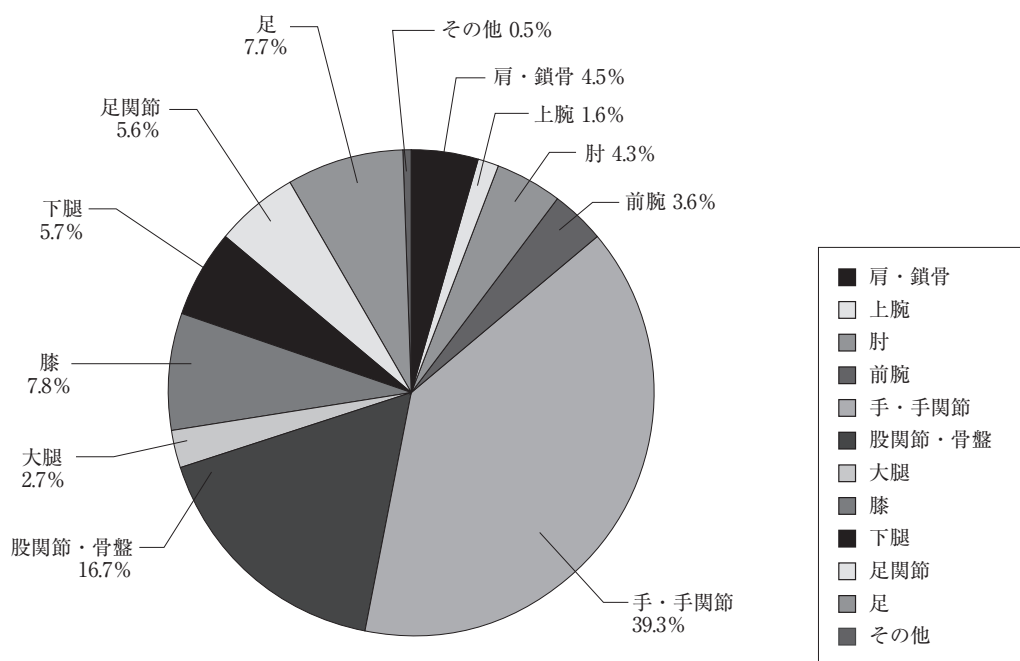
[2,136]



整形外科手術分類部位別手術件数 (2019. 1 ~ 2019. 12)

		1 ~ 4 月	5 ~ 8 月	9 ~ 12 月	合 計	
1	肩・鎖骨	31	34	35	100	4.5%
2	上腕	17	10	9	36	1.6%
3	肘	23	37	37	97	4.3%
4	前腕	34	23	24	81	3.6%
5	手・手関節	312	312	255	879	39.3%
6	股関節・骨盤	127	113	134	374	16.7%
7	大腿	19	18	24	61	2.7%
8	膝	81	42	51	174	7.8%
9	下腿	35	37	55	127	5.7%
10	足関節	19	38	68	125	5.6%
11	足	42	49	81	172	7.7%
12	その他	1	8	2	11	0.5%
	合計	741	721	775	2,237	100.0%

2018年 [2,136]



整形外科 月別手術件数 (2019. 1 ~ 2019. 12)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
件 数	177	177	205	182	169	168	182	201	172	203	184	217	2,237
うち緊急	51	47	54	59	66	46	48	52	63	44	55	80	665

*外来手術を含む

2018年 [2,136]

2) 形成外科 2019年度 (2019/4/1-2020/3/31)

形成外科外来手術実績

総手術手技件数：424 (入院：192、外来：232)

以下 手術手技件数抜粋

顔面骨骨折 (合計)：	80
眼窩底骨折・眼窩内側壁骨折・視神経管骨折：	27
鼻骨骨折：	33
頬骨骨折・前頭骨骨折・上顎骨骨折など：	20
眼瞼下垂・睫毛内反・眼瞼外反：	52
良性腫瘍 (粉瘤・脂肪腫など)：	138
悪性腫瘍 (再建含む)：	34
瘢痕拘縮形成：	6
植皮：	24
局所皮弁・筋弁：	17

3) 外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

総手術	1,021例 (201)
全身麻酔	824例 (176)
脊椎麻酔	127例 (21)
局所麻酔	70例 (4)
	() 内緊急手術

虫垂炎手術	95例	(77)
ヘルニア手術 (大人)	65例	(21)
ヘルニア手術 (小人)	5例	(0)
痔疾手術	18例	(0)
胆嚢摘出術	128例	(114)
総胆管切石術	6例	(0)
イレウス手術	46例	(6)
小腸悪性腫瘍手術	3例	(1)
腹膜炎手術	22例	(0)
脾臓摘出術	1例	(0)
胃切除術	40例	(10) <20>
胃全摘術	13例	(0) <1>
結腸切除術	84例	(46)
直腸低位切除術	40例	(24) <11>

直腸切斷術	6例	(6)
ストーマ造設・閉鎖	4例	(0)
乳癌手術	83例	(0)
肺切除術	46例	(9)
気胸手術	20例	(19)
食道切除術	5例	(0)
臍頭十二指腸切除術	13例	(0)
臍体尾部切除術	1例	(0)
肝切除術	13例	(6)

() 内は鏡視下手術 < > 内はロボット支援下手術

4) 眼科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年1月1日～12月31日の数値

白内障手術 (水晶体再建術)	214件	(うち日帰り手術49件) [323件]
硝子体切除術	0件	[2件]
後発白内障レーザー切除術	79件	[71件]
網膜光凝固術 (通常のもの)	75件	[96件]
同上 (その他特殊なもの)	157件	[121件]
緑内障：レーザー虹彩切開術	10件	[4件]
緑内障：虹彩切除術	0件	[1件]
翼状片手術	2件	[3件]
角膜・強膜異物除去術	3件	[5件]
結膜下異物除去術	0件	[1件]
結膜結石除去術	2件	[5件]
結膜肉芽腫摘出術	0件	[1件]
マイボーム腺切開術	0件	[2件]
涙点プラグ挿入術	0件	[0件]
眼瞼下垂症手術	0件	[2件]
眼瞼内反症手術	0件	[1件]
前房・虹彩内異物除去術	0件	[2件]
硝子体茎頭微鏡下離断術	0件	[1件]
眼瞼結膜腫瘍手術	2件	[1件]
瞼縁縫合術	0件	[1件]
結膜縫合術	0件	[1件]
霰粒腫摘出術	1件	[1件]
角膜・強膜縫合術	1件	[0件]
結膜嚢形成術	1件	[0件]

合計 547件 [645件]

5) 泌尿器科 (2019年4月～3月)

術 式	件数
ロボット支援前立腺全摘術 (RARP)	61件
ロボット支援腎部分切除術 (RAPN)	8件
前立腺被膜下摘出術	1件
膀胱全摘術+回腸導管造設術	9件
開腹膀胱部分切除術	1件
腹腔鏡下腎摘出手術	30件
開腹腎摘出術	4件
開腹腎部分切除術	2件
腹腔鏡下尿膜管摘出術	4件
腹腔鏡下副腎摘出術	5件
腹腔鏡下仙骨腔固定術	5件
停留精巣固定術	2件
包茎手術	9件
経皮的腎瘻造設術	14件
TUL (f-TUL含む)	80件
TUR-BT	119件
PNL	6件
TUR-P	8件
HoLEP	10件
精巣摘出術	6件
精巣固定術	1件
精巣白膜縫合術	1件
陰嚢水腫根治術	3件
高位除辜術	6件
経尿道の内尿道切開術	1件
経尿道の膀胱結石除去術	16件
経尿道の尿管ステント留置術	14件
経尿道の尿管狭窄拡張術	2件
膀胱全摘術+回腸導管造設術	9件
膀胱高位切開術	1件
膀胱瘻造設術	4件
合計	442件

6) 歯科・口腔外科 (2019年4月～2020年3月)

2019年4月～2020年3月分の受診症例

			症例数
先天異常・ 発育異常	唇裂口蓋裂	唇(顎)裂	0
		口蓋裂	1
		唇顎口蓋裂	1
		その他の唇裂口蓋裂	0
	顎変形症	下顎前突症	1
		その他の顎変形症	1
その他の先天異常・発育異常			8
外 傷	骨 折	歯槽骨骨折	4
		上顎骨骨折	5
		下顎骨骨折	15
		頬骨・頬骨弓骨折	2
	歯の外傷		45
軟組織創傷			136
炎 症	膿 瘍		21
	顎骨炎	BRONJ	2
		その他の顎骨炎	66
	上顎洞炎		32
	特異性炎		1
	インプラント周囲炎		5
睡眠時無呼吸症候群			0
インプラント症例			1
口腔粘膜疾患	口腔乾燥症		27
	白板症		53
	扁平苔癬		50
	ウイルス性疾患		12
	その他の口腔粘膜疾患		214
囊 胞	歯源性嚢胞		42
	非歯源性嚢胞		24
	軟組織嚢胞		52
良性腫瘍 および 腫瘍類似疾患	歯源性腫瘍	エナメル上皮腫	4
		その他の歯源性腫瘍	13
	非歯源性腫瘍		83
	腫瘍類似疾患		55
歯科心身症			46
顎関節疾患	顎関節症		111
	顎関節脱臼		7
	顎関節強直症		0
	咀嚼筋腱・腱膜過形成症		0
神経性疾患	神経痛		21
	神経麻痺		8
	非定型顔面痛		0
	その他の神経性疾患		0
唾液腺疾患	唾液腺炎		9
	唾石症		14
	唾液腺腫瘍	良性唾液腺腫瘍	6
		悪性唾液腺腫瘍	1

		症例数	
悪性腫瘍	癌 腫	口唇	3
		頬粘膜	0
		歯肉	4
		口蓋	1
		舌	6
		口底	1
	肉腫	0	
	悪性黒色腫	0	
悪性リンパ腫	0		
その他の悪性腫瘍	3		
歯	P,Perなど	1064	
	Perico、埋伏歯、位置異常	1050	

2019年4月～2020年3月分の入院手術症例数

		症例数	
A-1	歯・歯槽外科手術	智歯抜歯術	358
		智歯以外の抜歯術	74
		歯根端切除術	6
		その他の手術	0
A-2	補綴前外科手術／顎堤形成手術／骨移植手術	顎堤形成術	0
		歯槽骨延長術	0
		骨隆起形成術	5
		その他の手術	0
A-3	口腔・顎・顔面インプラントおよび関連手術	インプラント植立術	0
		インプラント摘出術	0
		上顎洞底挙上術	0
		その他の手術	0
B-1	消炎手術	膿瘍切開術	10
		顎骨骨髓炎消炎手術	4
		腐骨除去術	6
		その他の手術	2
B-2	良性腫瘍・嚢胞・腫瘤形成性疾患等の手術	軟組織腫瘍切除術	8
		顎骨腫瘍切除術	32
		軟組織嚢胞摘出・開窓術	1
		顎骨嚢胞摘出・開窓術	40
		その他の手術	0
B-3	唾液腺関連手術	唾石摘出術	2
		顎下腺摘出術	0
		舌下腺摘出術	0
		唾液腺良性腫瘍手術	1
		唾液腺悪性腫瘍手術	1
		その他の手術	0
B-4	上顎洞関連手術	口腔上顎洞瘻閉鎖術	0
		上顎洞根治術	1
		その他の手術	0

			症例数
C-1	顎顔面外傷手術/異物除去手術	上顎骨骨折手術	2
		下顎骨骨折手術（関節突起以外）	8
		関節突起骨折手術	7
		頬骨・頬骨弓骨折手術	0
		顔面多発骨折手術	1
		異物除去術	9
		その他の手術	2
C-2	顎変形症関連手術/顎顔面骨延長術	歯槽部骨切り術	0
		Le Fort I 型骨切り術	0
		下顎枝垂直骨切り術	0
		下顎枝矢状分割術	1
		オトガイ形成術	0
		骨延長術	0
		舌形成術（巨舌症）	0
その他の手術	0		
C-3	顎関節手術および関連処置	顎関節鏡視下手術	0
		顎関節形成術	0
		顎関節強直症手術	0
		顎関節脱臼観血的手術	0
		その他の手術	0
D-1	癌／前癌病変関連手術 (唾液腺悪性腫瘍はB-3)	舌部分切除術	4
		舌半側切除術	0
		舌全摘術	0
		頬粘膜・口底・口蓋・口唇切除術	2
		上顎部分切除術	0
		上顎全摘出術	0
		下顎辺縁切除術	0
		下顎区域切除術	2
		下顎半側切除術	2
		選択的頸部郭清術	4
		根治的頸部郭清術	3
		その他の手術	0
D-2	再建外科手術	局所皮弁移植術	1
		人工材料を用いた顎骨再建術	4
		自家骨を用いた顎骨再建術	1
		大型の有茎（筋）皮弁を用いた再建術	2
		自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付）	0
		その他の手術	0
D-3	唇顎口蓋裂手術関連	口唇形成術	0
		口蓋形成術	0
		口唇外鼻修正術	0
		顎裂部骨移植術	0
		鼻口腔瘻閉鎖術	0
		その他の手術	0

7) 脳神経外科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

年度	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年
入院患者数	717件	598件	515件	501件	565件	567件	550件	525件
通常手術	315件	240件	233件	228件	210件	216件	221件	209件
血管内手術	112件	89件	71件	58件	78件	70件	56件	48件
手術総数	427件	329件	304件	286件	288件	286件	277件	257件
通常手術内訳								
脳動脈瘤	26件	16件	18件	12件	19件	29件	18件	21件
脳内血腫	14件	11件	12件	9件	9件	9件	8件	10件
脳腫瘍	14件	12件	11件	11件	5件	12件	10件	19件
頭部外傷	10件	9件	7件	10件	14件	7件	12件	10件
水頭症	11件	11件	18件	16件	14件	10件	16件	16件
慢性硬膜下血腫	90件	75件	73件	64件	59件	52件	62件	56件
脳膿瘍	1件	4件	3件	4件	0件	2件	1件	3件
頭蓋形成術	10件	6件	7件	7件	5件	12件	8件	13件
脊髄、末梢神経	97件	74件	56件	74件	66件	61件	46件	40件
その他	42件	22件	28件	21件	19件	22件	40件	21件
血管内手術内訳								
動脈瘤塞栓術	25件	22件	27件	18件	30件			
閉塞性血管障害	78件	60件	38件	36件	45件			
その他	9件	7件	6件	4件	3件			

8) 心臓血管外科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

心臓血管外科手術例

心臓	45	冠動脈	30	1枝バイパス	1
				2枝バイパス	10
				3枝バイパス	16
				4枝以上バイパス	3
				心室中隔穿孔	0
				その他 (Dor) 同時	0
				うち人工心肺非使用冠動脈バイパス	3
		弁膜症	12	人工弁置換	10
				弁形成	2
		先天性	0		0
その他	3		3		
血管	58	大動脈	34	胸部大動脈 (開胸)	11
				胸部大動脈 (ステントグラフト)	1
				腹部大動脈 (開腹)	8
				腹部大動脈 (ステントグラフト)	14
		末梢血管	24	末梢血管	24
シャント	26			内シャント新規作成	25
				内シャント血栓除去	1
ペースメーカー	30			新規	3
				交換	27
その他	13			その他	13
総数	172				

合併手術は主たる手術のみにカウント。

(弁膜症+バイパス手術、大動脈+バイパス手術は、それぞれ弁膜症、大動脈手術のみにカウント)

(弁形成+弁置換は弁置換にカウント)

9) 耳鼻いんこう科 (2019年4月～2020年3月)

中央手術室症例

術式		月別例数												計
		H31	R1										R2	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
耳鼻咽喉科	先天性耳瘻管摘出術					2							1	3
	鼓膜チューブ挿入術	2	1	1	1			1						6
	鼓膜穿孔閉鎖術 (一連につき)			1										1
	中耳根治手術				1					1				2
	鼓膜形成手術							1		1				2
	鼻甲介切除術	2		4	1	2	4	4		2	1		4	24
	粘膜下鼻甲介骨切除術	1	1											2
	鼻茸摘出術	1								1				2
	上顎洞性後鼻孔 ポリープ切除術											1		1
	鼻副鼻腔腫瘍摘出術		1		1									2
	翼突管神経切除術(経鼻腔)	2	3							1				6
	鼻中隔矯正術	2	2	4	3	2	4	4	2	2		1	2	28
	上顎洞根治手術					1				1				2
	鼻内蝶形洞根治手術									1				1
	上顎洞篩骨洞根治手術	1												1
	上顎洞篩骨洞蝶 形洞根治手術								1					1
	アデノイド切除術	2	1	2	2			2			2	1		12
	口蓋扁桃手術2.摘出	6	4	6	8	10	8	4	2	1	6	8	4	67
	気管切開術	1			2	1		1		1	2		3	11
	声帯ポリープ切除術 (直達咽頭鏡)	1		1				1		1			2	6
	喉頭腫瘍摘出術2. 直達鏡によるもの				3							1		4
	喉頭悪性腫瘍手術1.切除					1								1
	喉頭悪性腫瘍手術2.全摘											1		1
	舌小帯形成手術					1								1
	唾石摘出術1.表在性のもの	1												1
	顎下腺腫瘍摘出術	2					1		2					5
	耳下腺腫瘍摘出術(浅葉)			1	1									2
	耳下腺腫瘍摘出術(深葉)	1									1			2
副鼻腔手術用内視鏡加算	4	5	3	2	4	4	5	4	2	1	1		35	
頸部郭清術併加算(両側)											1		1	
深頸部膿瘍切開術									1	1		1	3	

術式		月別例数												計
		H31	R1										R2	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
耳鼻咽喉科	画像等手術支援 -ナビゲーションによる			1										1
	Ⅲ型(選択的(複数 洞)副鼻腔手術)	1	2	2	2	2	2	1	4	2	1	2	3	24
	Ⅳ型(汎副鼻腔手術)		1	6	4	3	2	7	3	5	2	2	2	37
	Ⅴ型(拡大副鼻腔手術)													0
	副鼻腔手術用骨軟 部組織切除機器加	3	5	3	2	4	4	5	4	2	1	1		34
	[頸部リンパ節生検]	1	1		1					2	2			7
	診療科合計	34	27	35	34	33	30	36	26	24	18	20	22	339

10) 産婦人科 (2019年1月1日～2019年12月31日)

卵巣腫瘍 良性	付属器摘出または腫瘍核出術	10例
	腹腔鏡下付属器摘出または腫瘍核出術	47例
悪性	悪性卵巣腫瘍手術	19例
子宮腫瘍 良性	腹式子宮全摘術	14例
	腹式筋腫核出術	7例
	子宮鏡下筋腫核出術	13例
	腹腔鏡下子宮全摘術	18例
	腔式子宮全摘術	0例
	腹腔鏡下子宮筋腫核出術	4例
悪性	子宮悪性腫瘍手術24例	
子宮脱	子宮脱根治手術	6例
子宮外妊娠	子宮外妊娠根治術	3例
	腹腔鏡下子宮外妊娠根治術	14例
子宮頸管無力症	シロツカー氏手術	1例
子宮頸癌	子宮頸部円錐切除術	32例
その他		55例
産科関係	帝王切開術	102例

合計 366例

分娩件数 総件数 361例

11) 麻酔科 (2019年1月1日～12月31日)

麻酔科管理手術 月別統計

科/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外科	57	53	62	59	58	55	70	67	65	80	64	72	762
心臓血管外科	8	2	7	14	8	8	5	8	7	7	5	6	85
脳神経外科	10	14	10	17	3	16	10	18	13	12	21	21	165
整形外科・手外科	53	52	57	54	46	51	48	43	36	48	35	55	578
リウマチ科					3	1					1		5
産婦人科	11	15	16	14	16	23	23	15	13	22	19	20	207
泌尿器科	5	8	11	13	11	10	13	12	13	7	8	11	122
眼科							1						1
耳鼻咽喉科	8	12	11	13	8	13	16	17	10	13	7	7	135
歯科・口腔外科	25	19	26	27	15	20	29	22	22	19	22	11	257
形成外科	2	5	5	5	5	4	5	7	7	5	6	5	61
その他	3	3	1	3	0	1	2	2	5	4	3	10	37
合計	182	183	206	219	173	202	222	211	191	217	191	218	2,415

麻酔科管理緊急手術 月別統計

科/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外科	8	10	11	10	14	9	16	9	13	15	15	13	143
心臓血管外科	2	1	2	4	2	1	1	2		1	2	2	20
脳神経外科	2	3	3	5	1	3	1	4	1	3	7	5	38
整形外科・手外科	12	8	10	13	15	10	8	9	15	10	8	17	135
リウマチ科					1								1
産婦人科	1	4	4	2	3	5	8	4	1	1	2	4	39
泌尿器科			2	1			1					1	5
耳鼻咽喉科		1		1							1	1	4
形成外科							1	1					2
その他		1		1					1	1			4
合計	25	28	32	37	36	28	35	29	32	31	35	43	391

無痛分娩件数 27件

12) 中央手術部 (2019年1月1日～12月31日)

手術件数概要

科/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	%	前年実績	前年比
外科	79	80	82	85	85	75	95	88	85	106	83	82	1025	19.58%	1017	100.79%
心臓血管外科	12	13	12	19	21	15	7	15	15	16	17	11	173	3.30%	166	104.22%
脳神経外科	26	22	20	26	18	30	26	28	23	24	29	34	306	5.84%	243	125.93%
整形外科	177	177	205	182	169	168	182	201	172	203	183	217	2236	42.70%	2070	109.28%
リウマチ科				1	5	4	2		3	6	3	2	26	0.50%		
産婦人科	25	28	30	27	30	35	38	26	24	38	30	41	372	7.10%	364	102.20%
泌尿器科	23	32	28	39	30	22	32	34	27	29	37	33	366	6.99%	330	110.91%
眼科	24	6	11	20	8	13	16	16	10	19	21	17	181	3.46%	339	53.39%
耳鼻咽喉科	9	16	12	15	9	13	18	18	10	13	12	10	155	2.96%	113	137.17%
口腔外科	25	19	26	27	16	20	30	22	23	19	23	11	261	4.98%	178	146.63%
形成外科	5	8	7	7	7	11	6	14	8	8	6	5	92	1.76%		
その他	4	4	1	3		1	2	2	5	5	5	11	43	0.82%	47	287.23%
合計	409	405	434	451	398	407	454	464	405	486	449	474	5,236		4,867	

緊急手術 月別統計 (2019年1月1日～12月31日)

科/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	%	前年実績	前年比
外科	14	14	14	16	20	13	26	12	16	19	20	18	202	17.19%	236	85.59%
心臓血管外科	4	5	5	6	7	4	1	6	2	4	5	3	52	4.43%	52	100.00%
脳神経外科	8	9	9	9	14	14	9	10	5	12	13	11	123	10.47%	97	126.80%
整形外科	51	47	54	59	66	46	48	52	63	44	55	80	665	56.60%	601	110.82%
リウマチ科					1								1	0.09%		
産婦人科	7	8	6	5	8	10	9	8	3	8	4	14	90	7.66%	76	118.42%
泌尿器科		1	3	5	1		3	1	1	2	1	3	21	1.79%	27	77.78%
眼科														0.00%	4	0.00%
耳鼻咽喉科		2		1			1				1	1	6	0.51%	7	85.71%
口腔外科					1		1		1		1		4	0.34%	3	133.33%
形成外科				1				1	1				3	0.26%		
その他		1		1					1	2	2	1	8	0.68%	2	550.00%
合計	84	87	91	103	118	87	98	90	93	91	102	131	1,175		1,105	

4. 検査・治療実績

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1) 消化器内科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

〔 〕: 2018年1月1日～12月31日

・上部消化管

1) 上部消化管内視鏡検査	3,010	〔3,309〕
2) 上部消化管超音波内視鏡検査	25	〔 31〕
3) 上部消化管内視鏡治療	35	〔 35〕
(うちESD)	30	〔 30〕
4) 内視鏡的止血術	93	〔 98〕
5) 食道静脈瘤結紮術、硬化療法 (EVL, EIS)	25	〔 23〕
6) 胃瘻造設術 (PEG)	32	〔 17〕
7) 狭窄拡張術・ステント留置術	27	〔 15〕

・下部消化管

1) 大腸内視鏡検査	1,613	〔1,737〕
2) 大腸内視鏡治療	447	〔 415〕

・肝臓

1) 経皮的ラジオ波焼灼療法 (RFA)	8	〔 9〕
2) 経動脈的抗腫瘍剤注入療法 (TAI/TAE)	30	〔 30〕

・胆道、膵臓

1) 内視鏡的膵胆管造影 (ERCP)	355	〔 388〕
(うち治療)	324	〔 334〕
2) 経皮的胆嚢ドレナージ術 (PTGBA含む)	87	
経皮的肝膿瘍ドレナージ術	9	
経皮的胆管ドレナージ術	9	
3) 超音波内視鏡検査	42	
超音波内視鏡下穿刺吸引法 (EUS-FNA)	18	〔 10〕
超音波内視鏡下瘻孔形成術	2	〔 1〕

2) 呼吸器内科 (2019年4月～2020年3月)

TBLB (経気管支肺生検)	228件
EBUS-GS (エコー下経気管支肺生検)	62件
EBUS (気管支腔内超音波断層法)	60件
CTガイド下経皮肺生検	27件
局所麻酔下胸腔鏡検査	8件

3) 循環器内科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 検査・手術件数 (2019年4月1日～2020年3月31日)		[] : 2018年1月1日～12月31日
1) 心臓カテーテル検査	1279件 (緊急260件)	[794件 (緊急232件)]
2) 冠動脈インターベンション (PCI)	616件 (緊急171件)	[424件 (緊急142件)]
3) 心臓電気生理検査	1件	[0件]
4) カテーテルアブレーション	197件	[197件]
5) 心エコー	7985件	[7348件]
6) ホルター心電図	1007件	[1123件]
7) トレッドミル運動負荷試験	80件	[136件]
8) 心筋シンチグラフィ	383件	[364件]
9) 肺血流シンチグラフィ	0件	[1件]
10) 冠動脈CT	458件	[474件]
11) 新規ペースメーカー植え込み	35件	[34件]
12) ICD/CRT-P/CRT-D新規植込み	18件 (10件/1件/7件)	[19件 (10件/2件/7件)]
13) 心臓MRI	18件	[17件]
14) EVT (下肢血管拡張術)	161件	[86件]

4) 腎臓内科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日

透析延べ件数

透 析	外 来	入 院	計
4月	461 [421]	150 [164]	611 [585]
5月	500 [437]	251 [165]	751 [602]
6月	451 [438]	139 [115]	590 [553]
7月	473 [435]	157 [131]	630 [566]
8月	453 [461]	161 [99]	614 [560]
9月	440 [424]	150 [70]	590 [494]
10月	438 [485]	144 [111]	582 [596]
11月	425 [463]	137 [124]	562 [587]
12月	434 [490]	154 [157]	588 [647]
1月	455 [495]	143 [146]	598 [643]
2月	394 [436]	167 [139]	561 [575]
3月	401 [474]	159 [156]	560 [630]
合計	5,235 [5,459]	1,912 [1,577]	7,165 [7,036]

2019年10月から入院患者用透析器2台増設し、入院患者用透析器7台と、外来患者用15台で運用しています。

透析以外の体外循環療法としては敗血症、多臓器不全での血圧低下、呼吸状態悪化に対してPMX (エンドトキシン吸着) を、血栓性血小板減少性紫斑病、SLE、ギランバレー症候群、重症筋無力症、多発性硬化症に対して単純血漿交換を、潰瘍性大腸炎に対して白血球除去療法を施行しました。他に腹

水濃縮還流を施行しました。

腎臓内科としては急性腎炎症候群、慢性腎炎症候群、急性腎不全、慢性腎不全、膠原病、血管炎症候群の診断治療をしています。腎生検、透析導入をしています。

5) 血液内科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

1) 当科通院患者数

急性白血病：	242件
悪性リンパ腫：	419件
多発性骨髄腫：	116件
骨髄異形成症候群：	134件

2) 化学療法施行数

入院延べ件数：	1023件
外来延べ件数：	2290件

3) 骨髄穿刺検査延べ数： 227件

4) 骨髄採取件数： 3件

6) 放射線科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

I 医療活動に関する実績

読影件数2019年度	2019									2020		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2019年度 CT(S) (*1)	264	267	306	287	304	311	352	294	318	326	273	328
2019年度 CT3 (*2)	4	3	8	6	8	9	0	0	0	1	2	0
2019年度 CT(C)	20	17	20	22	30	24	14	27	24	31	24	11
2019年度 CT 計	288	287	334	315	342	344	366	321	342	358	299	339
2019年度 MRI(1) 1.5T	129	108	121	137	125	100	127	130	112	98	105	102
2019年度 MRI(2) 3T	104	75	93	84	87	70	103	90	83	69	67	65
2019年度 MRI(計)	233	183	214	221	212	170	230	220	195	167	172	167
2019年度 シンチ(除心筋)	22	32	34	33	33	28	29	30	26	31	19	40
2019年度 PET-CT	72	64	81	83	72	72	66	62	74	53	55	57
合計	615	566	663	652	659	614	691	633	637	609	545	603

*1：2017/5から、80列2台。通常単純、造影CTはこちらで。

*2：2017/5から、320列。心臓CTを除く。

7) 糖尿病・内分泌内科

糖尿病外来通院患者数 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日

外来糖尿病患者数 1,500名

入院糖尿病患者数 100名

看護師による糖尿病指導外来件数 : 899件 [866件]

薬剤師による糖尿病指導外来件数 : 541件 [363件]

甲状腺検査

甲状腺エコー : 589件 [671件]

甲状腺穿刺吸引細胞診 : 105件 [96件]

8) 脳神経内科 (2019年4月1日～3月31日)

[] : 2018年1月1日～12月31日

全入院数 : 1,174名

1) 脳卒中統計

脳血管障害	555名
脳出血	124名
脳梗塞	431名
アテローム性脳梗塞	201名 [179名]
ラクナ	96名 [78名]
心原性脳梗塞	78名 [77名]
TIA	45名 [33名]
その他	9名 [10名]
不明	3名 [3名]

2) t-PA施行数 9例

3) 退院時MRS

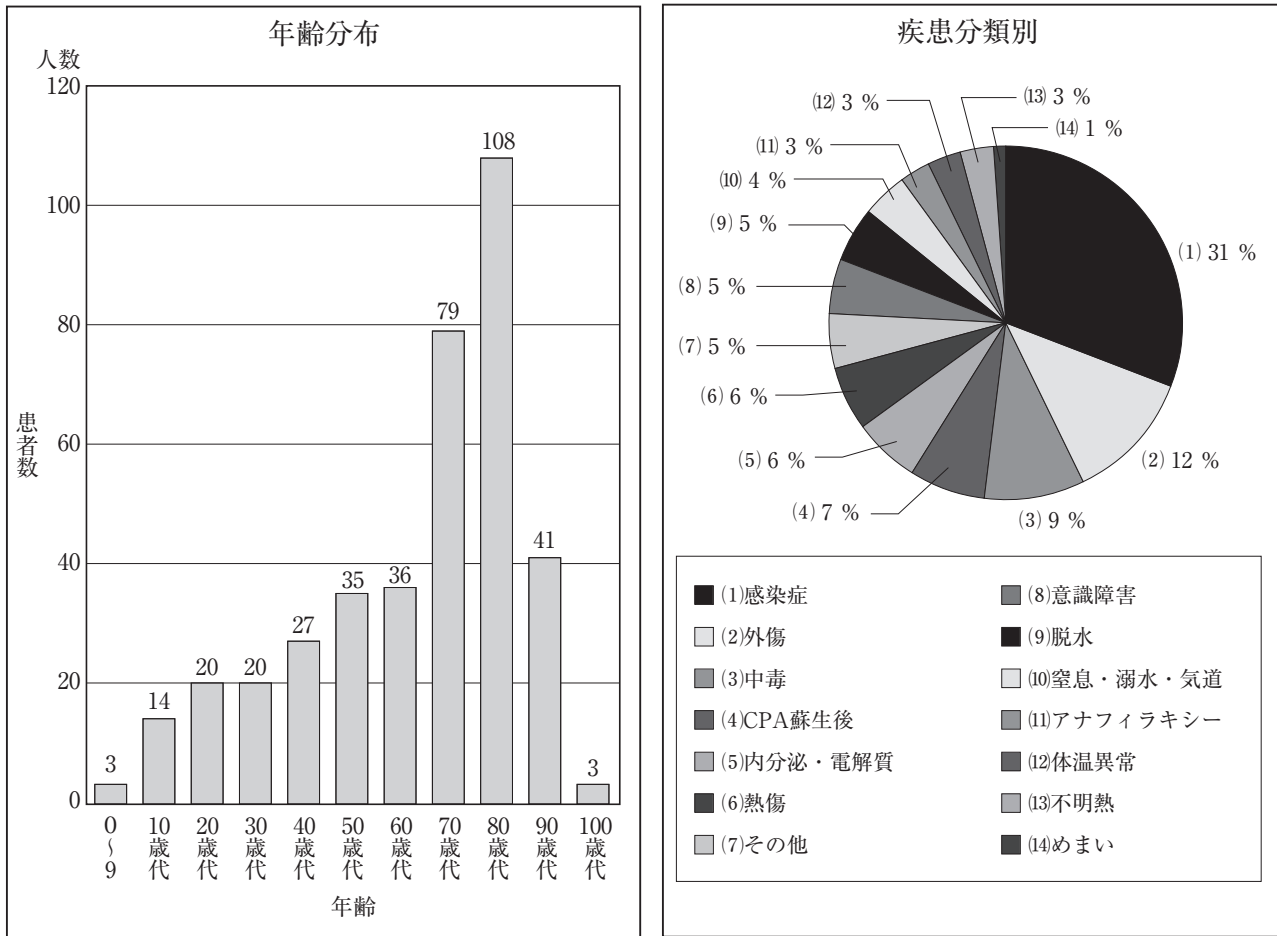
0	: 52名 [46名]
1	: 113名 [85名]
2	: 124名 [117名]
3	: 47名 [45名]
4	: 104名 [113名]
5	: 84名 [61名]
6	: 31名 [24名]

4) 退院先

自宅 :	252名 [210名]
回復期リハビリ :	174名 [164名]
療養型病院 :	62名 [54名]
施設 :	27名 [34名]
急性期病院 :	9名 [5名]

9) 救急科入院患者数 (2019年4月1日～2020年3月31日現在)

入院患者数 386名 (男:205名、女:181名)



脳死下臓器提供：2件

2019年4月 60歳代 男性

2019年9月 60歳代 男性

災害派遣

2019年6月26日～29日 北川喜己 G20大阪サミット

2019年10月13日～15日 高木省治 丹羽一晃 (救命士)

台風19号豪雨水害 栃木県庁 獨協医科大学病院

2019年10月14日～18日 北川喜己 太田雅博

台風19号豪雨水害 長野県庁

2020年2月10日～15日 北川喜己 高木省治

新型コロナウイルス感染 クルーズ船対応 横浜港

2020年2月20日～3月27日 北川喜己 高木省治

新型コロナウイルス感染愛知県内搬送調整 愛知県庁

5. 救命救急センター

1) 実績 2019年度 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日の数値

① 受診患者数 (人)

時間内	時間外	合計
6,987〔7,661〕	33,433〔35,055〕	40,420〔42,716〕

② 救命救急センターへの紹介患者数及び内訳

	患者数	比率%
センター入院	856〔813〕	25.6%
一般病棟入院	1,090〔1,170〕	32.6%
他医療機関転送	7〔14〕	0.2%
帰宅	1,387〔1,426〕	41.5%
計	3,340〔3,430〕	

③ 救命救急センター受診者数における入院患者数

	センター入院	一般病棟入院	合計
時間内	817	1,437	2,254
時間外	2,773	2,257	5,030
合計	3,590〔3,983〕	3,694〔3,706〕	7,284〔7,689〕

④ 救急車搬入患者数及び内訳

	センター入院	一般病棟入院	他医療機関転送	死亡	入院外	合計
時間内	560	745	12	51	1,312	2,680
時間外	1,884	936	34	220	4,365	7,439
合計	2,444〔2,370〕	1,681〔1,602〕	46〔47〕	271〔264〕	5,677〔5,760〕	10,043〔8,947〕

⑤ 原因発生別入院患者数

	交通外傷	産業災害	その他	計
センター入院	78	303	3,209	3,590
一般病棟入院	32	501	3,161	3,694
合計	110〔126〕	804〔179〕	6,370〔6,833〕	7,284〔7,138〕

⑥ センター入院 病類別患者数 (人)

	患者数	比率%
脳血管障害	545	15.1%
循環器疾患	544	15.1%
頭部外傷	55	1.5%
胸腹部四肢その他外傷	245	6.8%
重症多発外傷	10	0.3%
中毒	54	1.5%
腹部疾患	733	20.3%
呼吸器疾患	539	14.9%
その他	883	24.5%
合計	3,608	100.0%

⑦ センター入院 患者数比率

		患者数	65歳以上	比率%	
入院患者	男	2,071	1,354	65.4%	
	女	1,537	1,192	77.6%	
計		3,608	2,546	70.6%	
死亡退院		301	241	80.1%	
内訳	救命救急室	2,671	1,843	69.0%	
	ICU	77	55	71.4%	
	HCU	842	631	74.9%	
	その他	18	17	94.4%	
	計		3,608〔3,983〕	2,546〔2,903〕	70.6〔72.8〕

⑧ 受診患者住居地別患者数（人）・比率（%）

	市内(Dブロック)					市内 (Dブロック以外)	市外	合計
	中川区	港区	熱田区	中村区	小計			
受診患者数 (比率%)	19,721 48.8%	13,261 32.8%	1,563 3.9%	1,036 2.6%	35,581 88.0%	1,631 4.0%	3,208 7.9%	40,420 100.0%
入院患者数 (比率%)	3,648 50.1%	2,145 29.4%	286 3.9%	233 3.2%	6,312 86.7%	363 5.0%	609 8.4%	7,284 100.0%

⑨ 心肺停止患者搬入数（CPA）及び比率%

	人	比率%
循環器疾患	159	46%
脳血管障害	19	6%
外傷		
多発外傷	11	3%
頭部外傷	3	1%
熱傷	2	1%
呼吸不全	21	6%
窒息	19	6%
縊	11	3%
溺	15	4%
その他	82	24%
合計	342〔340〕	100%

⑩ 緊急手術件数

	時間内	時間外	深夜	計
開頭	26	23	4	53〔25〕
開腹	37	66	28	131〔160〕
整形	176	323	35	534〔426〕
婦人科	14	9	2	25〔19〕
開胸	11	4		15〔17〕
その他	47	37	11	95〔66〕
合計	311〔252〕	462〔385〕	80〔76〕	853〔713〕

2) Drへり・海保へり利用リスト (令和元年度)

No	受付日時	到着時間	時間別	年齢	主 訴	科 名	傷 病 名
1	2019/4/2	11:27	時間内	37	機械の点検中にチェーンと歯車の間に指を挟んだ	救急整形外科・ 手外科	挫創
2	2019/4/25	14:26	時間内	51	高速道路分岐で速度を落としたトラックに衝突	救急整形外科・ 手外科	大腿骨開放骨折
3	2019/5/11	14:05	時間外	49	作業中高所から転落	救急外科	外傷性肝損傷
4	2019/8/12	16:59	休日	52	ロープウェー倉庫から転落 上腕切断	救急整形外科・ 手外科	上腕切断
5	2019/9/23	16:54	休日	82	作業場の屋根から転落	救急整形外科・ 手外科	母指開放骨折
6	2019/10/27	14:56	休日	12	道路横断中、車に衝突された	救急整形外科・ 手外科	脛骨腓骨開放骨折
7	2019/11/24	9:38	休日	33	洋上救急 椎骨動脈解離	救急脳神経外科	解離性椎骨動脈 瘤・くも膜下出血
8	2020/2/3	13:00	時間内	30	船内で12tのコンクリートが倒れ両下肢を挟まれた	救急整形外科・ 手外科	両側膝関節開放骨折
9	2020/3/12	10:48	時間内	59	作業中、200kgの鉄骨のフレームが頭部に当たった	救急脳神経外科	頭蓋底骨折

6. 緩和・化学療法センター

(2019年1月1日～12月31日)

緩和ケア病棟

1. 緩和ケアチーム活動

診療科別新規依頼患者のべ人数519 2019年1月1日～2020年12月31日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
呼吸器内科	13	12	7	9	10	7	13	12	7	14	11	3	118
消化器内科	7	4	10	8	14	11	8	7	8	9	8	12	106
外科	3	10	8	12	6	5	4	13	7	9	3	2	82
婦人科	3	5	4	11	8	9	14	9	11	8	6	3	91
泌尿器科	5	0	1	2	4	1	1	2	5	2	4	4	31
循環器科	3	2	0	5	0	0	1	1	0	0	4	3	19
その他	5	1	5	3	8	11	6	7	7	7	4	8	72
合計	39	34	35	50	50	44	47	51	45	49	40	35	519
加算(件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非加算(件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療加算(点)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 緩和ケア病棟入棟患者データ (2019年1月～12月)

(1) 緩和ケア病棟患者の紹介元

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
入棟患者総数： 延べ235人	院内	21	25	15	18	16	17	26	14	18	17	9	17	213
	院外	3	1	1	2	4	1	0	2	1	4	3	0	22
	合計	24	26	16	20	20	18	26	16	19	21	12	17	235

(2) 院外からの緩和ケア入棟患者の紹介元施設

名古屋大学病院	6
中部労災病院、中日病院、国立病院名古屋医療センター、みずほ在宅支援クリニック	2
すぎうらクリニック、とくしげ在宅クリニック、まごころの杜クリニック、名古屋共立病院、老健みず里の医師、その他(市内病院) (3)	1

(3) 緊急受け入れ入棟患者 (院内外比率)

	合計	緊急/即日(%)	3日以内(%)
院内	213	84(39%)	15(7%)
院外	22	9(41%)	2(9%)
総数	235	93(40%)	17(7%)

(4) 入棟待ち日数 (院内外比率)

	全体	院内	院外
平均値	2.6	2.6	2
中央値	1	1	1

(5) 入棟目的別患者数 (内訳)

入棟目的	症状コントロール	看取り	体験/レスパイト	合計
院内	181	20	12	213
院外	20	2	0	22
総数	201	22	12	235

(6) がん原発部位別（内訳）

		女性	男性	総計
胸部	悪性中皮腫		3	3
	乳癌	15		15
	肺癌	11	52	63
口腔・咽頭	咽喉頭癌		12	12
	口腔癌	1	4	5
消化器	胃癌	8	19	27
	肝臓癌	4	4	8
	十二指腸癌		2	2
	食道癌		5	5
	大腸癌	14	11	25
	胆管癌		1	1
	胆嚢癌	1	2	3
	直腸癌	1	6	7
	盲腸癌	2		2
	膵臓癌	5	9	14
腎・泌尿器	腎癌	1	3	4
	前立腺癌		2	2
	尿路膀胱癌	2	2	4
子宮・付属器	子宮癌	10		10
	子宮肉腫	2		2
	卵巣癌	3		3
骨・軟部	軟部組織腫瘍	1		1
脳	脳原発腫瘍	1		1
他	悪性リンパ腫	3	1	4
	原発不明癌	3	1	4
	甲状腺癌	1	1	2
	皮膚癌	1		1
	その他	4	1	5
総計		94	141	235

3. 緩和ケア病棟退棟患者データ（2019年1月～12月）

(1) 月別退棟患者数（内訳）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
退棟患者総数 (延べ219人)	死亡	18	20	15	16	17	18	13	19	16	13	14	16	195	
	退院	在宅	1	3	1	3	1	2	6	3	1	2	3	3	29
		転棟 施設				1				1			1		3
		転院		1	1		2		2						6
計		19	24	17	20	20	20	21	23	17	15	18	19	233	

(2) 年齢別、性別（内訳）

		性別	≤20	21-30	31-40	41-50	51-60	61-70	71-80	81-90	91≤	合計
退棟患者総数	男			1	1	3	6	16	62	48	3	140
	女					2	9	18	26	32	6	93
計				1	1	5	15	34	88	80	9	233

平均年齢 76歳
最年少 29歳
最高齢 101歳

(3) 担当科別（内訳）

診療科	男性	女性	総計
外科	18	17	35
緩和ケア内科	34	54	88
血液内科	3	1	4
呼吸器内科	7	37	44
産婦人科	12		12
歯科・口腔外科	1	4	5
耳鼻咽喉科		2	2
消化器内科	16	24	40
泌尿器科	2	1	3
総計	93	140	233

(4) 緩和ケア病棟在棟日数

最小 0日
 最大 224日
 平均 23.1日
 中央値 16日

がんの治療と緩和療法検討委員会

病棟別新規依頼患者のべ人数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
7東	8	9	5	7	7	8	9	9	5	10	9	2	88
7南	2	1	2	1	2	6	4	2	2	1	2	4	29
6東	3	3	5	5	10	2	5	3	5	3	5	7	56
6南	1	2	2		3		1	3	2	3		2	22
5東	7	7	10	10	11	10	9	12	9	8	8	10	110
5南	5	5	5	6	5	4		8	5	6	4		53
4東	1			1			2		1	1	1		7
4南	2		2	1	1	1	1	1		2	1	1	13
3東	3	6	4	12	8	10	11	8	11	7	6	4	90
3南													
2東	3			1									4
2南	1			3	2		1	1			3	3	14
集中救命	3	1		1			1		1	3	1		11
地域包括				1	1	2	2	3	4	3		1	17
合計	39	34	35	50	50	44	47	51	45	49	40	35	519

外来緩和ケア管理料	2016年	2017年	2018年
	75	115	40
290点/件	22,500	33,350(290点)	12,000(300点)

がん患者指導管理料

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
がん指導1	3	2	2	2	2	4	8	7	2		2		34
500点/件	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	2,000	4,000	3,500	1,000		1,000		17,000
がん指導2					1					1			2
200点/件					200					200			400

2019年4月～2020年3月 化学療法センター 科別延べ人数と平均人数

診療科	1904	1905	1906	1907	1908	1909	1910	1911	1912	2001	2002	2003	合計
リウマチ科	21	20	19	27	17	22	17	19	16	17	14	18	227
外科	174	176	165	168	149	145	175	181	150	167	153	149	1,952
血内	57	57	52	43	54	53	52	42	45	62	47	44	608
呼吸器	49	54	53	69	58	63	79	80	67	78	50	57	757
婦人科	18	16	12	20	19	17	25	20	20	23	19	19	228
消化器	58	52	59	73	58	57	55	48	39	53	44	0	596
神内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	55
整形外科	1	2	1	2	0	1	1	2	1	1	0	2	14
脳外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	18	10	8	6	10	6	5	10	5	6	14	16	114
耳鼻科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
内分泌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	5	0	0	4	3	1	0	0	0	0	3	18
合計	399	392	369	408	369	367	410	402	343	407	341	363	4,570

診療科	1904	1905	1906	1907	1908	1909	1910	1911	1912	2001	2002	2003	合計
血内	74	120	106	131	137	120	164	142	188	180	161	157	1,680
合計	74	120	106	131	137	120	164	142	188	180	161	157	1,680

化療外来人数	473	512	475	539	506	487	574	544	531	587	502	520	6,250
稼働日数	21	20	20	22	20	19	21	20	20	18	18	21	240
1日平均	23	26	24	25	25	26	27	27	27	33	28	25	26

7. 健康管理科 健診実績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

健康管理科

健 診 項 目	2019年度 件数	2018年度 件数
半日ドック(契約会社等)	187	174
半日ドック(個人)	90	108
協 会 け ん ぽ		
一般・付加健診	74	83
一般健診	1,594	1,566
子宮がん健診	29	15
船 員 保 険		
中高年健診及び手帳健診	179	161
一 般 健 診	1,596	1,677
コンシェルジュ検診	27	32
各 種 予 防 接 種	23	21
合 計	3,799	3,837

8. リハビリテーション科 (2019年4月1日～3月31日)

2019年度リハビリテーション科部門別実績 (件数)

		理学療法部門	心臓 リハビリ部門	作業療法部門 (脳血管)	作業療法部門 (手外科)	言語聴覚部門	総件数
総 件 数		40,891	10,184	16,260	15,417	14,960	97,712
外 来 (件 数)	脳神経内科	0	0	0	0	0	0
	脳神経外科	0	0	0	0	0	0
	整形外科	265	0	0	10,395	0	10,660
	心臓血管外科	0	306	0	0	0	306
	循環器科	0	4,153	0	0	0	4,153
	呼吸器科	0	0	0	0	0	0
	内分泌科	0	0	0	0	0	0
	外科	0	0	0	0	0	0
	耳鼻科	0	0	0	0	0	0
	その他の科	0	0	0	126	0	126
	緩和ケア内科	0	0	0	0	0	0
入 院 (件 数)	脳神経内科	7,959	0	6,602	72	5,461	20,094
	脳神経外科	6,315	0	4,489	137	2,783	13,724
	整形外科	10,472	0	12	3,382	80	13,946
	心臓血管外科	160	1,196	84	35	117	1,592
	循環器科	1,271	4,371	536	229	909	7,316
	呼吸器科	4,889	0	1,040	326	1,150	7,405
	内分泌科	542	13	70	7	142	774
	外科	1,650	0	621	149	402	2,822
	耳鼻科	62	0	20	0	78	160
	その他の科	6,690	145	2,786	559	2,054	12,234
	緩和ケア内科	616	0	0	0	35	651
摂食機能療法	0	0	0	0	1,749	1,749	
がん患者リハビリ(内訊)	2,700	0	1,210	72	804	4,786	

義肢装具部門

総件数	1,713
ギプス	1,067
採寸	461
上肢装具	11
体幹装具	101
下肢装具	56
義肢	17

2019年度リハビリテーション科診療実績（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	疾患別等	地域包括	POC	緩和ケア	前年度合計	
理学療法部門	3,408	3,359	3,390	3,772	3,506	3,104	3,200	3,225	3,482	3,633	3,123	3,689	40,891	35,484	687	3,992	719	36,699	
心臓リハビリ部門	882	925	886	805	744	750	891	855	910	862	849	825	10,184	9,566	5	569	0	10,367	
作業療法部門 （脳血管）	1,382	1,386	1,429	1,471	1,348	1,175	1,228	1,295	1,347	1,415	1,274	1,510	16,260	15,874	292	56	24	14,849	
作業療法部門 （手外科）	1,559	1,460	1,474	1,498	1,305	1,306	1,221	1,033	1,208	1,180	1,063	1,110	15,417	13,743	229	1,445	0	16,134	
言語聴覚部門	1,399	1,454	1,397	1,453	1,409	1,118	1,344	1,226	1,186	1,149	854	971	14,960	14,347	339	206	68	13,242	
													義肢装具以外合計	97,712	89,014	1,552	6,268	811	91,291
義肢装具部門	164	155	122	172	154	162	145	145	142	166	90	96	1,713		0	0	0	1,694	

※義肢装具部門では2020年2月より既製品の装具は採寸算定をしないこととなった

9. 医療相談室（2019年4月1日～2020年3月31日）

I 医療活動に関する実績

相談依頼科別件数

相談依頼科別	新規件数				延件数				2018年度	
	入院	外来	合計	割合	入院	外来	合計	割合	延件数	割合
呼吸器内科	227	44	271	8.7%	1183	74	1,257	11.7%	1,517	14.1%
消化器内科	199	18	217	6.9%	813	19	832	7.7%	1,029	9.5%
循環器内科	143	29	172	5.5%	734	42	776	7.2%	1,149	10.7%
血液内科	61	14	75	2.4%	300	29	329	3.1%	276	2.6%
腎臓内科	69	10	79	2.5%	393	15	408	3.8%	371	3.4%
糖尿病・内分泌内科	44	11	55	1.8%	226	37	263	2.4%	223	2.1%
小児科	4	6	10	0.3%	10	12	22	0.2%	13	0.1%
精神科	29	19	48	1.5%	74	37	111	1.0%	105	1.0%
脳神経内科	424	50	474	15.2%	2,144	92	2,236	20.7%	2,284	21.2%
外科・肛門科	88	14	102	3.3%	360	18	378	3.5%	444	4.1%
整形外科・リウマチ科	346	86	432	13.8%	1,634	104	1,738	16.1%	2,118	19.6%
形成外科	4	0	4	0.1%	11	0	11	0.1%	2	0.0%
脳神経外科	283	19	302	9.7%	1,686	30	1,716	15.9%	1,269	11.8%
心臓血管外科	17	1	18	0.6%	66	1	67	0.6%	186	1.7%
呼吸器外科	3	0	3	0.1%	9	0	9	0.1%	14	0.1%
産婦人科	7	8	31	1.0%	12	15	27	0.3%	42	0.4%
眼科	2	13	15	0.5%	2	19	21	0.2%	27	0.3%
耳鼻咽喉科	8	10	18	0.6%	38	12	50	0.5%	53	0.5%
皮膚科	20	4	24	0.8%	97	5	102	0.9%	108	1.0%
泌尿器科	41	6	47	1.5%	167	9	176	1.6%	231	2.1%
歯科口腔外科	3	3	6	0.2%	5	3	8	0.1%	26	0.2%
緩和医療科	9	2	11	0.4%	54	5	59	0.5%	20	0.2%
その他(診療科なし含む)	41	42	83	2.7%	130	54	184	1.7%	302	2.8%
合計	2,072	409	3,127	100.0%	10,148	632	10,780	100.0%	11,809	109.5%

医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）

配置状況 2019年度 8名

統計手法は公益社団法人 日本医療社会福祉協会

SWHS2010 ソーシャルワークデータシステムによる

援助分類・援助内容（2019年度分）

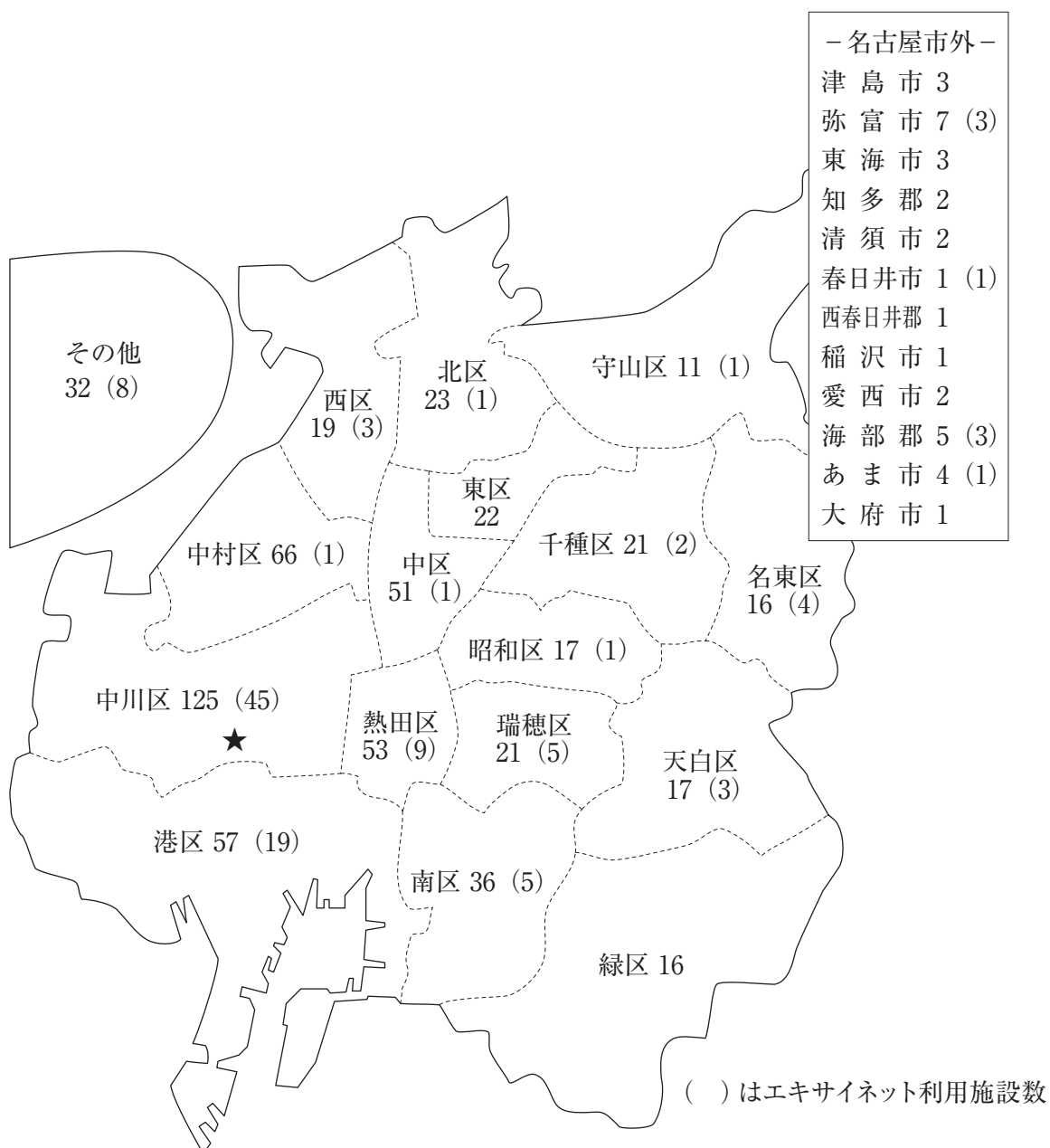
援助分類	新規件数	延件数	援助内容	新規件数	延件数	割合
心理・社会的問題	23	49	在宅ケア	8	25	0.1%
			家事・育児・教育	2	4	0.0%
			心理的問題	5	14	0.1%
			情報提供	9	11	0.0%
			その他	5	11	0.0%
退院支援	1,884	9,656	退院先選定	1,330	6,172	23.6%
			在宅ケア	196	855	3.3%
			転院・転施設	1,351	7,176	27.5%
			情報提供	1,210	6,441	24.7%
			その他	36	130	0.5%
受診・受療	423	1,049	入院相談	65	80	0.3%
			受診相談	85	143	0.5%
			治療	37	97	0.4%
			情報提供	141	231	0.9%
			その他	93	176	0.7%
			苦情クレーム相談	55	119	0.5%
			がんに関する相談	128	528	2.0%
経済的問題	824	2,117	経済的な問題	288	1,052	4.0%
			情報提供	650	1,590	6.1%
			その他	114	293	1.1%
家族への支援	165	819	家族の問題	35	137	0.5%
			家族への支援	102	664	2.5%
			情報提供	35	106	0.4%
			その他	11	23	0.1%
社会復帰支援	15	30	就労・復職	7	11	0.0%
			就学・復学	0	0	0.0%
			情報提供	9	18	0.1%
			その他	1	9	0.0%
合計	3,334	13,720	合計	6,008	26,116	100.0%

10. 医療連携室（2019年4月1日～2020年3月31日）

1) 名古屋掖済会病院病診連携システム

地域別登録医数（2020年3月31日現在）

	医師数	医療機関数	エキサイネット 利用数
近隣3区（中川・港・熱田）	235	209	73
名古屋市内（3区除く）	336	301	27
市外	32	28	8
計	603	538	108



2) 講演会・研修会・勉強会等

2019年度病診連携システムによる症例検討会等勉強会記録 (2019年4月～2020年3月)

年月日	曜日	開催時間	内容(演題・テーマ・演者等)	計	院内	院外
4月10日	水	19:15～21:15	不眠症治療講演会 『2018年度診療報酬改訂が意味する新たな不眠治療』 講師：名古屋市立大学 睡眠医療センター センター長 中山明峰	165	28	137
4月24日	水	19:30～20:50	名古屋南部喘息連携セミナー 『名古屋市南部地区での吸入指導の取り組み』 講師：名古屋掖済会病院 副薬剤部長 中村敏史 『慢性咳嗽・咳喘息の診療』 講師：名古屋市立大学大学院医学研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授 新美彰男	39	15	24
5月30日	木	17:15～19:00	臨床倫理講演会 『ACP(アドバンス・ケア・プランニング)どう生きたいかを支える意思決定支援』 講師：神戸大学医学部附属病院 緩和支援治療科 特命教授 木澤義之	234	198	36
5月30日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	25	10	15
7月25日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	20	11	9
7月31日	水	19:00～	2019 Stroke Total Care Conference 『脳梗塞急性期治療の変化と抗凝固療法的重要性』 講師：九州医療センター 脳血管・神経内科 副院長 岡田靖 パネルディスカッション 『脳卒中連携パスを再考する』	68	30	38
9月18日	水	17:50～19:00	認知症連携勉強会 『病棟で認知症の人をみる -行動・心理症状への対応-』 講師：国立長寿医療研究センター 病院長 鷺見幸彦	156	137	19
9月26日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	20	10	10
10月10日	木	17:00～19:00	名古屋掖済会病院・各地区歯科医師会病診連携システム講演会 『顎顔面領域の外傷の診断と治療』 名古屋掖済会病院 歯科口腔外科部長 阿部厚 『災害への備えは万全か? ～大規模災害発生時の心構え～』 名古屋掖済会病院 副院長兼救命救急センター長 北川喜己	42	3	39
10月23日	水	19:00～	医療連携システムセミナー 『多発性骨髄腫の診断と治療：今昔(いまむかし)』 講師：名古屋掖済会病院 血液内科部長 小島由美 『心血管イベント抑制を目指した高血圧治療の重要性 ～JSH2019を踏まえて～』 講師：ツカザキ病院 循環器内科主任部長 楠山貴教	120	64	56
10月30日	水		神経内科とりハビリテーション研究会	57	26	31
11月16日	土	17:30～18:50	2019 血栓症治療を考える会 『Less is More ～薬剤を減らす時代へ～』 講師：名古屋掖済会病院 循環器内科 津田卓真 『心房細動アブレーションの適応 ～ガイドライン改訂を踏まえて～』 講師：群馬県立心臓血管センター 循環器内科部長 中村紘規	23	3	20
11月27日	水	19:50～21:00	南西部神経内科セミナー 症例検討会	18	2	16
1月23日	木	14:00～15:30	在宅緩和ケア症例検討会	76	39	37
1月30日	木	19:00～	中部臨床脳波研究会	20	11	9
2月7日	金	17:20～19:00	感染対策講演会 『求められる感染制御 ～みんなで取り組む耐性菌(AMR)対策～』 講師：大阪市立大学大学院 医学研究科 臨床感染制御学教授 掛屋弘	295	279	16
2月13日	木	19:30～21:00	名古屋南部COPD連携セミナー 『当院における医療連携の現状』 講師：名古屋掖済会病院 医療連携室 室長 太田雅博 『COPDの最新の治療』 講師：藤田医科大学 呼吸器内科学 I 講座 講師 後藤康洋	24	9	15
2月21日	金	17:30～19:00	NST講演会 『在宅医療の現場における栄養管理の考え方』 講師：三重県立一志病院 家庭医療科 洪英在(ホン ヨンヂェ)	31	27	4

2019年度病診連携に関わる各種会議記録（2019年4月～2020年3月）

年月日	曜日	開催時間	会議名	計	院内	院外
5月9日	木	14:00～15:00	2019年度第1回 地域医療支援病院運営委員会	15	6	9
5月9日	木	15:00～15:15	開放型病床運営委員会	11	6	5
9月12日	木	14:00～15:00	2019年度第2回 地域医療支援病院運営委員会	18	8	10
10月16日	水	14:00～15:00	病病連携システム連絡会	34	10	24
11月14日	木	14:00～15:00	2019年度第3回 地域医療支援病院運営委員会	11	5	6
2月13日	木	14:00～15:00	2019年度第4回 地域医療支援病院運営委員会	15	5	10
2月29日	土	中止	第27回病診連携システム運営協議会	0		
2月29日	土	中止	第31回病診連携システム総会	0		

3) 科別紹介患者数及び逆紹介患者数 2019年度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内分泌内科	紹介患者数	39	45	35	58	39	33	36	42	44	36	28	47	482
	救急車数	11	13	10	12	10	11	13	9	13	19	8	7	136
	初診患者数	26	36	25	41	39	38	23	35	38	39	28	32	400
	逆紹介患者数	56	51	53	56	58	44	70	60	59	76	94	93	770
血液内科	紹介患者数	35	26	27	49	29	30	33	33	30	23	27	29	371
	救急車数	12	9	5	12	13	6	5	7	10	12	10	5	106
	初診患者数	29	23	27	40	29	27	29	21	29	19	24	21	318
	逆紹介患者数	18	26	20	23	14	18	35	23	15	16	30	20	258
腎臓内科	紹介患者数	20	21	24	32	34	24	35	16	28	27	18	31	310
	救急車数	22	22	19	38	59	30	14	14	23	17	13	14	285
	初診患者数	26	26	30	57	106	62	29	19	26	29	20	27	457
	逆紹介患者数	22	36	38	29	41	35	36	29	44	35	35	38	418
精神科	紹介患者数	17	18	11	8	11	11	14	15	18	9	13	11	156
	救急車数	24	32	49	25	27	23	40	30	38	27	21	32	368
	初診患者数	24	31	36	28	30	25	35	25	37	28	21	35	355
	逆紹介患者数	22	21	17	13	17	9	17	17	17	7	13	13	183
脳神経内科	紹介患者数	130	104	137	135	118	137	137	128	137	133	116	89	1,501
	救急車数	69	104	67	104	102	92	101	109	108	128	99	79	1,162
	初診患者数	212	217	192	233	234	207	221	209	204	220	171	155	2,475
	逆紹介患者数	174	165	154	185	146	153	193	146	171	165	159	155	1,966
呼吸器内科	紹介患者数	110	101	109	135	118	100	94	115	113	115	94	115	1,319
	救急車数	60	57	66	82	68	61	50	69	73	93	67	75	821
	初診患者数	144	185	155	170	164	120	146	145	208	381	169	159	2,146
	逆紹介患者数	99	72	83	80	78	74	62	80	77	80	61	54	900
循環器内科	紹介患者数	121	127	121	147	141	112	122	132	122	96	110	119	1,470
	救急車数	78	79	74	81	91	90	96	92	125	131	105	93	1,135
	初診患者数	134	157	140	162	143	142	153	149	173	149	133	156	1,791
	逆紹介患者数	170	150	166	190	181	181	180	152	167	137	151	175	2,000
消化器内科	紹介患者数	202	213	198	253	220	196	175	208	223	179	154	192	2,413
	救急車数	79	90	82	113	110	115	87	62	106	83	86	81	1,094
	初診患者数	308	383	312	374	337	317	295	290	342	387	275	242	3,862
	逆紹介患者数	140	145	146	172	153	139	129	109	134	122	118	124	1,631
腫瘍内科	紹介患者数													0
	救急車数													0
	初診患者数													0
	逆紹介患者数													0
小児科	紹介患者数	102	102	102	100	101	135	109	89	107	60	64	45	1,116
	救急車数	53	51	53	62	56	39	27	49	45	53	50	32	570
	初診患者数	609	603	566	652	565	505	452	438	795	703	484	232	6,604
	逆紹介患者数	37	63	33	50	45	39	35	24	18	24	19	38	425
外科	紹介患者数	84	72	59	88	79	64	78	72	79	90	55	62	882
	救急車数	24	25	22	33	27	18	20	26	24	35	12	23	289
	初診患者数	78	90	94	108	103	91	96	89	90	97	76	68	1,080
	逆紹介患者数	40	34	21	25	33	32	29	18	23	39	29	31	354
整形外科	紹介患者数	224	192	191	196	205	169	201	179	182	173	176	165	2,253
	救急車数	134	123	148	107	156	161	161	161	186	146	119	141	1,743
	初診患者数	579	608	531	546	575	585	539	552	591	575	445	429	6,555
	逆紹介患者数	317	319	256	318	272	321	286	275	298	313	238	253	3,466
リウマチ科	紹介患者数	7	12	4	7	3	6	7	7	5	7	5	4	74
	救急車数							1		1		1		3
	初診患者数	3	4	4	2	1	5	4	4	3	3	6	2	41
	逆紹介患者数	3	7	5	5	3	5	6	4	3	4	8	3	56
形成外科	紹介患者数	11	15	7	19	11	6	8	13	17	11	6	9	133
	救急車数	12	14	9	9	14	7	9	7	10	11	9	12	123
	初診患者数	66	63	66	60	68	50	62	43	62	67	46	36	689
	逆紹介患者数	4	1	3	4	5	3	2	3	5	5	2	7	44
脳神経外科	紹介患者数	49	42	54	50	50	56	40	45	43	54	54	55	592
	救急車数	115	97	95	101	79	80	93	106	116	105	93	96	1,176
	初診患者数	230	187	200	198	170	178	192	223	225	176	181	165	2,325
	逆紹介患者数	60	76	54	77	65	60	87	62	60	68	61	67	797
心臓血管外科	紹介患者数	22	23	25	16	14	18	15	17	11	24	15	14	214
	救急車数	8	6	4	7	5	6	8	8	13	10	7	7	89
	初診患者数	18	13	13	8	12	14	14	11	15	13	10	13	154
	逆紹介患者数	21	35	37	24	37	31	20	30	18	17	19	15	304
皮膚科	紹介患者数	53	50	64	69	46	47	46	41	46	49	42	35	588
	救急車数	7	7	8	8	7	11	6	3	10	8	5	9	89
	初診患者数	144	186	186	227	206	144	136	114	119	114	83	84	1,743
	逆紹介患者数	11	9	17	19	16	17	11	13	17	14	8	10	162
泌尿器科	紹介患者数	74	66	76	76	75	66	82	86	79	65	59	72	876
	救急車数	20	30	32	24	24	41	31	18	30	25	23	24	322
	初診患者数	104	110	104	101	116	133	122	95	106	89	77	80	1,237
	逆紹介患者数	23	28	39	24	41	41	45	29	49	31	36	61	447
産婦人科	紹介患者数	75	48	58	71	76	81	81	53	81	75	62	63	824
	救急車数	5	7	9	11	9	16	9	11	7	12	13	4	113
	初診患者数	69	73	63	84	99	86	76	77	89	81	58	67	922
	逆紹介患者数	21	23	31	47	42	21	28	36	35	27	36	50	397
眼科	紹介患者数	24	29	33	50	30	31	31	35	24	40	34	23	384
	救急車数	3	3		1	5	3	2	2	1		2	1	23
	初診患者数	28	41	35	37	54	30	32	36	41	41	31	21	427
	逆紹介患者数	19	26	16	32	25	21	23	25	33	29	23	33	305

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
耳鼻咽喉科	紹介患者数	66	63	73	73	50	64	75	68	56	57	47	50	742
	救急車数	31	37	35	32	25	40	33	26	26	40	31	49	405
	初診患者数	265	336	246	275	252	271	246	256	479	527	344	232	3,729
	逆紹介患者数	38	27	33	26	25	42	36	29	21	22	23	15	337
放射線科	紹介患者数	164	146	166	159	146	148	150	150	138	123	134	104	1,728
	救急車数													0
	初診患者数	108	95	112	98	97	105	105	101	85	82	75	66	1,129
	逆紹介患者数	156	137	161	150	132	144	143	144	132	117	124	93	1,633
歯科口腔外科	紹介患者数	204	166	191	200	176	177	177	139	137	145	137	115	1,964
	救急車数	3	9	4	3	5	4	3	6	7	4	3	4	55
	初診患者数	331	278	290	307	317	295	275	251	259	259	246	235	3,343
	逆紹介患者数	196	163	182	199	188	175	182	168	150	150	149	136	2,038
緩和ケア内科	紹介患者数	1	4			7	6	11	8	2	4	4	8	55
	救急車数		1	1	1	1	1	2	2		3			12
	初診患者数		1			2	1	3	1			1		9
	逆紹介患者数			1		1						1	1	4
麻酔科	紹介患者数													0
	救急車数													0
	初診患者数													0
	逆紹介患者数													0
健康管理科	紹介患者数													0
	救急車数													0
	初診患者数													0
	逆紹介患者数													0
合計	紹介患者数	1,834	1,685	1,765	1,991	1,779	1,717	1,757	1,691	1,722	1,595	1,454	1,457	20,447
	救急車数	770	816	792	866	893	855	811	817	972	962	777	788	10,119
	初診患者数	3,535	3,746	3,427	3,808	3,719	3,431	3,285	3,184	4,016	4,079	3,004	2,557	41,791
	逆紹介患者数	1,647	1,614	1,566	1,748	1,618	1,605	1,655	1,476	1,546	1,498	1,437	1,485	18,895

11. 入退院支援室実績報告

1) 令和1年度入院支援室実績報告(4月～3月)

平成30年6月より6ブースで開設、令和2年3月までに全科介入。

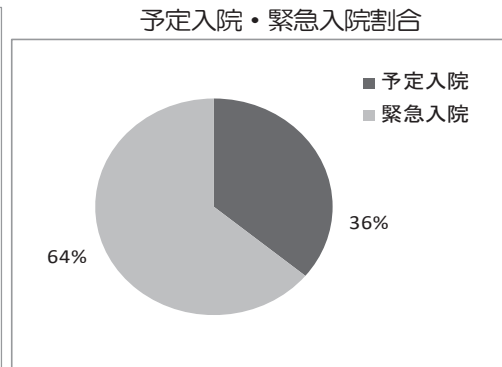
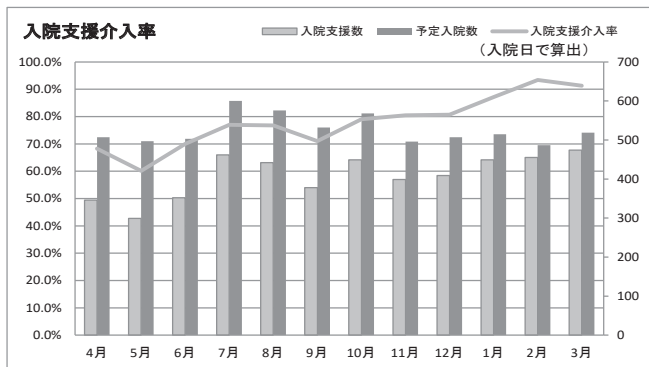
各科介入状況 (介入月に換算)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液内科									11	6	11	8	36
腎臓内科									2	4	7	4	17
内分泌科									5	5		4	14
神経内科										2	4	2	8
呼吸器科							23	28	31	29	45	36	192
消化器科	39	32	30	31	26	26	35	32	34	32	16	31	364
循環器科		67	116	83	81	83	73	58	69	59	71	73	833
小児科											3	8	11
外科	53	59	43	62	69	56	66	50	54	61	45	51	669
整形外科	66	71	64	74	78	60	86	64	71	79	73	64	850
脳外科	11	13	14	26	13	15	13	9	13	10	16	10	163
心臓外科			1	5	6	9	5	6	4	9	8	9	62
泌尿器科	44	42	41	56	48	46	41	60	54	57	60	32	581
産婦人科	26	28	28	32	22	24	31	18	25	28	22	24	308
耳鼻科	13	19	14	17	15	11	17	13	8	8	12	5	152
口腔外科	43	37	34	50	46	29	30	25	23	32	31	28	408
皮膚科													0
精神科													0
緩和科													0
救急科								1					1
眼科	5	9	8	7	9	15	18	21	12	19	18	16	157
リウマチ科	3	4	3	1	1	2	2	1	3	2			22
形成外科	6	10	4	10	6	5	4	3	4	6	3	5	66
合計	309	391	400	454	420	381	444	389	423	448	445	410	4,914

入院患者に対する入院支援室介入率 (入院支援室にて介入した実人数/DPC様式1の(予定入院)の数 (入院日で抽出))

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院支援数	346	299	352	462	442	378	449	399	409	449	455	474
予定入院数	507	497	503	600	576	532	568	496	507	515	487	519
入院支援介入率	68.2%	60.2%	70.0%	77.0%	76.7%	71.1%	79.0%	80.4%	80.7%	87.2%	93.4%	91.3%

入院支援数：入院支援室にて支援介入した実人数(入院日で抽出)



介入から入院までの日数

入院まで	件数	割合 (%)
1日	19	
2日	222	
3日	170	
4日	179	
5日	198	
6日	235	
7日	258	1,281 26%
8日	283	
9日	193	
10日	160	
11日	174	
12日	157	
13日	189	
14日	181	1,337 27%
15日	203	
16日	164	
17日	112	
18日	121	
19日	108	
20日	94	
21日	87	889 18%
22~30日	693	
31~60日	600	
61~日	114	1,407 29%
計	4,914	

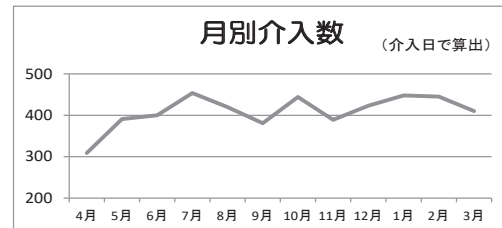
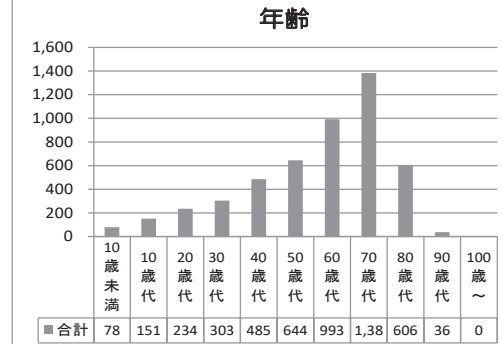
入院まで3週以上の内訳

	22日から30日	31日以上
消化器科	31	36
外科	115	53
整形外科	93	56
脳外科	22	20
泌尿器科	70	33
耳鼻科	24	21
口腔外科	123	76
眼科	32	9
呼吸器科	4	5
産婦人科	22	3
リウマチ科	6	1
循環器	131	266
心外	13	3
内分泌科	0	2
形成外科	8	17
計	694	601

平均面談時間 分

事務	10.1
薬剤師	5.9
看護師	20.5
計	36.5

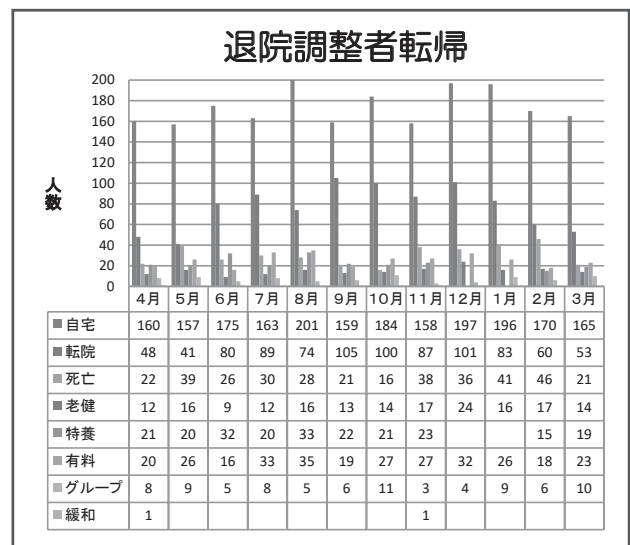
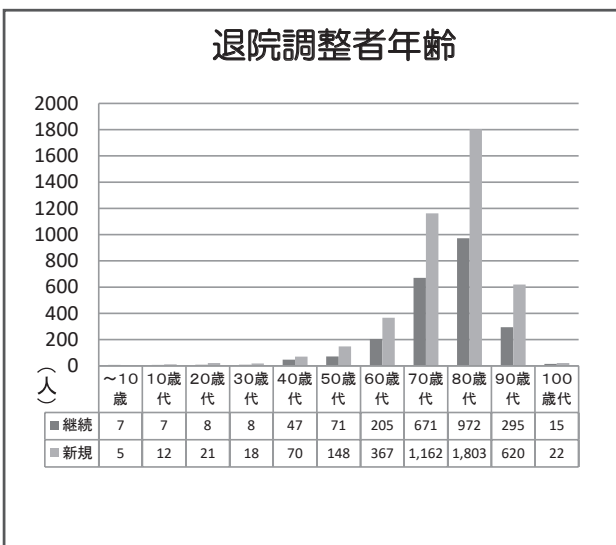
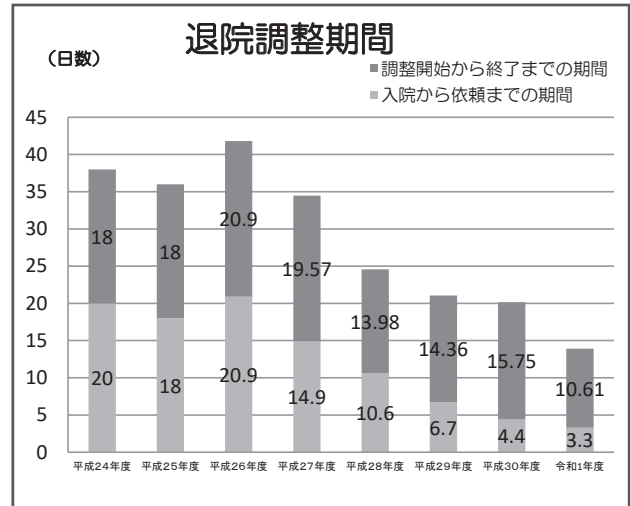
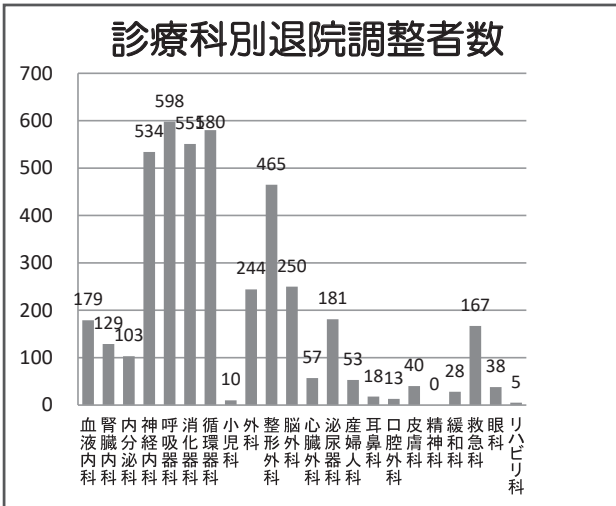
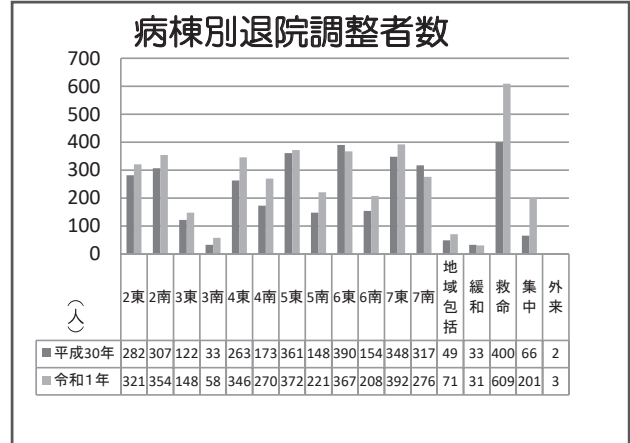
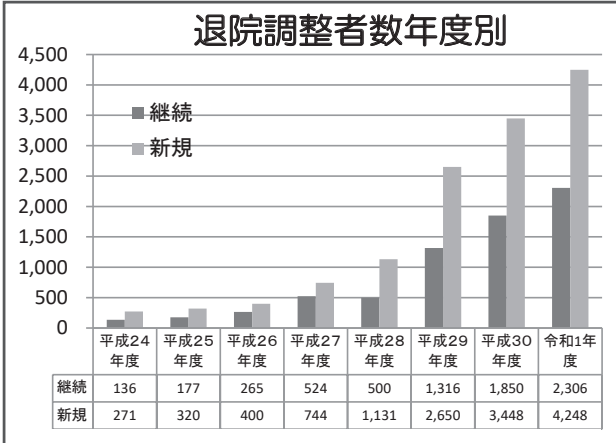
記録・情報収集時間含まず



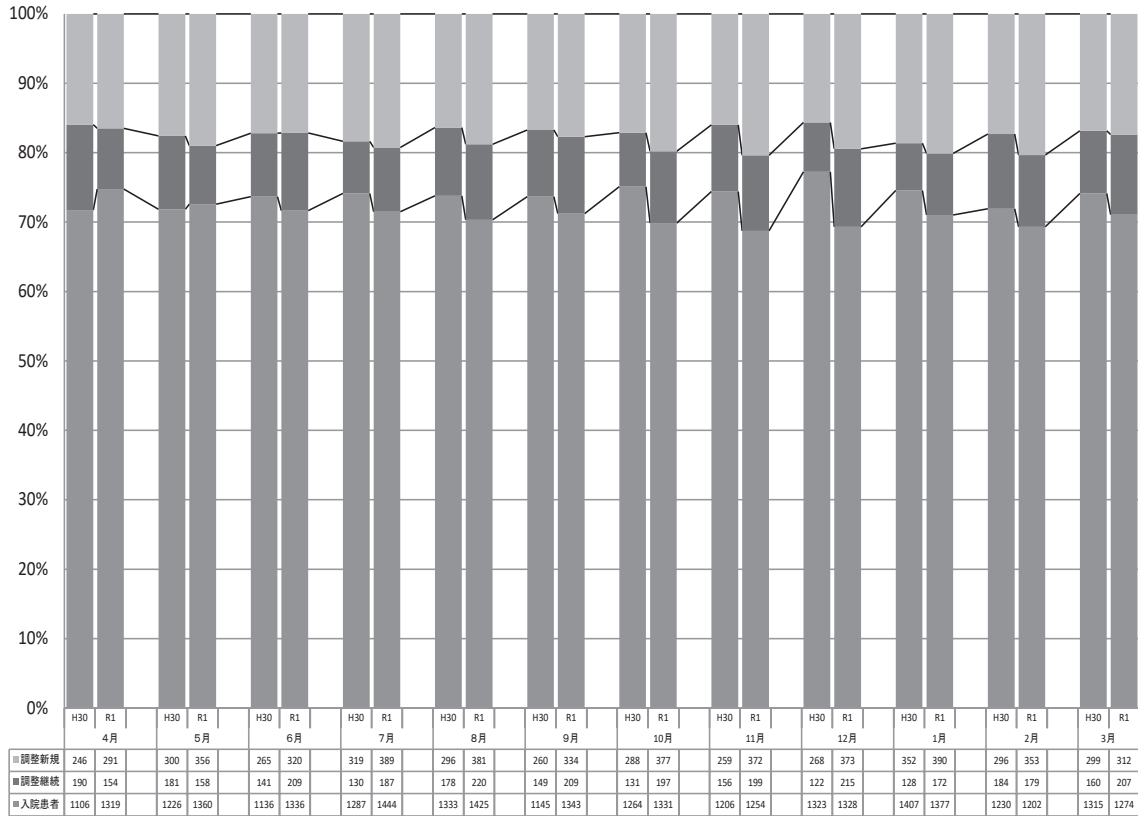
2) 令和元年度入退院支援室実績報告 (2019年4月～2020年3月)

入院数に対する退院調整者数月別 (人)

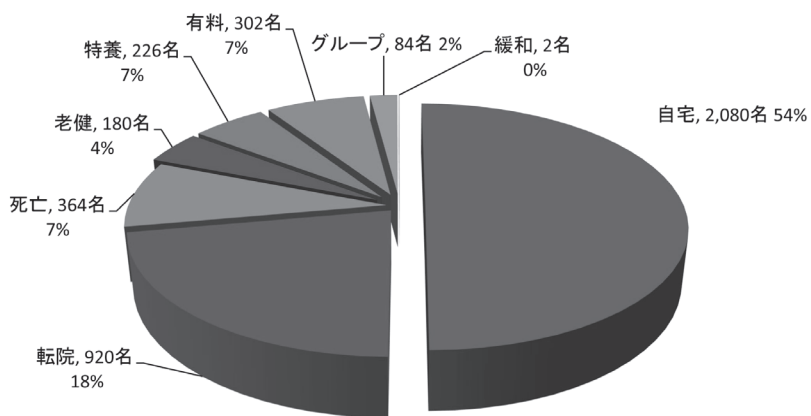
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		R1年度 合計
	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H31	R1	H31	R1	H31	R1	
入院患者	1,106	1,319	1,226	1,360	1,136	1,336	1,287	1,444	1,333	1,425	1,145	1,343	1,264	1,331	1,206	1,254	1,323	1,328	1,407	1,377	1,230	1,202	1,315	1,274	15,993
調整継続	190	154	181	158	141	209	130	187	178	220	149	209	131	197	156	199	122	215	128	172	184	179	160	207	2,306
調整新規	246	291	300	356	265	320	319	389	296	381	260	334	288	377	259	372	268	373	352	390	296	353	299	312	4,248



入院数に対する退院調整者数月別



退院調整依頼者転帰 N=4,172



3) 地域連携と教育活動

1. 院内開催

1) ケアマネ交流会

開催日：令和元年8月23日（金）15時～16時

内 容：病院と訪問看護師・介護支援専門員との連携・事例検討

～できるだけ家で過ごすためのアプローチを地域と共に考える～

講演者：慢性心不全看護認定看護師 梅田香織

「ときどき入院・ほぼ在宅－慢性心不全－」

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター4F 講堂

参加者：22事業所 35名 院内34名（MSW 6名 他部署看護師2名）

（入退院調整室看護師17名 リンクナース6名 事務3名）

開催日：令和元年9月18日（水）15時～16時

内 容：病院と訪問看護師・介護支援専門員との連携・事例検討

～できるだけ家で過ごすためのアプローチを地域と共に考える～

講演者：慢性心不全看護認定看護師 梅田香織

「ときどき入院・ほぼ在宅－慢性心不全－」

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター4F 講堂

参加者：24事業所 40名 院内26名（医師1名 看護部3名 MSW 3名）

（入退院調整室看護師12名 リンクナース6名 事務1名）

開催日：令和元年10月15日（金）15時～16時

内 容：病院と訪問看護師・介護支援専門員との連携・事例検討

～できるだけ家で過ごすためのアプローチを地域と共に考える～

講演者：慢性心不全看護認定看護師 梅田香織

「ときどき入院・ほぼ在宅－慢性心不全－」

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター4F 講堂

参加者：22事業所 32名 院内26名（医師1名 MSW 4名 看護部6名）

（入退院調整室看護師8名 事務1名 リンクナース6名）

2) 臨床倫理講演会（地域医療支援・倫理委員会合同開催）

開催日：令和元年5月30日（木）17時～19時

内 容：ACP～どう行きたいかを支える意思決定支援～

講演者：神戸大学医学部附属病院 緩和指示治療科特命教授 木澤義之先生

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター4F 講堂

参加者：院内198名（医師14名・薬剤師14名・検査技師3名・事務3名・MSW 3名・

看護学校3名・看護師158名）

3) 医療機関と障害者基幹相談支援センターとの勉強会

開催日：令和元年9月11日（水）13時～14時

内 容：各機関より機能説明

場 所：名古屋掖済会病院

参加者：院内 医師1名 病棟看護師24名 MSW 5名 入退院室看護師12名

：院外 外部講師3 事業所3名 相談員24事業所 35名 総数80名

4) 在宅緩和ケア症例検討会（緩和委員会・地域医療支援合同開催）

開催日：令和2年1月23日（木）14時～15時30分

内 容：在宅医療機関と連携したがん患者についての症例検討

場 所：名古屋掖済会病院 救命センター4F 講堂

参加者：院外37名 院内39名（医師5名 看護師28名 MSW 2名 薬剤師4名）

2. 院外

1) 中川区多職種連携研修会 ACP研修会（概論編）

主 催：中川区在宅支援センター

開催日：令和元年8月7日（水）令和2年1月10日（金）14時から16時

場 所：中川区役所 講堂

参加者：退院調整室4名 MSW 2名

中川区多職種連携研修会 ACP研修会（フォローアップ編）

主 催：中川区在宅支援センター

開催日：令和2年2月6日（木）16時から17時45分

場 所：中川区役所 講堂

参加者：退院調整室4名 MSW 2名

2) 地域ケアマネサロンへの参加（連携強化・入退院時の連携促進について）

主 催：熱田区いきいき支援センター 令和元年7月23日（火）14時から16時

熱田区在宅サービスセンター研修室

退院調整室看護師2名・MSW 1名

主 催：港区いきいき支援センター 令和元年9月10日（火）13時30分～15時30分

港区在宅サービスセンター研修室

退院調整室看護師1名・MSW 1名

3. 訪問事業

令和元年5月～7月 連携強化のための訪問20カ所

12. 診療補助部門

1) 薬剤部 (2019年4月1日～2020年3月31日)

① 調剤室

外来処方箋枚数(院内)

年度	合計
2015	46,010
2016	45,321
2017	45,315
2018	47,086
2019	47,998

入院処方箋枚数

年度	合計
2015	85,454
2016	84,902
2017	88,162
2018	86,826
2019	91,126

院外処方箋枚数

年度	合計
2015	141,297
2016	139,918
2017	136,525
2018	134,156
2019	129,288

院外処方箋発行率

年度	平均
2015	75.44%
2016	75.53%
2017	75.08%
2018	74.02%
2019	72.93%

② 病棟室

薬剤管理指導料算定件数

年度	合計
2015	25,549
2016	27,728
2017	29,216
2018	28,536
2019	30,880

病棟薬剤業務1算定件数

年度	合計
2015	29,929
2016	31,284
2017	32,222
2018	32,889
2019	34,663

病棟薬剤業務2算定件数

年度	合計
2015	-
2016	6,683
2017	5,304
2018	5,479
2019	4,658

退院時管理指導算定件数

年度	合計
2015	8,207
2016	8,830
2017	9,469
2018	10,327
2019	11,163

麻薬指導算定件数

年度	合計
2015	722
2016	850
2017	898
2018	625
2019	747

薬剤総合評価調整加算

年度	合計
2015	-
2016	2
2017	37
2018	41
2019	4

③ 外来調剤

薬剤情報提供料算定件数

年度	合計
2015	38,183
2016	37,765
2017	37,705
2018	38,999
2019	38,952

④ 化学療法センター

外来予約人数

年度	合計
2015	4,716
2016	4,750
2017	5,092
2018	5,674
2019	6,784

外来調製実施人数

年度	合計(点滴抗がん剤+皮下注+その他)
2015	4,264(3,416+459+389)
2016	4,396(3,165+783+448)
2017	4,608(3,244+972+392)
2018	5,167(3,686+1,092+389)
2019	6,256(4,220+1,662+374)

外来1日平均実施人数

年度	平均
2015	17.60
2016	18.10
2017	18.90
2018	21.20
2019	26.00

入院予約人数

年度	合計
2015	1,509
2016	2,020
2017	1,988
2018	1,875
2019	2,241

入院調製実施人数

年度	合計
2015	1,460
2016	1,959
2017	1,936
2018	1,815
2019	2,160

入院1日平均実施人数

年度	平均
2015	6.02
2016	8.06
2017	7.90
2018	7.44
2019	8.93

外来科別人数(延べ合計人数)

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器	その他
2015	2,155	381	322	901	213	41	251
2016	1,797	398	455	1,239	182	28	297
2017	1,508	547	601	1,442	168	28	314
2018	1,611	586	687	1,715	175	52	341
2019	1,956	651	756	2,290	227	113	263

※外来「その他」は
整形の抗がん剤以
外の分子標的薬レ
ミケード等を含む。
※血内はビダーザ・ベ
ルケイドを含む。

入院科別人数(延べ合計人数)

年度	外科	消化器科	呼吸器科	血液内科	婦人科	泌尿器科	耳鼻科	その他
2015	210	85	374	455	217	34	35	40
2016	160	187	456	760	204	46	80	76
2017	99	252	432	846	161	64	45	37
2018	128	202	311	840	195	67	27	45
2019	116	259	353	1023	202	175	27	5

2) 中央検査部・輸血部・病理診断科 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日

臨床検査件数

分野	件数
一般検査	57,186 [54,760]
血液検査	289,621 [281,483]
生化学検査Ⅰ	2,179,710 [2,131,836]
生化学検査Ⅱ	55,781 [53,981]
免疫学検査	136,505 [124,873]
輸血検査	16,315 [15,502]
微生物検査	82,035 [80,645]
病理検査	13,237 [12,971]
生理検査	77,754 [75,843]
外注検査	63,069 [60,127]
総合計	2,971,123 [2,892,021]

静脈採血件数

	件数
外来	75,391 [74,939]
外来1日平均	313 [307]
入院	22,715 [21,253]
入院1日平均	94 [87]

各科別赤血球濃厚液使用状況 (2019年度)

	外科	整形外科	脳外科	心臓外科	泌尿器科	消化器科	内科	産婦人科	その他	合計
交差単位数	748	1,607	264	904	238	1,098	3,450	203	94	8,606 [7756]
返品単位数	154	422	106	286	20	20	106	40	10	1,164 [1225]
C / T 比	1.3	1.4	1.7	1.5	1.1	1.0	1.0	1.2	1.1	1.2 [1.2]

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日

血液製剤使用状況

	製剤別使用数	製剤別廃棄数
RBC L R - 1	3	0
RBC L R - 2	3,681	9
P C - 1	0	0
P C - 2	0	0
P C - 5	12	0
P C - 1 0	763	1
P C - 1 5	84	0
P C - 2 0	39	0
PC-HLA-1 0	0	0
PC-HLA-1 5	0	0
FFPLR-120	0	0
FFPLR-240	801	17
FFPLR-480	21	0

病理診断科実績

科 別	剖検件数		科 別	組織件数		細胞診件数	
	2019年度	2018年度		2019年度	2018年度	2019年度	2018年度
内 科	0	0	内 科	0	0	0	0
総合診療科	0	0	総合診療科	0	0	0	0
血液内科	3	2	血液内科	263	251	56	49
腎臓内科	1	0	腎臓内科	24	27	61	58
糖尿病・内分泌内科	1	0	糖尿病・内分泌内科	4	4	111	104
精神科	0	0	精神科	0	0	0	0
脳神経内科	10	4	脳神経内科	1	3	96	43
呼吸器内科	0	0	呼吸器内科	382	386	1,170	1,170
消化器内科	0	2	消化器内科	1,603	1,709	86	72
循環器内科	2	2	循環器内科	16	17	34	56
小 児 科	0	0	小 児 科	2	0	0	0
外科・消化器外科・ 乳腺外科・呼吸器 外科・肛門外科	0	0	外科・消化器外科・ 乳腺外科・呼吸器 外科・肛門外科	758	766	89	104
整形外科・リウマチ科	0	0	整形外科・リウマチ科	119	103	9	11
形成外科	0	0	形成外科	123	133	0	0
脳神経外科	0	0	脳神経外科	40	30	3	3
心臓血管外科	1	1	心臓血管外科	2	16	2	2
皮膚科	0	0	皮膚科	250	233	0	1
泌尿器科	0	0	泌尿器科	374	285	1,434	1,158
産婦人科	1	0	産婦人科	575	565	2,914	2,883
眼 科	0	0	眼 科	2	1	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	耳鼻咽喉科	218	161	73	85
緩和ケア内科	1	0	緩和ケア内科	0	0	0	0
歯科・口腔外科	0	0	歯科・口腔外科	252	211	195	209
健康管理科	0	0	健康管理科	1	1	411	392
救 急 科	1	0	透 析 室	0	0	4	3
合 計	21	11	救 急 科	20	32	110	101
			合 計	5,029	4,934	6,858	6,504
			迅速標本件数	166	158	6	2

3) 栄養科 (2019年度)

栄養食事指導件数

個別栄養食事指導(入院)						
	糖尿病	糖尿病性 腎 症	高脂血症 ・心疾患	腎臓病 ・透析	消化器疾患 ・その他	合 計
4月	11	1	20	4	12	48
5月	20	0	13	5	14	52
6月	10	0	12	1	11	34
7月	21	0	15	4	16	56
8月	17	1	16	7	19	60
9月	10	0	16	6	17	49
10月	13	0	16	4	12	45
11月	15	1	16	6	16	54
12月	10	0	27	5	23	65
1月	14	0	19	7	14	54
2月	8	0	14	9	18	49
3月	13	0	20	7	19	59
合計	162	3	204	65	191	625

個別栄養食事指導(外来)						
	糖尿病	糖尿病性 腎 症	高脂血症 ・心疾患	腎臓病 ・透析	消化器疾患 ・その他	合 計
4月	27	0	18	38	2	85
5月	21	0	16	38	4	79
6月	22	0	26	42	5	95
7月	28	1	20	40	4	93
8月	16	0	17	39	1	73
9月	20	1	22	34	4	81
10月	22	0	25	36	2	85
11月	23	0	15	36	3	77
12月	24	0	18	33	3	78
1月	21	0	18	34	4	77
2月	22	0	21	36	4	83
3月	15	0	16	32	1	64
合計	261	2	232	438	37	970

集団栄養食事指導					
	糖尿病	糖尿病教室	糖尿病食 バイキング	減塩ランチ	合 計
4月	0	4	3	5	12
5月	0	7	0	7	14
6月	7	4	4	5	20
7月	7	6	2	4	19
8月	4	3	2	3	12
9月	2	3	3	6	14
10月	4	3	4	5	16
11月	2	6	0	5	13
12月	8	0	4	4	16
1月	0	7	4	4	15
2月	3	0	3	4	10
3月	3	6	0	0	9
合計	40	49	29	52	170

4) 中央放射線部

【一般撮影・外部画像・画像出力・Ai】(2019年1月1日～12月31日)

A. 一般撮影

	外 来		入 院		救 命	
一般撮影						
部 位	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭 部	248	484	116	230	1,788	4,222
耳鼻科	568	909	10	18	285	543
頸 部	1,361	4,165	179	427	663	1,549
胸 部	30,022	36,410	8,369	8,988	13,089	14,248
胸 椎	193	366	31	59	72	143
腰 椎	1,815	4,309	303	646	860	1,820
上 肢	6,643	23,561	565	1,912	3,882	9,341
下 肢	3,890	13,373	1,056	3,404	2,969	7,703
腹 部	2,114	3,708	1,046	1,851	880	1,427
骨 盤	1,967	3,293	991	1,632	1,473	2,102
骨盤計測	38	38	0	0	0	0
合 計	48,859	90,616	12,666	19,167	25,961	43,098

ポータブル						
撮影場所	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
一般病棟	21	21	6,827	6,845		
OPE室	53	95	3,839	6,952		
ICU	8	8	2,775	2,780		
初療					1,216	1,217
救命救急室					1,471	1,477
合 計	82	124	13,441	16,577	2,687	2,694

特殊撮影				
検査名	件数	撮影回数	件数	撮影回数
マンモグラフィ	1,877	6,015	46	60
オルソパントモ	2,203	2,204	172	172
セファロ	2	1	0	0
TMJ	0	0	0	0
職員健診	1,339	1,339	0	0
合 計	5,421	9,559	218	232

骨塩定量				
部位	件数		件数	
腰椎	306		4	
大腿骨	20		0	
前腕	175		0	
腰椎+大腿	1,153		95	
合 計	1,654		99	

一般撮影 総合計	外 来		入 院		救 命	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
	56,016	100,299	26,424	35,976	28,648	45,792

B. 外部画像・画像出力

外部画像	総件数	緊急
コピー(患者負担)	0	0
コピー(病院負担)	0	0
コピー&サーバー入力(患者負担)	0	0
コピー&サーバー入力(病院負担)	0	0
サーバー入力	2,728	313

画像出力	総件数	緊急
フィルム出力(患者負担)	1	0
フィルム出力(病院負担)	155	78
CD出力(患者負担)	595	122
CD出力(病院負担)	6,214	2,778
ペーパー出力	1	1
画像データ長期保存	6	2

C. ウイルスチェック

場所	正常	異常
外来棟	293	0
救命	886	0
合計	1,179	0

D. Ai

	件数
CT	2

E. 検診(健康管理科)*他の集計にも含まれています。

	件数	撮影回数
胸部	2,787	2,831
腹部	75	75
骨塩定量	264	
マンモグラフィ	763	2,205
胃透視	1,837	29,886
注腸	7	153
頭部CT	2	
胸部CT	9	
腹部CT	5	
頭部MRI	14	

【CT】（2019年1月1日～12月31日）

F. CT部門

部 位		CT1F-3			CT2F-1			CT2F-2			放射線棟CT総合計		
		外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数	外来件数	入院件数	合計件数
頭 部	単純	41	26	67	2,477	1,185	3,662	263	81	344	2,781	1,292	4,073
	造影	227	100	327	1	0	1	49	6	55	277	106	383
頸 部	単純	14	1	15	327	66	393	108	11	119	449	78	527
	造影	97	52	149	0	0	0	122	15	137	219	67	286
胸 部	単純	347	48	395	4,636	869	5,505	1,456	199	1,655	6,439	1,116	7,555
	造影	74	2	76	5	1	6	2,257	399	2,656	2,336	402	2,738
心 臓	単純	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	造影	452	12	464	0	0	0	0	0	0	452	12	464
腹 部	単純	256	6	262	3,179	850	4,029	1,403	182	1,585	4,838	1,038	5,876
	造影	65	2	67	11	3	14	2,580	453	3,033	2,656	458	3,114
骨 盤	単純	163	6	169	3,204	954	4,158	1,355	169	1,524	4,722	1,129	5,851
	造影	34	2	36	5	1	6	2,302	426	2,728	2,341	429	2,770
上 肢	単純	4	1	5	420	45	465	16	0	16	440	46	486
	造影	3	7	10	0	0	0	0	0	0	3	7	10
下 肢	単純	18	6	24	241	140	381	11	6	17	270	152	422
	造影	13	14	27	0	0	0	0	1	1	13	15	28
その他	単純	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		1,808	285	2,093	14,506	4,115	18,621	11,922	1,948	13,870	28,236	6,348	34,584

部 位		救命センター CT		
		外来件数	入院件数	合計件数
頭 部	単純	7,088	1,236	8,324
	造影	340	34	374
頸 部	単純	1,261	20	1,281
	造影	277	3	280
胸 部	単純	5,100	317	5,417
	造影	667	103	770
心 臓	単純	0	0	0
	造影	0	0	0
腹 部	単純	6,858	291	7,149
	造影	1,352	78	1,430
骨 盤	単純	7,114	317	7,431
	造影	1,353	78	1,431
上 肢	単純	165	11	176
	造影	5	3	8
下 肢	単純	421	16	437
	造影	7	3	10
その他	単純	14	0	14
	造影	0	0	0
合 計		32,022	2,510	34,532

フィルム使用枚数

モダリティ	CT1F3	CT2F1	CT2F2	CT救命	合 計
枚 数	0	0	0	0	0

【MRI】（2019年1月1日～12月31日）

G. MRI部門

部 位		MRI(1)					MRI(2)				
		外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数	外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数
頭 部	単純	283	68	20	0	351	778	206	4	0	984
	造影	79	20	0	0	99	333	104	1	0	437
頸 部	単純	892	139	126	0	1,031	63	41	1	0	104
	造影	13	10	1	0	23	2	1	0	0	3
胸 部	単純	158	43	19	0	201	35	2	0	0	37
	造影	5	4	0	0	9	33	0	0	0	33
心 臓	単純	13	6	0	0	19	0	0	0	0	0
	造影	14	6	0	0	20	0	0	0	0	0
腹 部	単純	550	73	0	0	623	41	1	1	0	42
	造影	19	2	0	0	21	27	1	1	0	28
骨 盤	単純	1,309	230	154	0	1,539	341	4	5	0	345
	造影	91	10	0	0	101	0	0	0	0	0
上 肢	単純	73	3	1	0	76	102	1	1	0	103
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 肢	単純	231	34	5	0	265	1	0	0	0	1
	造影	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0
その他	単純	5	4	0	0	9	0	0	0	0	0
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頭部血管	単純	291	86	12	0	377	2,152	461	16	0	2,613
	造影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頭部緊急	単純	1,523	175	1,041	0	1,698	341	121	16	0	462
	造影	2	4	0	0	6	2	11	1	0	13
合 計		5,557	917	1,379	0	6,474	4,251	954	47	0	5,205

部 位		総合計				
		外来件数	入院件数	時間外件数	連携時間外	合計件数
頭 部	単純	1,061	274	24	0	1,335
	造影	412	124	1	0	536
頸 部	単純	955	180	127	0	1,135
	造影	15	11	1	0	26
胸 部	単純	193	45	19	0	238
	造影	38	4	0	0	42
心 臓	単純	13	6	0	0	19
	造影	14	6	0	0	20
腹 部	単純	591	74	1	0	665
	造影	46	3	1	0	49
骨 盤	単純	1,650	234	159	0	1,884
	造影	91	10	0	0	101
上 肢	単純	175	4	2	0	179
	造影	0	0	0	0	0
下 肢	単純	232	34	5	0	266
	造影	6	0	0	0	6
その他	単純	5	4	0	0	9
	造影	0	0	0	0	0
頭部血管	単純	2,443	547	28	0	2,990
	造影	0	0	0	0	0
頭部緊急	単純	1,864	296	1,057	0	2,160
	造影	4	15	1	0	19
合 計		9,808	1,871	1,426	0	11,679

フィルム使用枚数

モダリティ	MRI 1	MRI 2	合 計
枚 数	0	0	0

【透視検査・血管撮影検査】（2019年1月1日～12月31日）

H. 透視検査部門

部 位	中 央				救 命			
	外来		入院		外来		入院	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数	件数	撮影回数
胃	14	112	81	533	7	46	4	8
胃(ドック)	1,837	29,886	0	0				
胃精密	0	0	0	0	0	0	0	0
大 腸	91	1,755	30	490	0	0	0	0
大腸(ドック)	7	153	0	0				
肝胆脾	27	149	535	4,432	29	124	6	21
泌尿器	221	1,065	110	574	13	57	1	6
ヒステロ	7	14	0	0	0	0	0	0
整形領域	27	31	23	20	132	57	8	22
ミエロ	5	47	9	42	0	0	0	0
TBLB	9	0	295	9	0	0	0	0
ESWL	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	14	77	513	1,912	59	271	15	73
合 計	2,259	33,289	1,596	8,012	240	555	34	130

I. 血管撮影部門

撮影室	検 査	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
血管撮 影室19	心血管	450	71	521
	頭部血管	147	28	175
	アブレーション	0	0	0
	その他	94	18	112
	合 計	691	117	808
撮影室	部 位	予約	緊急	合計
血管撮 影室20	心血管	528	138	666
	頭部血管	1	0	1
	アブレーション	198	0	198
	その他	102	2	104
	合 計	829	140	969

撮影室	部 位	予約	緊急	合計
		件数	件数	件数
血管撮 影室22	心血管	81	27	108
	頭部血管	9	4	13
	腹部血管	16	7	23
	食道VTR	14	0	14
	その他	233	4	237
	合 計	353	42	395
撮影室	検 査	予約	緊急	合計
救 命	PCPS	3	0	3
	IABP挿入	0	0	0
	その他	4	1	5
	合 計	7	1	8
	撮影室	検 査	予約	緊急
OPE室		0	0	0
	合 計	0	0	0

【治療・RI部門】（2019年1月1日～12月31日）

J. 治療部門

照射

照射方法	照射件数 件数	管理料 件数
一門・対向二門	349	21
非対向二門・三門	1,303	70
四門・運動	1,959	110
IMRT	0	0
VMAT	0	0
脳定位	0	0
体幹部定位	0	0
合計	3,611	201
固定器具	39	-
全身照射	0	-
リニアックグラフィ	219	-
新患	233	-

治療計画

部位	X線シュミレータ 件数	CT 件数
頭部	0	29
頸部	0	17
胸部	0	87
腹部	0	23
骨盤部	0	27
股関節	0	
肩関節	0	
上腕	0	
前腕	0	
大腿	0	
下腿	0	
上肢		0
下肢		2
合計	0	185

K. RI部門

心筋シンチグラム

検査名	件数	
心筋シンチ 運動負荷	TI	4
	マイオビュー	0
	BMIPP	0
	MIBG	0
心筋シンチ ペルサンチン負荷	TI	214
	マイオビュー	0
	BMIPP	0
	MIBG	0
心筋シンチ レスト	TI	7
	マイオビュー	64
	BMIPP	4
	MIBG	73
	MIBI	0
心筋シンチ 合計	366	

各種シンチグラム

検査名	件数	
脳血流シンチ	セレブロテック	0
	IMP	260
	ニューロライト	0
	ダットスキャン	105
骨シンチ	クリアボーン	21
	MDP	164
腫瘍シンチ	Ga	11
レノグラム	MAG3	2
	DTPA	0
腎シンチ	DMSA	2
心プールシンチ	プールシンチ注	0
甲状腺シンチ	TI	0
	Tc	7
	Iカプセル	0
肝胆道シンチ	アジアロシンチ	0
	ヘパティメージ	0
骨髄シンチ	InCl	0
唾液腺シンチ	Tc	0
肺血流シンチ	MAA	1
副腎シンチ	アドステロール	0
	フェオMIBG	0
	ミオMIBG	0
メッケル憩室	Tc	1
肺換気Kr	Kr	0
蛋白漏出	プールシンチ注	0
消化管シンチ	Tc-アルブミン	0
脳槽シンチ	In-DTPA	0
副甲状腺	Tc-MIBI	8
睾丸シンチ	Tc	0
その他		0
各種シンチグラム合計		582
心筋シンチ 合計		366
シンチグラム総合計		948

L. その他（放射性医薬品疼痛緩和薬剤など）

検査	件数
ストロンチウム投与	0
ゾーフィゴ投与	3
センチネルリンパ節シンチ	73
合計	76

M. PET

検査	件数
悪性腫瘍	822
心サルコイドーシス	8
てんかん	0
自由診療（検診）	35
合計	865

【救急救命センター】（2019年1月1日～12月31日）

一般撮影

部 位	時間内		時間外	
	件数	撮影回数	件数	撮影回数
頭 部	417	965	1,430	3,373
耳鼻科	41	65	244	478
頸 部	145	343	568	1,308
胸 部	3,821	4,085	9,731	10,659
胸 椎	21	40	55	110
腰 椎	237	479	645	1,389
上 肢	980	2,136	2,926	7,266
下 肢	675	1,651	2,340	6,179
腹 部	149	230	771	1,255
骨 盤	499	726	1,019	1,431
ポータブル	638	641	2,193	2,197
合 計	7,623	11,361	21,922	35,645

C T 撮影

部 位	時間内		時間外	
	単純	造影	単純	造影
頭 部	2,380	124	5,957	250
頸 部	371	64	914	216
胸 部	1,729	271	3,700	499
腹 部	1,836	309	5,328	1,122
骨 盤	1,945	309	5,503	1,123
心 臓	0	0	0	0
その他	210	10	420	8
合 計	8,471	1,087	21,822	3,218
総合計	9,558		25,040	

緊急血管撮影件数

撮影室	部位	件数
血管撮影室19	心血管	47
	頭部血管	24
	その他	6
血管撮影室20	心血管	120
	頭部血管	0
	その他	0
血管撮影室22	心血管	21
	頭部血管	4
	その他	6
合計		228

救命透視室

透視検査	件数	血管撮影	件数
胃	11	IABP挿入	0
大腸	0	PCPS挿入	3
肝胆膵	34	胸部血管	5
泌尿器	14	腹部血管	0
整形領域	140	四肢血管	0
その他	74		
合 計	273	合 計	8

5) 臨床工学部 (2019年度)

1. 血液浄化業務

	2018年度	2019年度	前年度比
通院透析	5,413	5,424	100%
入院透析	1,534	1,893	123%
アフエレシス	25	20	80%
TPE (遠心分離型血漿交換)		11	
血液浄化 ICU・救命	134	95	71%
CHDF症例数	2	43	2,150%
CHDF延べ日数	7	85	1,214%
シャントエコー	0	6	

2. 呼吸関連業務

	2018年度	2019年度	前年度比
人工呼吸器使用中点検 ICU・救命	1,987	2,003	101%
人工呼吸器使用中点検 病棟	931	1,171	126%
人工呼吸器使用後点検	498	597	120%
HFT使用中点検	1,332	1,348	101%
HFT使用後点検	343	331	97%
RTX/カフアシスト症例数	335	513	153%
呼吸器移動介助、検査治療立会い業務		63	
呼吸器転院/在宅搬送、訪問 同乗介助(外勤)		10	
Trilogy呼吸器データ解析	19	100	526%

3. 補助循環業務

	2018年度	2019年度	前年度比
IABP 症例数	89	91	102%
IABP 延べ日数	246	230	93%
IABP 使用後点検	79	67	85%
VA ECMO 症例数	13	19	146%
VA ECMO 延べ日数	44	52	118%
VA ECMO 使用後点検	13	19	146%
VV ECMO 症例数	1	1	100%
VV ECMO 延べ日数	6	3	50%
VV ECMO 使用後点検	1	1	100%

4. 手術室関連業務

	2018年度	2019年度	前年度比
人工心肺	47	59	126%
自己血回収装置	64	67	105%
耳鼻科ナビゲーション	33	38	115%
Davinci(泌尿器)	17	55	324%
Davinci(外科)		22	

5. 心臓／頭部血管撮影室業務

		2018年度	2019年度	前年度比
心臓カテーテル検査	予定	474	500	105%
	緊急	125	93	74%
冠動脈形成術	予定	338	408	121%
	緊急	170	168	99%
EVT		101	154	152%

6. 不整脈治療業務

	2018年度	2019年度	前年度比
ABL（カテーテルアブレーション）	198	185	93%
EPS（電気生理検査）	0	4	
ペースメーカー 植え込み	48	56	117%
ペースメーカー 電池交換	21	24	114%
ペースメーカー 外来	438	419	96%
ペースメーカー 手術/CT/MRI/心リハ立ち会い	9	33	367%
ペースメーカー 作動点検	90	79	88%
遠隔モニタリング	900	601	67%
テンポラリーペースメーカー挿入介助	33	46	139%
テンポラリーペースメーカー使用中点検	97	341	352%

7. その他

	2018年度	2019年度	前年度比
腹水処理	1	6	600%
PBSCH（末梢血幹細胞採取）	7	3	43%
NIROモニタリング（心外/脳外）		76	
臓器移植関連業務	3	2	67%

8. 機器管理

部署別	点検			修理		
	2018年度	2019年度	前年比	2018年度	2019年度	前年度比
透析室	5,141	6,574	128%	412	3	1%
集中治療室	224	120	54%	16	5	31%
救急救命室 ER	1,994	2,317	116%	24	9	38%
血管造影室	34	10	29%	5	0	0%
手術室	12,188	11,174	92%	59	39	66%
臨床工学部	8,449	9,230	109%	55	40	73%
一般病棟	182	93	51%	30	21	70%

13. 託児所（2019年4月1日～2020年3月31日）

主な活動

月	保育者数	託児数	子供の生活・発達の様子など
4	7	10	・少人数になり、公園でのびのび遊べる ・友達に誘われてトイレトレーニングをはじめられる ・イースターのたまごや、こいのぼりを作成する
5	7	8	・GW外来日にあわせて特別保育を行う ・好天の日は暑くなり、衣服や布団の調整が必要 ・ぬいぐるみを押し車にのせて押して歩く ・散歩コースの点検を行う
6	7	7	・今までよりも安全に対する意識を強くもって散歩する ・室内でも浮き輪やビーチボールで楽しく遊ぶ ・水遊び開始 手がしわしわになる体験に興味をもつ ・大型ブロックで全身を使って遊ぶ
7	7	8	・手足口病の流行 ・風船にビニールテープを巻くとボールのようになり、その感覚を楽しむ ・託児所内の、窓、壁、床、等を業者による清掃を行う
8	6	7	・人形のお世話あそびを楽しめる ・お気に入りの手あそびや、パネルシアターを喜ぶ ・水遊び 猛暑や台風のため回数減
9	6	9	・2歳児が、年下の子のお世話をするようになる ・お友だちの様子を見て、スプーンを使う意欲が出て、がんばる ・涼しくなり外あそびや散歩が楽しめる
10	7	14	・コオロギに興味をもって見ようとする ・おもちゃ取り合い 保育者が仲介し、やりとりを学ぶ ・朝夕は寒く、昼暑い 衣服調整していく ・ハロウィンイベント
11	7	14	・野菜の収穫ごっこを楽しむ ・バンダナを使い、あそびの幅が広がる ・子ども同士良く刺激し合い、成長につながる
12	7	15	・保育者の言葉がけで我慢や待つことができるようになる ・普段のボールにビーチボールを混ぜてあそぶ ・お箸、スナップボタンの練習をあそびの中取り入れる ・名古屋市通例の監査
1	7	15	・インフルエンザではないが発熱する児が多い ・TVの真似からパンチ、キックがでる児に向き合って話す ・ズボン等の着脱に意欲的になる
2	7	15	・節分 保育者が鬼に変装 ・ままごとで母親の仕草を細かく上手に真似をする ・保育者のお手伝いをしたい
3	7	19	・コロナウイルス感染症による休校のため小学生の保育が講堂ではじまる ・ひなまつり会 お別れ会 ・自分で工夫したり、想像してごっこ遊びを楽しめる

《1年間を通して》

- ・ハロウィンでは花屋と老人ホームを訪問し、地域の人との関わりをもつことができた
- ・短期保育や週1日保育など様々なニーズに対応する
- ・保育所への入所を早めに検討される保護者が多く、入所があっても託児数は増えず

14. 図書室 (2019年4月1日～2020年3月31日)

書籍購入実績

新規購入雑誌

【和雑誌】

月刊広報会議

月刊ひろば

INTENSIVIST

(インテンシヴィスト：集中治療専門医)

継続購入受入図書

【和書】

日本病理剖検輯報

【洋書】

AFIP Atlas of Tumor Pathology 4th Series

Atlas of Nontumor Pathology 1st Series.

Handbook of Clinical Neurology 3rd Series

年間統計 (2019年4月1日～2020年3月31日)

図書・雑誌購入受入数

図書	冊数	雑誌	タイトル数
和書	51冊	和雑誌	94誌
洋書	19冊	洋雑誌(EJ)	69誌
合計	70冊	合計	163誌

15. 洋上救急、訪船診療

1) 洋上救急の概要

○概 要

洋上の船舶上で傷病者が発生し、医師による緊急の加療が必要な場合に、医師等を海上保安庁の巡視船・航空機により現場に急送するとともに、患者を巡視船等に引取り、医師の救急措置を加えつつ、陸上の病院にできるだけ早く搬送する制度です。

○体制整備の経緯

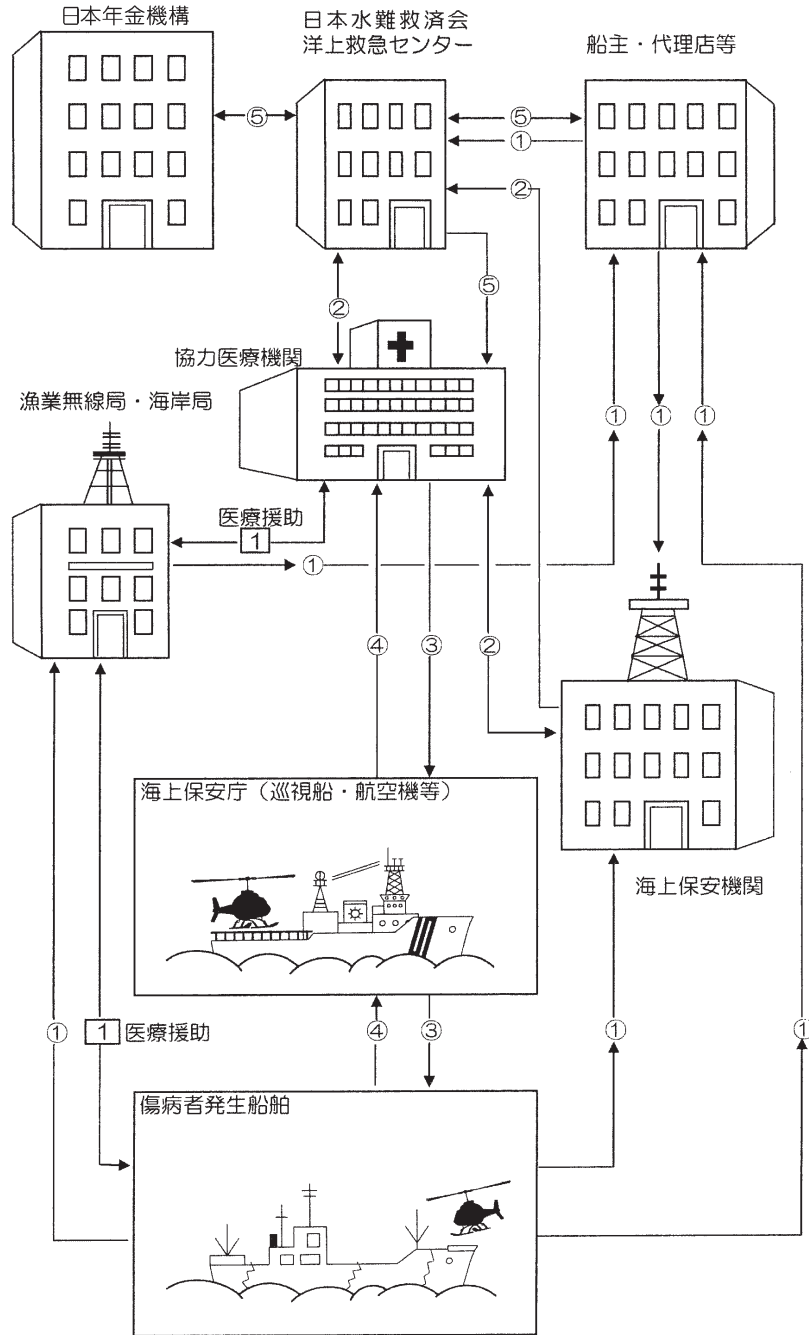
(社)日本水難救済会は、昭和60年10月1日から洋上救急事業を開始しました。医師の洋上における往診は、海を職場とする人々の長年の念願でありましたが、人命救助と船員福祉という人道的観点に立脚して、昭和59年12月3日に行われた運輸大臣に対する海上安全船員教育審議会会長からの建議に基づき、海上保安庁を始め社会保険庁及び関係官庁、医療機関、関係公益法人並びに関係民間団体が協力して整備したものです。

○仕 組

- ① 洋上の船舶上で傷病者が発生した場合、通常、医療通信で医師の指示を受けていますが、医師の加療が必要な場合、船主、代理店等（以下「船主等」という。）を通じ、あるいは直接、海上保安機関または洋上救急センターに医師の洋上往診を要請します。
- ② 要請を受けた海上保安機関または洋上救急センターは、協力医療機関と協議し、医師の洋上往診が必要であると判断された場合には、洋上救急センターは、直ちに協力医療機関に医師および看護師の派遣を要請します。この要請は、海上保安機関が代行することがあります。
- ③ 協力医療機関が医師等の派遣を決定した場合、海上保安機関は、医師等を巡視船・航空機に乗せ、現場に急送します。同時に傷病者発生船舶は海上保安機関の指示に従い会合地点に向かいます。
- ④ 巡視船は、ヘリコプター等により傷病者発生船舶から傷病者を収容し、医師の応急措置を行いつつ、できるだけ早く陸上の医療機関に搬送します。
- ⑤ 洋上救急センターは、協力医療機関に出動協力費を支払います。また、船主等から負担金を徴収するなど必要な事後処理を行います。
- ⑥ 洋上救急支援協議会は、以上の事業を支援します。

以上について図示すると次のとおりです。

洋上救急の手順例



2) 洋上救急協力医療機関

洋上救急のために医師等の派遣に協力する医療機関は全国で137機関で、地区別に見ると次のとおりとなっています。(平成26年4月1日現在)

地区別	病院数	地区別	病院数	地区別	病院数
道東地区(北海道)	3	東海地区	8	南九州地区	20
道南地区(〃)	8	関西・四国地区	21	沖縄地区	10
東北地区	9	中国地区	3	日本海中部地区	14
関東地区	12	北部九州地区	15	日本海西部地区	18

〈東海地方8医療機関〉

名古屋掖済会病院

山田赤十字病院

半田市立半田病院

渥美病院

尾鷲総合病院

日本赤十字社愛知県支部

日本赤十字社三重県支部

三重県立総合医療センター

3) 令和元年度 洋上救急慣熟訓練

実施日時 令和元年8月30日(金)

悪天候のため中止

4) 洋上救急無線医療相談

令和元年度 無線医療相談件数

延相談件数 10件(令和元年度)

医療無線内容について

4月	10日	日本人	男性	39歳	性感染症疑い
4月	26日	日本人	男性	62歳	右尿路結石疑い
4月	28日	日本人	男性	70歳	蜂窩織炎疑い
4月	30日	日本人	男性	70歳	ネフローゼ症候群疑い
9月	21日	インドネシア人	男性	49歳	細菌性/ウイルス性炎 結膜炎(疑) 緑内障(疑)
	25日	インドネシア人	男性	49歳	結膜炎(疑) 緑内障(疑)
10月	10日	日本人	男性	23歳	歯槽膿瘍(疑) 歯肉炎(疑)
11月	17日	日本人	男性	34歳	胆のう炎(疑) 尿路感染(疑)
12月	11日	不明	不明	不明	外耳道炎(疑)
令和2年1月	8日	不明	男性	58歳	脳卒中疑い

16. 情報管理センター（2019年4月1日～2020年3月31日）

1) 2019年度システム・運用稼働実績

No	種 別	内 容
1	重要課題	点数改正プログラム導入・マスタ更新
2	重要課題	診療情報システム障害時の対応・バックアップシステム再考
3	重要課題	入退院支援室運用支援システム開発・導入支援
4	重要課題	長期署名システム導入支援
5	重要課題	院内患者／職員向け無線インターネット(HOTSPOT)機能強化
6	重要課題	初期臨床評価システム新プログラム対応開発・導入支援
7	重要課題	imageoneサーバ更新に伴う導入支援
8	重要課題	USB使用許可端末変更に伴う調整・環境構築
9	重要課題	ネットワーク定期メンテナンス計画立案実施
10	重要課題	医師事務関連システム導入支援
11	企画運営・導入支援	患者持込み画像取込み・参照システム開発・運用支援
12	企画運営・導入支援	健診システム運用支援(判定・帳票対応)
13	企画運営・導入支援	エキサイネット／エキサイネット2運営
14	企画運営・導入支援	名札・入退室カード作成支援
15	企画運営・導入支援	病棟カンファレンスリハビリ症例検討システム運用支援
16	企画運営・導入支援	入院棟ネットワーク監視
17	企画運営・導入支援	ナースコールシステム運用支援
18	企画運営・導入支援	点数/レセプト/DPC改正対応
19	企画運営・導入支援	外来待合システム構成運用支援
20	企画運営・導入支援	DMS入退院支援センター(病棟ラベル発行依頼監視システム)
21	企画運営・導入支援	DMS入退院支援センター(外来→支援室来室通知システム)
22	企画運営・導入支援	DMS連携室(転院サマリー退院前作成把握 エキサイネット登録効率支援)
23	企画運営・導入支援	DMS化療センター(がん拠点病院の現況報告の為のデータ集計)導入支援
24	企画運営・導入支援	DMS化療センター(レジメンデータ集計)導入支援
25	企画運営・導入支援	DMS栄養指導促進システム導入支援(ターゲット抽出、医師メール管理)
26	企画運営・導入支援	DMSベッドコントロールシステムへの上位50疾患対応
27	企画運営・導入支援	DMS医療相談室(日報月報年報集計)効率化支援
28	企画運営・導入支援	DMS医事課(総合体制加算対象者抽出支援)
29	企画運営・導入支援	内視鏡リカバリールームネットワーク環境支援
30	企画運営・導入支援	超音波室himeden接続に伴うネットワーク環境支援
31	企画運営・導入支援	Eラーニング運営支援
32	企画運営・導入支援	長期証明システム導入支援(既存のスキュン実績情報と新運用後実績提供)
33	企画運営・導入支援	リハビリシステム運用企画・導入支援
34	企画運営・導入支援	外来看護部(外来記録テンプレート作成支援)
35	企画運営・導入支援	薬剤部(B型肝炎患者フォローのための導入支援)SSISCOPE
36	企画運営・導入支援	Amivoice音声カルテ記載システム導入支援
37	企画運営・導入支援	人事課給与システム運用支援(WIN 10更新に伴う不具合折衷)
38	企画運営・導入支援	新手術動画録画システム運用支援
39	企画運営・導入支援	健康管理科体重計システム連携支援
40	企画運営・導入支援	不許可Wi-Fiルータ検知システム運用・定期ラウンド
41	企画運営・導入支援	消化器内視鏡学会JED-Project対応システム導入支援
42	企画運営・導入支援	コンピュータセキュリティ啓蒙活動(セキュリティニュース発行)
43	システム変更・強化	入退院支援システム機能強化
44	システム変更・強化	検査部でシステム更新に伴う導入支援(検査システムSSIシステム連携支援)

45	システム変更・強化	眼科で新規購入(眼圧計とSSIのシステム連携支援)
46	システム変更・強化	消化器内視鏡学会JED-Project対応システム導入支援
47	システム変更・強化	医師書類代行システムメディアピルス更新に伴う運用支援
48	システム変更・強化	セキュリティ対策ソフトNODシステム更新
49	システム変更・強化	Web連携検査進捗管理システム運用支援
50	システム変更・強化	はち丸ネットワーク運用支援(名古屋市医師会)
51	システム変更・強化	すこやか安心カードを共通ID基盤とした情報共有運用支援
52	システム変更・強化	データ2次利用(IC・退院基準・退院許可)推進
53	システム変更・強化	データ2次利用(患者フェイスシート→入院時患者情報へ変更準備)推進
54	システム変更・強化	Dingle情報管理システム運用支援
55	システム変更・強化	外来棟改修ネットワーク、システム運用支援

2) オーダリング・電子カルテシステム関連プログラム修正・追加件数

(2019年4月1日～2020年3月31日)

依頼部署	件数	依頼部署	件数
リハビリテーション部	5	中央手術部	32
医事課	100	点数改正	26
医療連携室	7	透析室	5
栄養科	4	病歴	6
感染対策室	2	麻酔科	12
看護部	10	薬剤部	8
健康管理科	2	臨床工学部	6
検査部	3	その他	2
機能改善・追加・更新	217	総計	447

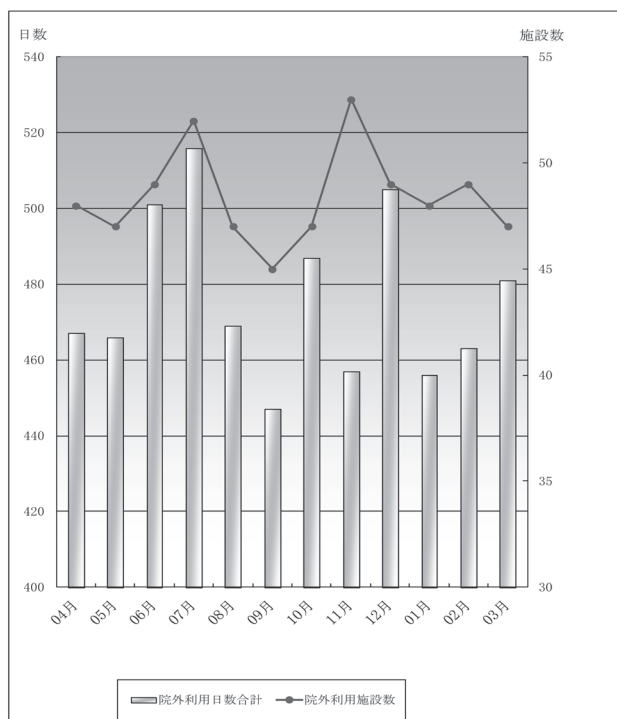
3) 医療情報連携システム（エキサイネット）について

エキサイネット利用状況（2019/4/1-2020/3/31）

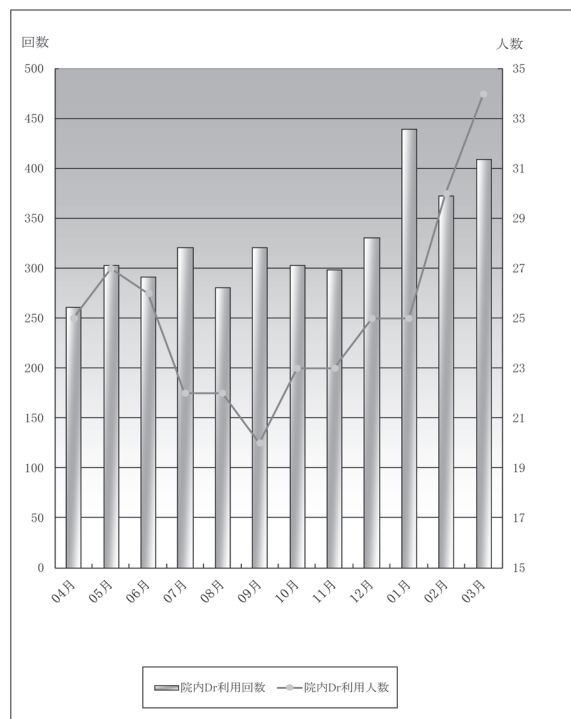
院内利用者	ユーザー数
内科系	40
外科系	37
その他	27
合計	104

院外利用施設	ユーザー数
病院	19
リハビリ病院	6
歯科医院	2
診療所	67
地域支援センター	1
在宅クリニック	0
薬局	0
訪問看護ステーション	4
介護老人保健施設	5
その他	4
合計	108

エキサイネット院外利用日数・利用施設数



エキサイネット 院内Dr利用回数・利用人数

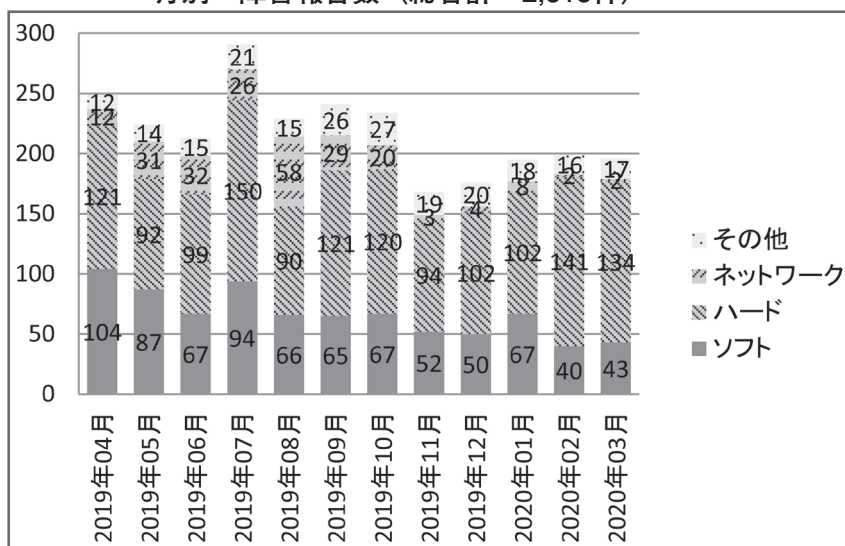


4) 電子カルテシステム管理状況

2019年度 部門別 障害報告 2019. 4. 1～2020. 3. 31

診療部門・診療補助部門		病棟・看護部門		事務部門・その他				
	件数		件数		件数			
化学療法センター	17	内 視 鏡 室	3	2	東	62	臨床研修センター	18
リウマチ科	6	内 分 泌 内 科	22	2	南	69	病 歴 室	8
リハビリテーション部	35	脳 神 経 外 科	24	3	東	63	秘 書 室	1
栄 養 科	21	脳 神 経 内 科	41	3	南	97	入 退 院 案 内	4
外 科	36	泌 尿 器 科	42	4	東	63	託 児 所	1
眼 科	33	皮 膚 科	26	4	南	76	第 2 医 事 課	28
形 成 外 科	10	微 生 物 検 査 室	5	5	東	78	第 1 医 事 課	32
血 液 内 科	8	病 理 検 査 室	7	5	南	118	綜 合 案 内	1
健 康 管 理 科	14	放 射 線 科	2	6	東	50	図 書 館	8
呼 吸 器 科	40	放 射 線 部	1	6	南	52	人 事 課	13
産 婦 人 科	32	麻 酔 科	1	7	東	57	新 患 受 付	13
歯 科 口 腔 外 科	42	薬 剤 部	19	7	南	94	情 報 管 理 セ ン タ ー	17
耳 鼻 咽 喉 科	31	輸 血 部	7	7	安 全 対 策 室	23	庶 務 課	11
集 中 治 療 室	53	臨 床 工 学 部	7	7	外 来 看 護 部	7	再 来 機	9
循 環 器 科	70				看 護 管 理 室	12	広 報 部	1
初 療 室	60				緩 和 ケ ア 病 棟	30	給 食 室	6
小 児 科	26				救 急 救 命 室	150	患 者 サ ー ビ ス 課	1
消 化 器 科	32				地 域 包 括 ケ ア 病 棟	40	会 計	4
心 臓 血 管 外 科	24				中 央 手 術 部	149	医 療 連 携 室	10
腎 臓 内 科	4				中 央 処 置 室	7	医 療 相 談 室	6
整 形 外 科	45				透 析 室	25	医 師 待 機 室	1
生 理 検 査 室	11				入 院 支 援 室	30	個 室 ・ 医 局	29
精 神 科	19				副 看 護 部 長 室	12	D M A T	2
中 央 検 査 部	33				放 射 線 看 護 部	5	全 体 ・ 複 数 部 署	14
中 央 放 射 線 部	33				退 院 調 整 室	29	そ の 他	37
小 計	942				小 計	1,398	小 計	275
							合 計	2,615

月別・障害報告数（総合計 2,615件）



故障・交換物品

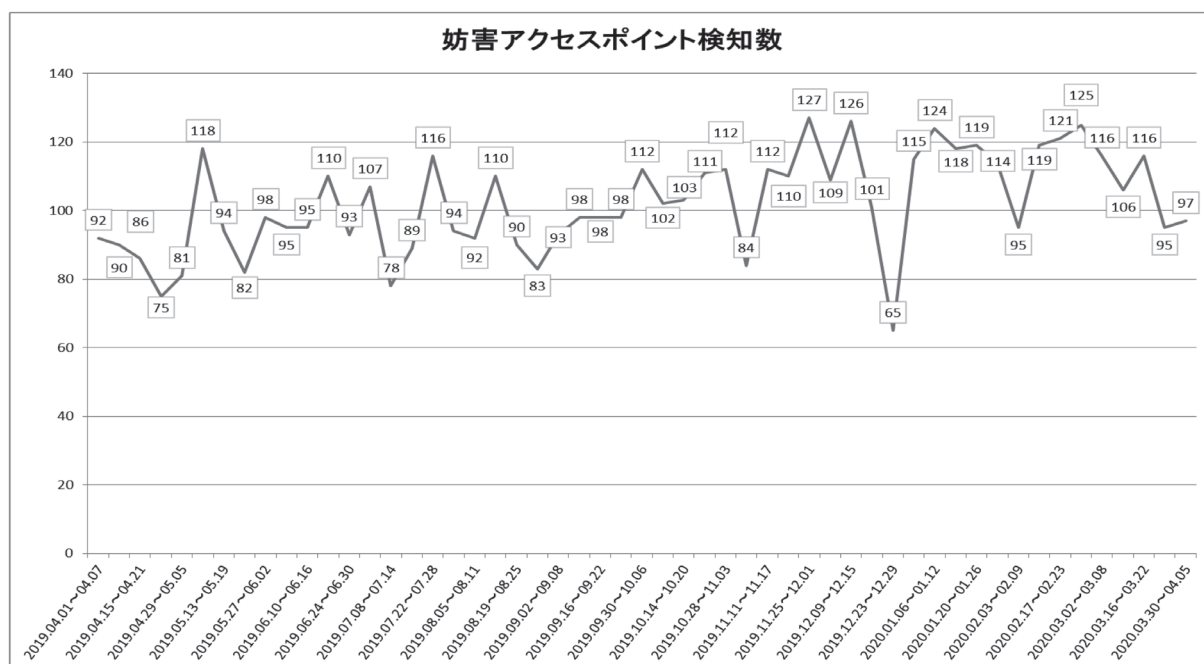
物品	件数
デスクトップPC	68
ノートPC	139
プリンタ	90
モニタ	9
スキャナ	3
ニュートンズモバイル	31

ネットワーク・サーバ管理状況 2019.4.1~2020.3.31

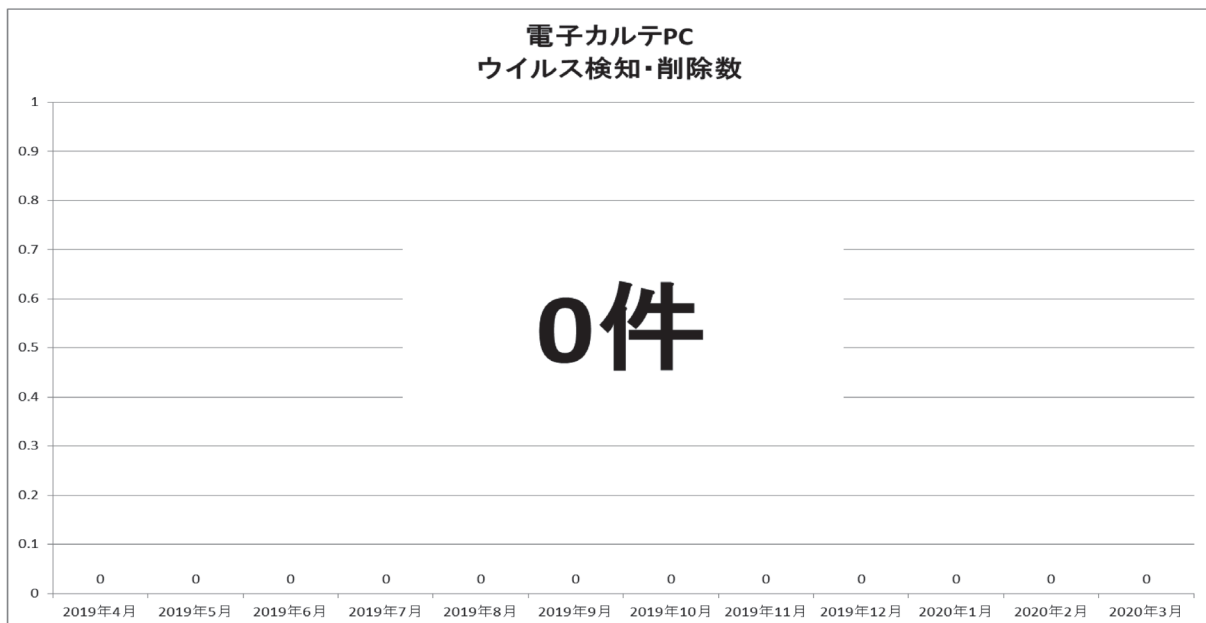
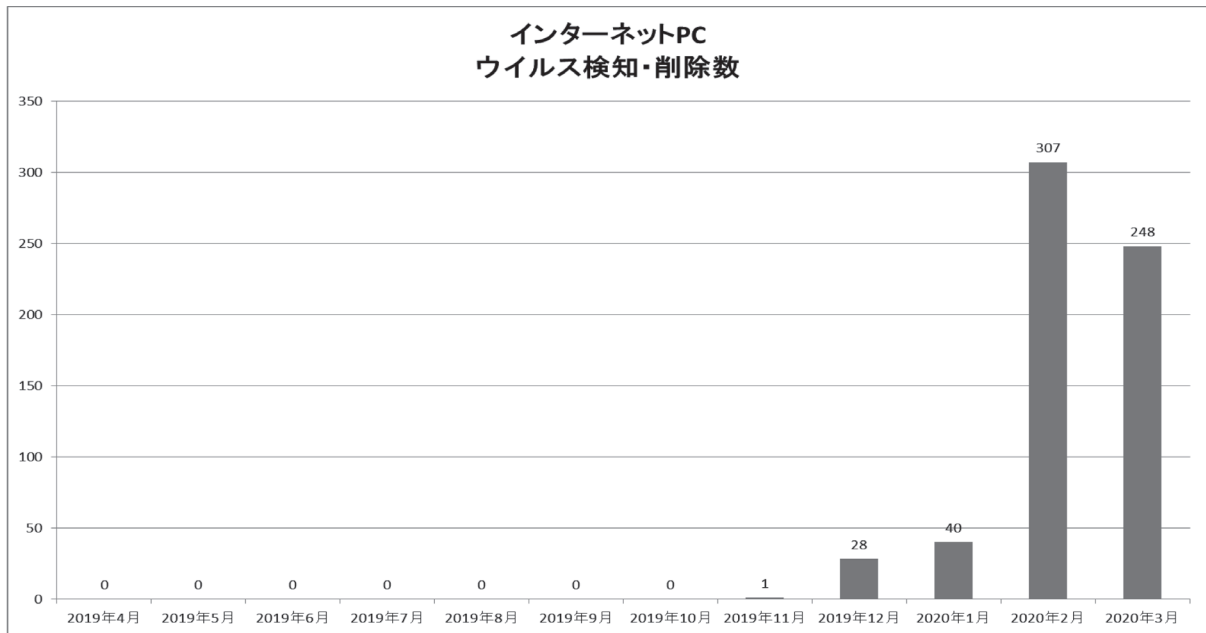
	計画停止	計画外停止	NW瞬停
サーバ	0	0	
ネットワーク	3	5	68

5) セキュリティ管理状況

妨害アクセスポイント検知数 2019.4.1~2020.3.31



ウイルス検知・削除数 2019.4.1～2020.3.31



17. 医療用・その他器械購入備品 (2019年4月1日～2020年3月31日)

[] : 2018年4月1日～2019年3月31日 (購入価格: 100万円以上)

	設置年月	部 署	品 名	規 格	メーカー名	数量
1	2019年5月	初 療 室	血液培養自動分析装置 BDバクテック FXシステム		日本ベクトン・ディ ッキンソン株式会社	1
2	2019年5月	中 央 検 査 部	血液培養自動分析装置 BDバクテック FXシステム BD EpiCenterシステム		日本ベクトン・ディ ッキンソン株式会社	1
3	2019年5月	中 央 検 査 部	リニアプローブ	PLT-704SBT	キヤノンメディカル システムズ株式会社	1
4	2019年6月	麻 酔 科	フレキシブルインチュベーションビデオエンドスコープ C-MACモニター	11302 BDXK / 8403 ZXK	カールストルツ・エンドス コピー・ジャパン株式会社	1
5	2019年6月	手 術 室	ホール50・バッテリー式骨手術器械システム		ジンマー・バイオ メット合同会社	1
6	2019年6月	中 央 放 射 線 部	放射線画像管理サーバシステム		株式会社 イメージワン	1
7	2019年7月	手 術 室	手術台	MOT-VS600Dj	ミズホ株式会社	1
8	2019年7月	手 術 室	VISERA ELITEII ビデオシステム		オリンパス株式会社	1
9	2019年8月	手 術 室	高周波手術装置 VIO3	VIO3	株式会社アムコ	1
10	2019年8月	眼 科	ウルトラQオフサルミックレーザー	UQ2008	エレックス株式会社	1
11	2019年8月	眼 科	ノンコンタクトトノ/パキメータ	NT-530P	株式会社ニデック	1
12	2019年9月	中 央 検 査 部	免疫発光測定装置 ルミバルス G1200 Plus	G1200 Plus	富士レビオ株式会社	1
13	2019年9月	中 央 放 射 線 部	一般X線撮影 間接変換FPD装置 CALNEO Smart		富士フイルム メ ディカル株式会社	1
14	2019年9月	透 析 室	多用途透析用監視装置		日機装株式会社	2
15	2019年9月	透 析 室	デジタル スケールベッド	WAK-810-N	株式会社エー・ アンド・デイ	2
16	2019年9月	中 央 検 査 部	臨床検査システム Lavolute 8		株式会社日立ハイ テクノロジー	1
17	2019年9月	中 央 検 査 部	自動採血管準備装置 BC・ROBO-8001 RFID		株式会社 テクノメディカ	1
18	2019年9月	中 央 検 査 部	筋電図・誘発電位検査装置 ニコレー EDX		ガデリウス・メデ ィカル株式会社	1
19	2019年9月	心臓リハビリ室	肺運動負荷モニタリングシステム エアロモニタ		ミナト医科学株式 会社	1
20	2019年9月	7 東 病 棟	心電計	ECG-2450	日本光電工業株式 会社	1
21	2019年9月	3 東 病 棟	ベッドサイドモニタ	PVM-2703	日本光電工業株式 会社	1
22	2019年11月	中 央 材 料 室	過酸化水素ガス滅菌装置 V-PRO max	V-PRO max	サクラ精機株式会社	1
23	2019年11月	救 命 救 急 室	セントラルモニタ	CNS-6201	日本光電工業株式 会社	2
24	2019年11月	救 命 救 急 室	ベッドサイドモニタ	CSM-1502	日本光電工業株式 会社	2
25	2018年12月	手 術 室	無影灯マルチカラー デネブLED7000MC+5000MC		エア・ウォーター 防災株式会社	2
26	2020年1月	中 央 放 射 線 部	汎用X線透視診断装置 EXAVISTA	EXAVISTA	株式会社日立製作所	1
27	2020年1月	中 央 検 査 部	新生児聴覚スクリーニング装置 エコスクリーンⅢシリーズ		日本光電工業株式 会社	1
28	2020年2月	臨 床 工 学 部	血液浄化装置 ACH-Σ	ACH-Σ	旭化成メディカル 株式会社	1
29	2020年2月	手 術 室	胆道ビデオスコープ	CHF-V2	オリンパス株式会社	1
30	2020年2月	臨 床 工 学 部	メラ遠心血液ポンプシステム	HCS-CFP	泉工医科工業株式 会社	1
31	2020年3月	放 射 線 科	SYNAPSE 医用画像ワークステーション	FS-V673型	富士フイルムメデ ィカル株式会社	1
32	2020年3月	6 南 病 棟	医用テレメータ	WEP-1400	日本光電工業株式 会社	1
33	2020年3月	手 術 室	ELAN4 electro ドリルシステム		ビー・ブラウンエー スクラップ株式会社	1

	設置年月	部 署	品 名	規 格	メーカー名	数量
34	2020年3月	手 術 室	カスパーマイクロ腰椎手術器械 開創器		ビー・ブラウンエース クラブ株式会社	1
35	2020年3月	消 化 器 内 科	十二指腸ビデオスコープ	TJF-Q290V	オリンパス株式会社	1
36	2020年3月	消 化 器 内 科	電子内視鏡システム EVIS LUCERA ELITE		オリンパス株式会社	1
37	2020年3月	糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	タブレット型超音波画像診断装置 SonoSite iViz	SonoSite iViz	富士フイルムメデ ィカル株式会社	1

計 42 [45]

Ⅱ 研究活動，院内研修活動，広報・対外活動 に関する実績

1. 研究活動

(2019年1月1日～12月31日)

1. 対象となる業績

- ① 著者、講演者などのうち少なくとも1人が、名古屋掖済会病院の常勤職員であること。職員が職員向けに行なう講演は含まない。
- ② 期間は2019年1月1日から2019年12月31日まで

2. 業績の分類－下記のようにわけて指定された書式に従って記載する。

- ① 著書 ② 論文 ③ 学会、研究会 ④ 講演会、講習会、研修会など ⑤ 学会長
- ⑥ その他（①から⑤以外）

3. 書式

- ① 共著者、共同発表者は可能ならすべて記載する。筆頭者を最初に記載する。他施設に所属する人名にはアンダーラインを引く。
- ② 各部署の業績のうち、著者、演者が複数の部署に所属場合は、各部署以外に所属する人名の後に括弧付きでその部署名を記載する。
- ③ 初期および後期臨床研修医は人名の後にそれぞれ（初研）、（後研）と記載する。
- ④ 書き方（下記参照）

①著書：題名（分担執筆の有無）、著者・編者名、著書名、発行所：頁－頁、発行年月

②論文：題名、著者名、雑誌名、巻：頁－頁、発表年月

③学会・研究会：演題名、学会・研究会名、発表年月

④講演会・講習会・研修会など：演題名、演者名、講演会・講習会名など、発表年月

⑤学会長：学会名、学会長名、開催年月

⑥その他：演題名、発表者名、発表誌など、発表年月

目 次

血液内科	91
腎臓内科	91
糖尿病・内分泌内科	92
呼吸器内科	93
循環器内科	94
脳神経内科	98
精神科	98
消化器科	99
小児科	99
救急科	99
緩和ケア内科	107
外科	108
整形外科	109
形成外科	112
脳神経外科	112
心臓血管外科	112
産婦人科	113
耳鼻咽喉科	113
歯科・口腔外科	114
薬剤部	115
中央検査部・輸血部・病理診断科	116
中央放射線部	118
リハビリテーション部	119
臨床工学部	120
栄養科	123
看護部	123
情報管理センター	125

血液内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	JAK阻害薬ルキソリチニブにより浮腫・腹水・腎機能障害の改善が得られた原発性骨髄線維症の一例	青山里穂(初研)、小島由美、小川磨育子、黒川貴司、家田美保	第8回日本血液学会 東海地方会	2019.4
2	多発性骨髄腫の診断と治療；今昔(いまむかし)	小島由美	名古屋市南部医療連携システムセミナー	2019.10

腎臓内科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	塩酸ピルシカイニド中毒に直接血液灌流法と血液透析が有効であった1例	中嶋 貴	日本アフェレシス学会 雑誌 38巻1号 Page67-70	2019
2	【検査項目と異常値からみた-緊急・重要疾患レッドページ】 (6章)腎疾患 急性腎障害	佐藤陽隆、岡本岳史	臨床検査 63巻4号 Page479-481	2019

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	難治性ネフローゼを呈し維持透析に至った木村病の一例	中嶋 貴、稲熊祐輔、常世田智明、瀬崎良三	第63回日本透析医学会 学会学術集会・総会	2019.6
2	心タンポナーデによる閉塞性ショックからAKIを来たし血液透析を行った悪性リンパ腫の1例	常世田智明、稲熊祐輔、中嶋 貴、瀬崎良三	第63回日本透析医学会 学会学術集会・総会	2019.6
3	亜急性に腎機能が悪化したT濾胞ヘルパー細胞形質を伴う節性末梢性T細胞リンパ腫(nPTCL with TFH phenotype)の1例	中嶋 貴、築山夕紀、常世田智明、岡本岳史	第49回日本腎臓学会 西部学術大会	2019.10
4	睪炎を頻回再発し、ANCA関連血管炎とシェーグレン症候群がオーバーラップしていると思われた一例	常世田智明、築山夕紀、岡本岳史、中嶋 貴、瀬崎良三	第49回日本腎臓学会 西部学術大会	2019.10
5	ニボルマブによる舌癌治療中に間質性腎炎を認めた一例	築山夕紀、常世田智明、岡本岳史、中嶋 貴	第49回日本腎臓学会 西部学術大会	2019.10

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	カフ型カテーテル	岡本岳史	名南CKD合併症 対策セミナー	2019.2

糖尿病・内分泌内科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	転移性甲状腺癌が発見契機となった原発性肺腺癌の1例	糸魚川英之(呼吸器)、島浩一郎(呼吸器)、 田中太郎(呼吸器)、山本雅史(呼吸器)、高 橋典男、佐竹立成(病理)	肺癌 59巻3号 Page270-275	2019.6.1
2	糖尿病患者におけるがん治療において薬剤師としてどのようにサポートしていくか	高橋典男	くすりと糖尿病 8巻 1号 Page106-111	2019.6.1

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	ミニレクチャー 「実臨床における2型糖尿病について」	福岡一貴	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Endocrine Conference	2019.3.7 名古屋掖 済会病院
2	ディスカッション「高齢者糖尿病の血糖管理～内服薬、自己注射それぞれの特徴を考慮した服薬指導～」	森 信彦、大野梨紗、吉村拓也(薬)、吉田 昌則	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Endocrine Conference	2019.3.7 名古屋掖 済会病院
3	Pembrolizumabで発症したACTH分泌低下症の1例	高橋典男、大屋有夏、森 美緒(呼吸器)、 篠原由佳(呼吸器)、早瀬絢香、福岡一貴、 吉田昌則	第92回日本内分泌学 会学術総会	2019.5.10 仙台国際 センター
4	中枢性尿崩症にて発症し、甲状腺穿刺細胞診にて診断に至ったLangerhans組織球症の1例	福岡一貴、東條有伸、大屋有夏、高橋典男、 吉田昌則	第92回日本内分泌学 会学術総会	2019.5.10 仙台国際 センター
5	術前に副腎癌と鑑別を要した悪性褐色細胞腫の一例	大屋有夏、福岡一貴、高橋典男、吉田昌則	第92回日本内分泌学 会学術総会	2019.5.10 仙台国際 センター
6	異所性ACTH症候群によると考えられる周期性Cushing症候群の高齢者例	吉田昌則、中山幹造、大屋有夏、福岡一貴、 高橋典男	第92回日本内分泌学 会学術総会	2019.5.10 仙台国際 センター
7	インスリン抗体強陽性の2型糖尿病の高血糖にGLP-1受容体作動薬が直ちに著効し、1年後も良質な血糖管理を維持している82歳女性	高橋典男、森田皓貴(研)、早瀬絢香、大屋 有夏、福岡一貴、吉田昌則	第62回日本糖尿病学 会年次学術集会	2019.5.24 せんだいメ ディアテーク
8	メイバランズ [®] の漫然投与が原因の血糖1374mg/dlと驚愕的な高血糖に対してインスリン治療後、メイバランズ [®] からグルセルナRに変更したところ、糖尿病治療薬なしで血糖100mg/dl台で経過した一例	高橋典男	Webアポット栄養勉 強会	2019.6.10 アポットジャパ ン(株)東海支店

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
9	甲状腺穿刺細胞診で確定診断に至ったLangerhans組織球症の一例	福岡一貴	第16回愛知甲状腺研究会	2019.6.20 ウイנק あいち
10	全身に難治性黄色腫を来し診断に難渋したが、血中コレステロール高値、CYP27A1 (27-hydroxylase) 遺伝子変異により確定診断に至った脳腱黄色腫症の一例	福岡一貴	第21回内分泌代謝疾患症例検討会	2019.10.4 名古屋マリオット アソシアホテル
11	薬剤師糖尿病指導外来における継続指導の必要性	中村敏史(薬)、大屋有夏、福岡一貴、高橋典男、吉田昌則、池上信昭(薬)	第29回日本医療薬学会年会	2019.11.3 マリンメ ッセ福岡

その他

No.	演 題 名	座 長 名	学会名・研究会名	年月
1	内分泌・代謝7	高橋典男	第236回 日本内科学会 東海地方会	2018.9.30 名古屋国際会議場

呼吸器内科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	本態性血小板血症があり、著明な肺胞出血を伴い急死したAeromonas肺炎の1例	糸魚川英之、島浩一郎、小林弘典、佐藤健太、篠原由佳、山本雅史	日本呼吸器学会誌 vol.9、No.6、 396-400	2019
2	高齢化社会における新しいタイプの誤嚥とその対処 ―オムツパッド用高分子ポリマー―	糸魚川英之、島浩一郎、米田一樹、八田貴広、佐藤健太、小林弘典、篠原由佳、森 美緒、山本雅史	気管支学 Vol.41、 No.2、139-143	2019

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	たこつぼ型心筋症を併発した重症気管支喘息発作4例の臨床的検討	岩間真由子、山本雅史、島浩一郎、今村妙子、田中太郎、篠原由佳、糸魚川英之、森美緒	第59回日本呼吸器学会学術講演会	2019.4
2	インコによる過敏性肺臓炎の一例	森 美緒、山本雅史、島浩一郎、今村妙子、田中太郎、篠原由佳、糸魚川英之、岩間真由子、伊藤利泰(後研)	第115回日本呼吸器学会東海地方学会	2019.6
3	後縦隔腫瘍を形成した髄外造血の一例	伊藤利泰(後研)、岩間真由子、森 美緒、糸魚川英之、篠原由佳、田中太郎、今村妙子、島浩一郎、山本雅史、家田美保(血液内科)	第115回日本呼吸器学会東海地方学会	2019.6
4	デュルバルマブ投与後に血小板減少症を発症した1例	田中太郎、山本雅史、島浩一郎、浅野俊明、今村妙子、森 美緒、平野達也、岩間真由子、伊藤利泰(後研)	第239回日本内科学会東海地方会	2019.10

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
5	片肺洗浄により改善した自己免疫性肺胞蛋白症の一例	伊藤利泰(後研)、岩間真由子、平野達也、森 美緒、田中太郎、今村妙子、浅野俊明、島浩一郎、山本雅史	第116回日本呼吸器学会東海地方学会	2019.11
6	当院で多中心性キャッスルマン病と診断しトシリズマブを導入した3例	岩間真由子、山本雅史、島浩一郎、浅野俊明、今村妙子、田中太郎、平野達也、森美緒、伊藤利泰(後研)	第116回日本呼吸器学会東海地方学会	2019.11
7	デュルバルマブ投与後に血小板減少症を発症した一例	田中太郎、伊藤利泰(後研)、岩間真由子、平野達也、森 美緒、今村妙子、浅野俊明、島浩一郎、山本雅史	第60回日本肺癌学会学術集会	2019.12
8	パネルディスカッション症例提示「非定型気管支カルチノイド」	森 美緒	第58回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会	2019.12

学 会 長

No.	学 会 名	学 会 長 名	年月
1	第58回日本呼吸器内視鏡学会 中部支部会	島浩一郎	2019.12

循環器内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Intentional wire manipulation with IVUS guidance is only reliable method for antegrade approach in CTO	津田卓真 他9名	Leipzig Interventional Course (LINC) 2019	2019.1.24
2	Corticotropin releasing hormone receptor 2 exacerbates chronic cardiac dysfunction.	津田卓真 他9名	名古屋大学医学部循環器科同門会	2019.1.26
3	FR Co-Registrationガイドによる治療の二例	津田卓真 他9名	東海ライブ	2019.2.9
4	Tough CLI Case	津田卓真 他9名	CLINCH	2019.3.6
5	CLI Case	津田卓真 他9名	To-Enの会	2019.3.13
6	Minimal Contrast PCI for LAD-CTO	津田卓真 他9名	Kanazawa Coronary Conference (KCC) 2019	2019.3.15
7	LADos-CTO	津田卓真 他9名	聖隷浜松病院 workshop	2019.3.26

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
8	The utility of Sasuke	津田卓真 他9名	聖隷浜松病院 workshop	2019.3.27
9	FFR wireが断裂し回収が困難であった2例	津田卓真 他9名	近畿心血管治療ジョ イントライブ (KCJL)2019	2019.4.12
10	The Successful Bail Out Case of Large Hematoma and Perforation from Retrograde in RCA CTO PCI	津田卓真 他9名	Cardiovascular Summit Transcatheter Cardiovascular Therapeutics Asia Pacific (TCTAP)2019	2019.4.27
11	Tough bail-out case of stuck pressure wire with long remnant	西山軼群 他9名	Cardiovascular Summit Transcatheter Cardiovascular Therapeutics Asia Pacific (TCTAP)2019	2019.4.27
12	Most difficult case of CTO in last year!	津田卓真 他9名	Nagoya Intervention Forum	2019.5.17
13	Tough Case of LADos CTO in Patient with Severe Reduced Renal Function	津田卓真 他9名	Congress of the European Association of Percutaneous Cardiovascular Interventions (euroPCR) 2019	2019.5.23
14	The utility of Wolverine	津田卓真 他9名	Slender club2019	2019.6.1
15	Rotablator後にballoon ruptureを繰り返したSevere Calcificationに対して、Wolverineが有用であった1例	津田卓真 他9名	CVIT2019地方会	2019.6.1
16	低速rotablatorが有効であったLAD症例	津田卓真 他9名	TOkyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference (TOPIC)2019	2019.6.11
17	Successful EVT for super long CTO with CLI patient	津田卓真 他9名	TOkyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2019	2019.6.11
18	Successful DCA strategy for LAD CTO	津田卓真 他9名	TOkyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2019	2019.6.12
19	スコアリング戦国時代におけるscoreflex NCの底力	津田卓真 他9名	TOkyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2019	2019.6.13
20	Successful PCI for RCA-CTO with 4th attempt	津田卓真 他9名	TOkyo Percutaneous cardiovascular Intervention Conference (TOPIC) 2019	2019.6.13
21	遺残ワイヤーの処理に難渋した一例	西山軼群 他9名	豊橋ライブデモン ストレーションコース	2019.6.21
22	診断に苦慮した心臓サルコイドーシスの一例	西山軼群 他9名	第153回日本循環器 学会東海地方会	2019.6.29
23	Stentless PCI for LAD CTO by DCA	津田卓真 他9名	CTO club2019	2019.7.14
24	過去3度にわたり他院でfailureしたRCA CTOに対して難渋するもsuccessした重症虚血性心筋症の一例	津田卓真 他9名	豊橋ライブ2019	2019.7.22

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
25	左主幹部における合併症症例	津田卓真 他9名	Sapporo Live Demonstration Course (SLDC) 2019	2019.9.6
26	4th-attempt RCA-CTO	津田卓真 他9名	Master the Complex CTO	2019.9.7
27	Non Stent 治療戦略	津田卓真 他9名	RYUSEIの会	2019.9.18
28	successful DCA strategy for LAD CTO	津田卓真 他9名	CVIT総会2019	2019.9.20
29	The Usefulness of Accurate Recognition of IVUS Image for CTO in EVT	津田卓真 他9名	CVIT総会2019	2019.9.20
30	Step by Step ARCADIA technique is useful for heavy calcium lesion in EVT	津田卓真 他9名	CVIT総会2019	2019.9.21
31	Successful Bail-out Case for Crosser Stuck in Severe Calcified Lesion	津田卓真 他9名	CVIT総会2019	2019.9.21
32	Bail out from brow-out perforation in SFA without stentgraft	津田卓真 他9名	Cardiovascular Summit Transcatheter Cardiovascular Therapeutics (TCT) 2019	2019.9.27
33	低速rotablator	津田卓真 他9名	札幌新血管クリニック workshop	2019.10.4
34	Aggressive debulking strategy for LAD lesion with severe calcification	津田卓真 他9名	Endovascular and Coronary Revascularization (ENCORE) in Seoul 2019	2019.10.11
35	僕なりのDCA	津田卓真 他9名	CVIT地方会	2019.10.12
36	イメージングでデバルキングを使い倒す	津田卓真 他9名	CVIC2019	2019.10.18
37	Utility of DCA for ACS lesion	津田卓真 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.10.24
38	Young generation CTO live	津田卓真 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.10.24
39	Aggressive debulking strategy for LAD CTO	津田卓真 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.10.25
40	Bail-out from perforation at popliteal artery in CLI with severe calcification	津田卓真 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.10.25
41	The case of DCA in LAD os-CTO	佐々木郁磨 他9名	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.10.25

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
42	case presentation: ACS	津田卓真 他9名	HBR Summit Japan in Kobe 2019	2019.10.27
43	Physiology guide PCI の挑戦	津田卓真 他9名	PCI Optimization by Physiology and Imaging (POPAI) 2019	2019.11.1
44	低速rotablatorが有効であったLAD症例	津田卓真 他9名	Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement (ARIA) 2019	2019.11.21
45	DCA- イメージングを含めた各デバイスの併用・活用	津田卓真 他9名	Alliance for Revolution and Interventional Cardiology Advancement (ARIA) 2019	2019.11.21
46	Utility of DCA for ACS lesion	津田卓真 他9名	ComplexPCI2019	2019.11.29
47	病変長100cmのCLI症例	津田卓真 他9名	Complex Peripheral Angioplasty Conference (CPAC) 2019	2019.11.30

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	My Trend EVT	津田卓真 他9名	APEX社内講演会	2019.8.21
2	最近のインターベンションあれこれ	津田卓真 他9名	Bayer講演会	2019.9.5
3	DCA	津田卓真 他9名	APEX社内講演会	2019.11.6
4	長期予後を改善する薬物療法 & インターベンション	津田卓真 他9名	Astelas講演会	2019.11.7
5	Less is More ～薬剤を減らす時代へ～	津田卓真 他9名	Bayer講演会	2019.11.16
6	My Bail-out case Best 3 in 2019	津田卓真 他9名	Astelas講演会	2019.11.25

脳神経内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	クローン病で長期経静脈栄養中に小脳症状・視力障害で発症した複合的なビタミン・ミネラル欠乏症の1例	川瀬崇広、竹村直晃、小野田統、細山幸子、加賀友継、落合 淳、馬淵千之、竹内有子、丹羽淳一、高橋 昭	第153回日本神経学会東海北陸地方会	2019.3
2	頭部MRI皮質下微小出血を認めず脳生検にてアミロイドアンギオパチーの診断に至った再発性脳出血の1例	市原敬一郎、竹村直晃、小野田統、川瀬崇広、細山幸子、加賀友継、落合 淳、馬淵千之、竹内有子、丹羽淳一、橋詰良夫	第154回日本神経学会東海北陸地方会	2019.6
3	11年ぶりに再発したMollaret髄膜炎の1例	結城七海、竹村直晃、林 桂絵、川瀬崇広、小野田統、細山幸子、加賀友継、落合 淳、馬淵千之、佐藤明子、佐竹立成、竹内有子、丹羽淳一、高橋 昭	第155回日本神経学会東海北陸地方会	2019.10
4	ミエログラフィーにて硬膜欠損を認めた脳表へモジデリン沈着症の市令	川瀬崇広、竹村直晃、林 桂絵、小野田統、細山幸子、加賀友継、落合 淳、馬淵千之、竹内有子、丹羽淳一、高橋 昭	第155回日本神経学会東海北陸地方会	2019.10
5	ブタレンサ球菌による細菌性髄膜炎の1例	竹村直晃、川瀬崇広、小野田統、細山幸子、加賀友継、落合 淳、竹内有子、丹羽淳一、井口光孝、高橋 昭	第239回日本内科学会東海地方会	2019.10

精 神 科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	注察妄想を伴う転換症例における衝動の人格化	立花昌子	日本精神分析的な精神医学会	2019.3
2	睡眠薬としてのスポレキサント導入前後におけるせん妄コンサルテーション件数の推移	立花昌子	日本精神神経学会	2019.6

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	入院中の高齢患者における不眠症治療	立花昌子	名古屋トラウマ研究会	2019.8

消化器内科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	不良な転帰を辿った退形成腺癌の一例	押谷由衣(後研)、河合 学、競 祐也(後研)、小島匡貴(後研)、高橋直也(後研)、藤本 諒(後研)、近藤寛之、佐橋 学、水谷佳貴、岩田浩史、大橋 暁、神部隆吉	日本内科学会 東海地方会	2019.5

小 児 科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	意識障害、急性腎不全を呈したサルモネラ腸炎の6歳女児の1例	坂野文彦	第55回中部日本小児科学会	2019.8.25
2	一般総合病院における成長ホルモン分泌刺激試験の実際	瀬瀬昌樹	第68回成長ホルモン研究会	2019.10.5
3	便培養陰性化後に再陽性化して偽膜性腸炎を来したサルモネラ菌血症の1例	星野 伸	第51回小児感染症学会総会学術集会	2019.10.27
4	異なる表現型を呈したビタミンD欠乏症の2例	山口智大	第277回日本小児科学会東海地方会	2019.11.7

救 急 科

著 書

No.	題 名	著 者 名	著 書 名	年月
1	肝損傷	北川喜己	今日の治療指針 私 はこう治療している	2019.1

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	ハコフグの喫食によるパリトキシン様毒中毒から横紋筋融解症に至ったと思われる1例	松川展康、渡邊紀博、前田 遥、後藤 縁、北川喜己	日本救急医学会雑誌 Vol.30 No7 189-194	2019.7
2	ケースごとの準備・対策・対応：万国博覧会	北川喜己	救急医学Vol.43 No.13 マスギャザリングメディシン	2019.11

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	早期リハビリテーションにより良好なADLが得られた重症破傷風の2例	前田 遥、北川喜己、肥後良介、山田真生、後藤 緑	第46回日本集中治療医学会総会・学術集会	2019.3
2	集客動員数と人口との比率から見るマシガザリングが地域全体の救急に与える影響の考察	丹羽一晃(救命士)	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会	2019.5
3	日本ど真ん中祭りにおける参加者区分ごとの熱中症発生に関する考察	丹羽一晃(救命士)、北川喜己	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会	2019.5
4	頭蓋内内頸動脈損傷による鼻出血にてショックバイタルとなった転落外傷の一例	小川健一朗(後研)、鈴木 宰、木村雅昭、武藤 学、萩原康友、西野真史、安藤裕貴、高木省治、北川喜己	第33回日本外傷学会総会・学術集会	2019.6
5	急性HIV感染症契機の無菌性髄膜炎と診断した1例	結城七海(初研)、北川喜己、高木省治、前田 遥、萩原康友、島 惇、柳内 愛、小川健一朗(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
6	急性精神病による舌咬傷で気道緊急に至った一例	中村真崇(後研)、北川喜己、高木省治、後藤 緑、渡邊紀博、松川展康、前田 遥、萩原康友、島 惇、柳内 愛、長谷川博亮	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
7	急性期脳梗塞治療院内プロトコルの作成と運用	小川健一朗(後研)、北川喜己、高木省治、渡邊紀博、前田 遥、萩原康友、島 惇、柳内 愛	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
8	髄膜炎に感染性心内膜炎が合併した一例	青山里穂(初研)、北川喜己、高木省治、前田 遥、萩原康友、島 惇、柳内 愛、小川健一朗(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
9	救急医を含めた院内コーディネーターチームによって開かれた脳死下臓器提供への扉	渡邊紀博、萩原康友、武藤 学、辻 和美、伊藤美和、今井良子、林本隆幸、中井浩司	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
10	大動脈弁置換後のstuck valveに対してウロキナーゼが有効であった一例	柳内 愛、北川喜己、高木省治、前田 遥、萩原康友、松川展康	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019.10
11	内視鏡処置歴のない食道癌に合併した脳膿瘍の一例	村松恵理子(後研)、山本修平、倉井華子	第89回日本感染症学会西日本地方会学術集会	2019.11

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.1
2	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：立川	2019.1
3	災害時のトリアージの知識と実践	北川喜己	日本臨床整形外科学会講演	2019.1

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
4	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会：尾張	2019.1
5	胸部外傷・腹部外傷	高木省治	名古屋市消防学校救急課程講演	2019.1
6	大規模災害を迎え撃つ—浸水地域の防災・減災—	北川喜己	海部地区地域医療シンポジウム	2019.1
7	災害時のトリアージの知識と実践	北川喜己	安形医院トリアージ研修会	2019.1
8	外傷総論	北川喜己	名古屋市消防学校救急課程講演	2019.1
9	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、前田 遥	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：神戸	2019.1
10	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、高木省治、渡邊紀博、前田 遥、松川展康、萩原康友、島 惇、柳内 愛(後研)、小川健一郎(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、酒井 愛(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2019.1
11	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、高木省治、松川展康	掖済会CPA症例検討会	2019.1
12	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	北川喜己	愛知県救急救命士再教育講習会	2019.1
13	心肺蘇生法の知識と実践	前田 遥	豊田厚生病院ICLSコース	2019.1
14	災害時の傷病者対応の原則について	丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会：愛知医大	2019.1
15	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	丹羽広域消防講演会	2019.2
16	災害への備えは万全か？	北川喜己	一宮西病院救急講演会	2019.2
17	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会	2019.2
18	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	北川喜己	知多JPTECプロバイダーコース	2019.2
19	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	愛知県災害派遣医療チーム(DMAT)講習会	2019.2
20	環境障害・異物・溺水・その他創傷処置	高木省治	名古屋市消防学校救急課程講演	2019.2

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
21	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、渡邊紀博、前田 遥、松川展康、萩原康友、島 惇、柳内 愛(後研)、小川健一郎(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、酒井 愛(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	掖済会ICLSコース	2019.2
22	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：立川	2019.2
23	心肺蘇生法の知識と実践	市川元啓、後藤 緑、萩原康友	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース	2019.3
24	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	トヨタ自動車災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会	2019.3
25	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己	名古屋市医師会多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2019.3
26	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.3
27	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(AMAT)講習会	2019.3
28	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	尾張外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)	2019.3
29	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	海部津島JPTECプロバイダーコース	2019.3
30	災害時のトリアージについて	北川喜己	日本医学会総会市民展示講演	2019.3
31	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	海南病院 ACLSコース	2019.3
32	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.3
33	心肺蘇生法の知識と実践	前田 遥	三重大学病院ICLS指導者養成WS	2019.3
34	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、萩原康友、島 惇、蜂矢康二(後研)、酒井 愛(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.4
35	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥、松川展康、萩原康友、島 惇、柳内 愛、小川健一郎(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、酒井 愛(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	掖済会ICLSコース	2019.4
36	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(テロ対応病院コース)：掖済会	2019.4
37	脳血管障害の知識と実践	前田 遥	豊田厚生病院ISLSコース	2019.4

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
38	災害時の消防と医療の連携について	前田 遥	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：神戸	2019.4
39	心肺蘇生法の知識と実践	丹羽一晃(救命士)	名古屋第一赤十字病院ICLSコース	2019.4
40	心肺蘇生法の知識と実践	丹羽一晃(救命士)	津島市民病院ICLSコース	2019.4
41	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)統括研修会:立川	2019.5
42	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	中村日赤病院 JPTECプロバイダーコース	2019.5
43	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.5
44	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、高木省治、松川展康	掖済会救急道場	2019.6
45	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(テロ対応病院コース)：豊田	2019.6
46	愛知県のMC体制について	北川喜己	愛知県指導医師講習会	2019.6
47	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)都道府県担当者研修会	2019.6
48	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥、松川展康、萩原康友、島 惇、柳内 愛、小川健一朗(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、酒井 愛(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	掖済会ICLSコース	2019.6
49	産科救急初期診療の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥、松川展康	産科救急初期診療講習会(J-CMELS)	2019.6
50	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：大阪	2019.6
51	外傷総論	北川喜己	愛知県消防学校救急課程講演	2019.6
52	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.6
53	災害時のトリアージの知識と実践	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	愛知県医師会トリアージ研修会	2019.6
54	災害時の傷病者対応の原則について	丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会：一宮	2019.6

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
55	心肺蘇生法の知識と実践	丹羽一晃(救命士)	名古屋第一赤十字病院ICLSコース	2019.6
56	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会：豊川	2019.7
57	災害時の消防と医療の連携について	丹羽一晃(救命士)	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：神戸	2019.7
58	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥、萩原康友、島 惇、柳内 愛、小川健一郎(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	名古屋掖済会病院多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2019.7
59	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会	2019.7
60	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	セントレア災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会	2019.7
61	脳血管障害の知識と実践	前田 遥	豊田厚生病院ISLSコース	2019.8
62	当院救命救急センターに搬送された患者について	北川喜己、高木省治、小川健一郎(後研)	掖済会CPA症例検討会	2019.8
63	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、前田 遥	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：神戸	2019.8
64	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：立川	2019.8
65	心肺蘇生法の知識と実践	市川元啓、渡邊紀博、山田真生	名古屋掖済会トレーニングサイトACLSコース	2019.8
66	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治	災害時薬剤師(PhDLS)講習会	2019.8
67	災害時のトリアージの知識と実践	北川喜己	一宮市医師会トリアージ研修会	2019.8
68	心肺蘇生法の知識と実践	前田 遥	掖済会病院ICLS指導者養成WS	2019.8
69	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会テロ対応セミナー	2019.8
70	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.9
71	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋大学病院ICLSコース	2019.9

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
72	脳血管障害の知識と実践	前田 遥	藤田医科大学病院 ISLSコース	2019.9
73	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治	災害派遣医療チーム (DMAT) 技能維持 研修会：名古屋	2019.9
74	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己	災害派遣医療チーム (AMAT) 講習会	2019.9
75	プレホスピタルにおける外傷の観察と 処置	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	名古屋掖済会病院 JPTECプロバイダー コース	2019.9
76	心肺蘇生法の知識と実践	丹羽一晃(救命士)	名古屋第一赤十字病 院ICLSコース	2019.9
77	伊勢湾台風の経験を元にした病院の災 害対応と備え	北川喜己	防災推進国民大会シ ンポジウム	2019.10
78	当院救命救急センターに搬送された患 者について	北川喜己、高木省治、小川健一朗(後研)	掖済会救急道場	2019.10
79	災害への備えは万全か？～大規模災害 発生時の心構え～	北川喜己	掖済会病院地区歯科 医師会病診連携シス テム講演会	2019.10
80	心肺蘇生法の知識と実践	前田 遥	掖済会病院JMECC コース	2019.10
81	災害時のトリアージの知識と実践	丹羽一晃(救命士)	総合青山病院災害研 修会	2019.10
82	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対 応(MCLS)講習会： 尾北	2019.10
83	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対 応(MCLS)講習会 (県外傷講習)	2019.10
84	心肺蘇生法の知識と実践	前田 遥	豊田厚生病院ICLS コース	2019.10
85	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治、前田 遥、萩原康友、 島 惇、柳内 愛、小川健一朗(後研)、蜂矢 康二(後研)、村松恵理子(後研)、須網和也(後 研)、中村真崇(後研)、丹羽一晃(救命士)	掖済会ICLSコース	2019.11
86	災害概論	北川喜己	災害派遣医療チーム (JMAT) 講習会	2019.11
87	地域医療の立場から見た最近の地震対策	北川喜己	知多半島医療圏臨床 セミナー	2019.11
88	災害時の傷病者対応の原則について	丹羽一晃(救命士)	CBRNE災害時多数 傷病者対応(MCLS- CBRNE)講習会	2019.11

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
89	災害時の傷病者対応の原則について	高木省治	CBRNE災害時多数傷病者対応(MCLS-CBRNE)講習会	2019.11
90	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	丹羽一晃(救命士)	三河外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)	2019.11
91	日本DMORTの概要と遺族対応	北川喜己	福井県警察学校講演	2019.11
92	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋大学病院 ICLSコース	2019.11
93	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：立川	2019.11
94	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.11
95	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、高木省治	愛知県医師会多発外傷初期診療講習会(PTLSコース)	2019.11
96	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会：掖済会	2019.11
97	災害時の消防と医療の連携について	北川喜己、高木省治	災害派遣医療チーム(DMAT)技能維持研修会：三重	2019.11
98	救急初期診療の知識と実践	前田 遥、萩原康友、鳥 惇、柳内 愛、小川健一期(後研)、蜂矢康二(後研)、村松恵理子(後研)、須網和也(後研)、中村真崇(後研)	掖済会救急初期診療講習会(ELIETコース)	2019.11
99	心肺蘇生法の知識と実践	丹羽一晃(救命士)	名古屋第一赤十字病院ICLSコース	2019.11
100	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	東海市潜在看護師研修会	2019.11
101	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己、高木省治、丹羽一晃(救命士)	災害時多数傷病者対応(MCLS)講習会(テロ対応病院コース)：中村日赤	2019.11
102	多発外傷初期診療の知識と実践	北川喜己、丹羽一晃(救命士)	愛知県外傷講習会	2019.12
103	移植医療の実際	北川喜己	名古屋大学病院市民公開講座	2019.12
104	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己	名古屋大学病院 ICLSコース	2019.12
105	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	丹羽一晃(救命士)	三河外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)	2019.12

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
106	心肺蘇生法の知識と実践	北川喜己、高木省治	名古屋掖済会トレーニングサイトBLSコース	2019.12
107	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	丹羽一晃(救命士)	ITLS愛知アドバンスコース	2019.12
108	災害時の消防と医療の連携について	丹羽一晃(救命士)	災害派遣医療チーム(DMAT)講習会：神戸	2019.12
109	止血法、応急救護処置の奏功事例・法的配慮	蜂矢康二	第一種運転免許に係る応急救護処置指導員養成講習会	2019.12
110	災害時の傷病者対応の原則について	北川喜己	新城消防災害講演会	2019.12
111	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	高木省治	岡崎市民病院外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)	2019.12
112	プレホスピタルにおける外傷の観察と処置	高木省治	名古屋市立大学外傷セミナー(JPTECプロバイダーコース)	2019.12

緩和ケア内科

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	e-learningの振り返り講義	小島美保	刈谷豊田総合病院 緩和ケア研修会	2019.02
2	e-learningの振り返り講義	小島美保	名大病院 緩和ケア研修会	2019.03
3	e-learningの振り返り講義	小島美保	刈谷豊田総合病院 緩和ケア研修会	2018.09
4	e-learningの振り返り講義	小島美保	名大病院 緩和ケア研修会	2018.09
5	e-learningの振り返り講義	小島美保	当院 緩和ケア研修会	2018.11

外科

論文

No.	題名	著者名	雑誌名	年月
1	地域拠点病院観点からの最新PET/CT導入の経営効果	栞原聖実、向井俊貴、米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、河野 弘	外科	2019
2	直腸癌肝転移と肝内胆管癌の同時性重複癌の1例	清板和昭、尾辻英彦、長谷部圭史、栞原聖実、萩原康友	日本腹部救急医学会雑誌	2019
3	穿孔性虫垂炎術後化膿性肉芽腫を形成した腹部放線菌症の1例	清板和昭、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、尾辻英彦、河野 弘	癌と化学療法	2019

学会・研究会

No.	演題名	演者名	学会・研究会名	年月
1	炎症性乳癌型再発後、7年間生存し得たTripleNegative乳癌の1例	木村桂子、米山文彦、秋田由美子	日本乳癌学会学術総会	2019.7
2	サブタイプの異なる同時性同側性多発乳癌の1例	木村桂子、米山文彦、秋田由美子	乳癌最新情報カンファランス	2019.8
3	腫瘍性小腸穿孔手術症例の検討	米山文彦、萩原康友、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史	日本腹部救急医学会総会	2019.3
4	診断的開腹術により生検を行った腹部腫瘍症例の検討	米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、向井俊貴、秋田由美子、尾入保彰、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史、加藤真司、日比野貴文、木村桂子、河野 弘	日本臨床腫瘍学会学術集会	2019.7
5	消化管ストーマを有する患者に対する化学療法症例の検討	米山文彦、向井俊貴、河合あゆ子、牛腸沙織、野村 翔、浅井美穂、瀧瀬理香、鬼頭扶見世、吉田佐枝子、宮松真理奈、服部美紀、河野 弘	日本がんサポーターブケア学会	2019.9
6	鼠径リンパ節転移で発見され化学放射線治療にて根治が得られた肛門管扁平上皮癌の1例	米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、秋田由美子、尾入保彰、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史、加藤真司、日比野貴文、小澤千尋、河野 弘	日本臨床外科学会総会	2019.11
7	魚骨穿孔により肉芽腫を来した大網放線菌症の1例	加藤真司、山口直哉、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、向井俊貴、秋田由美子、尾入保彰、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史、日比野貴文、河野 弘	愛知臨床外科学会	2019.2
8	習慣性胃軸捻転症に対して鮎田式胃壁固定具による内視鏡的胃固定術を施行した1例	山内悠司、長谷部圭史、米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、秋田由美子、尾入保彰、杉田洋之、西野真史、加藤真司、日比野貴文、小澤千尋、河野 弘	愛知臨床外科学会	2019.2
9	多発骨転移を伴うHER2陽性乳癌に対し集学的治療を行い臨床学的完全奏効を得た1例	秋田由美子、木村桂子、米山文彦、加藤祐一郎、山口直哉、向井俊貴、河野 弘	日本乳癌学会学術総会	2019.7
10	特発性血小板減少性紫斑病に合併し小腸壊死をきたした門脈・上腸間膜静脈血栓症の1例	小澤千尋、尾入保彰、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、秋田由美子、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史、加藤真司、日比野貴文、河野 弘	東海外科学会総会	2019.10
11	真性腸石を伴ったMeckel憩室穿孔の1例	西野真史、山口直哉、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、秋田由美子、尾入保彰、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、河野 弘	日本臨床外科学会総会	2019.11

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
12	術前に虫垂腫瘍を疑った腫瘍形成性虫垂炎の一例	日比野貴文、秋田由美子、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、秋田由美子、福井史弥、山内悠司、杉田洋之、西野真史、加藤真司、河野 弘	愛知臨床外科学会	2019.7
13	血管と神経の走行を意識した腹腔鏡下直腸癌手術	尾入保彰、向井俊貴、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、山口直哉、秋田由美子、福井史弥、山内悠司、河野 弘	日本消化器外科学会総会	2019.7
14	A case of tuberculous splenic abscess with tuberculous peritonitis and intestinal tuberculosis	Naoya Yamaguchi, Fumihiko Yoneyama, and Yuichiro Kato	日本肝胆膵外科学会・学術集会	2019.6
15	胆嚢摘出術後に発症した胆嚢結石落石による総胆管結石症の検討	山口直哉、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、向井俊貴、秋田由美子、尾入保彰、福井史弥、山内悠司、河野 弘	日本消化器外科学会総会	2019.7
16	当院における上部消化管穿孔に対する保存的治療の成績	福井史弥、山口直哉、米山文彦、木村桂子、加藤祐一郎、秋田由美子、尾入保彰、山内悠司、杉田洋之、西野真史、河野 弘	日本臨床外科学会総会	2019.11

整形外科

著 書

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	ノンロッキングプレート	安部幸雄、渡邊健太郎	橈骨遠位端骨折を究める－診療の実践 A to Z, 安部幸雄編 南江堂, pp 85-87	2019

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	Carpal alignment in distal radius fractures following volar locking plate fixation	Watanabe Kentaro	J Hand Surg Glob Online 1:10-14	2019
2	Volar buttress plating for dorsal fracture-dislocation of the proximal interphalangeal joint with a central depressed fragment: a preliminary report of twelve cases	Watanabe Kentaro	J Hand Surg Glob Online 1:101-104	2019
3	Carpal malalignment as a predictor of delayed carpal tunnel syndrome after Colles' fracture in elderly women	Watanabe Kentaro, Ota Hideyuki	Plast Reconstr Surg Glob Open 7:3, p e2165	2019
4	Citation analysis of articles about hand surgery published in orthopaedic and hand surgery journals	Fujihara Yuki, Fujihara Nasa, Yamamoto Michiro, Hirata Hitoshi	J Hand Surg Asian Pac 24:36-44	2019
5	軽微な外傷で生じた小児手部コンパートメント症候群の1例	加納寛之、渡邊健太郎、太田英之	整形外科70: 1145-1148	2019

論 文 (2018年遺漏分)

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	手根管症候群再手術例の検討	坪田貴子、渡邊健太郎、矢島弘毅、佐々木宏、太田英之、佐々木梨恵、村山敦彦	整形外科69：313-316	2018

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	指尖部損傷の治療とその工夫	丹羽智史	第358回南整会	2019.1
2	脆弱性骨折としての上腕骨近位端骨折に対するプレッシング	太田英之	第358回南整会	2019.1
3	指基節骨骨折術後の拘縮要因について	加納寛之、渡邊健太郎、水野直樹、佐々木宏、熊谷寛明、太田英之、佐々木梨恵、藤原祐樹、丹羽智史、佐伯総太、西川恵一郎、佐藤駿文	第66回東海整形外科外傷研究会	2019.3
4	複数指切断再接着症例の治療成績	太田英之、藤原祐樹、渡邊健太郎、丹羽智史、佐伯総太	第62回日本手外科学会	2019.4
5	橈骨遠位端骨折による手根配列異常は遅発性手根管症候群の発症因子である	太田英之、渡邊健太郎	第62回日本手外科学会	2019.4
6	中手骨遠位端骨折に対する治療法選択とその術後成績について	藤原祐樹、渡邊健太郎、佐々木宏、丹羽智史、佐伯総太	第62回日本手外科学会	2019.4
7	挫滅に伴うMP関節内粉碎骨折に対して隣接指の血管柄付き有茎関節移行を用いた治療経験	村山敦彦、太田英之、渡邊健太郎	第62回日本手外科学会	2019.4
8	月状骨周囲脱臼の治療成績の検討	佐伯総太、渡邊健太郎、佐々木宏、太田英之、藤原祐樹、丹羽智史	第62回日本手外科学会	2019.4
9	ヒトiPS細胞由来運動神経前駆細胞の末梢神経移植における腫瘍化抑制への取り組み	丹羽智史、佐伯将臣、新海宏明、栗本 秀、岡田洋平、平田 仁	第62回日本手外科学会	2019.4
10	伸筋腱中央索損傷の機能予後に影響を与える因子についての検討	藤原祐樹、太田英之、渡邊健太郎	第92回日本整形外科学会	2019.5
11	合併損傷を伴う手指屈筋腱損傷治療における早期運動療法の有用性について	藤原祐樹、太田英之、渡邊健太郎	第92回日本整形外科学会	2019.5
12	社会背景からみた80歳以上の高齢者の橈骨遠位端骨折に対する掌側locking plate固定術の検討	西川恵一郎、渡邊健太郎、水野直樹、佐々木宏、熊谷寛明、太田英之、佐々木梨恵、藤原祐樹、村山敦彦、佐伯総太	第92回日本整形外科学会	2019.5
13	Analysis of carpal malalignment in distal radius fractures following volar locking plate fixation	Watanabe Kentaro	第14回国際手外科学会	2019.6

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
14	The clinical outcome of the novel hand therapy protocol that based on staged outcome assessment for Zone 1 and 2 flexor tendon injuries - a preliminary study -	Ota Hideyuki, Inagaki Yoshiyuki, Watanabe Kentaro	第14回国際手外科学会	2019.6
15	Comparison among plate fixation, K-wire pinning, and conservative treatment for distal metacarpal fractures	Fujihara Yuki, Ota Hideyuki, Watanabe Kentaro	第14回国際手外科学会	2019.6
16	踵骨骨折の1例	熊谷寛明	TOP7 2019	2019.6
17	指基節骨骨折術後の拘縮要因について	加納寛之、渡邊健太郎、水野直樹、佐々木宏、熊谷寛明、太田英之	第45回日本骨折治療学会	2019.7
18	Outcome of surgical mobilization for posttraumatic limited range of motion of PIP joint	Fujihara Yuki, Ota Hideyuki, Watanabe Kentaro	第73回アメリカ手外科学会	2019.9
19	大腿骨頸部骨折(後捻、Pauwels type III)に対する治療	熊谷寛明	第360回南整会	2019.9

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	当院でのVTE予防への取り組み	水野直樹	第9回病診連携システム勉強会	2019.2
2	重度肘外傷の治療	太田英之	愛知ハンドセラピー研究会	2019.2
3	変形性膝関節症の治療について	水野直樹	第377回臨床懇話会	2019.3
4	手外科の最近のトピックスとリハビリ	渡邊健太郎	第13回東三河運動器リハビリテーション研究会	2019.8
5	超高齢社会における手外科の役割－関節・腱・神経の障害への対処法－	渡邊健太郎	平成31年度第1回労災医療特別講演会	2019.10
6	腰痛について考える	熊谷寛明	第48回エキサイ健康教室	2019.10
7	手や指の痛みとしびれ ～それって年のせい？～	渡邊健太郎	骨と関節の日 市民公開講座	2019.11

形成外科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	逆行性側頭筋膜弁による外耳道癌切除後再建の1例	坪井憲司	第28回日本形成外科学会基礎学術集会	2019.11.14

脳神経外科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	頸動脈ステント留置術直後のDSA上のplaque protrusionの予測因子と予後の検討	鈴木 宰、服部新之助、福岡俊樹、武藤 学、木村雅昭	日本脳卒中の外科学会	2019.3.21
2	頸動脈ステント留置術後の慢性期における再狭窄の特徴とその要因の検討	鈴木 宰、福岡俊樹、武藤 学、鈴木啓太、木村雅昭	日本脳神経外科学会	2019.10.10
3	頸動脈ステント後の慢性期再狭窄の特徴とその要因の検討	鈴木 宰、福岡俊樹、武藤 学、鈴木啓太、木村雅昭	日本脳神経血管内治療学会	2019.11.21
4	脆弱性骨折としての軸椎歯突起骨折の特徴と治療方針	福岡俊樹、服部新之助、武藤 学、鈴木 宰、木村雅昭	第62回 中部脊髄外科ワークショップ	2019.2.23
5	脆弱性骨折としての軸椎歯突起骨折の特徴と治療方針	福岡俊樹、服部新之助、武藤 学、鈴木 宰、木村雅昭	第34回 日本脊髄外科学会	2019.6.21
6	<i>Neurod4</i> at the regenerative stage of <i>X. laevis</i> : a promising transcription factor to promote functional recovery following spinal cord injury	Toshiki Fukuoka, Yusuke Nishimura, Atsushi Natsume	13th Anniversary International Symposium on Nanomedicine (ISNM 2019)	2019.12.5

心臓血管外科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	冠状動脈バイパス術後に重症冠状動脈攣縮をきたした1例	山田真史 ほか	胸部外科	2019.10

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	心臓大血管手術後に発症する心房性不整脈	桑原史明 ほか	第46回日本集中治療医学会学術集会	2019.3

産婦人科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	Liposomal Doxorubicin (PLD)、Bevacizumab (Bev) 併用療法中に急性心不全を発症した再発卵巣癌の1例	篠田真実、藤掛佳代、鈴木邦明、安藤万恵、橋本悠平、清水 顕、高橋典子、三澤俊哉	第109回 愛知産科婦人科学会	2019.6.29
2	後産期出血に対する当院での取り組み	鈴木邦明、篠田真実、安藤万恵、橋本悠平、清水 顕、藤掛佳代、三澤俊哉	第109回 愛知産科婦人科学会	2019.6.29
3	異所性妊娠により出血性ショックを来した宗教的無輸血希望患者への対応を経験して	橋本悠平、安藤万恵	第55回 日本周産期・新生児学会学術集会	2019.7.13
4	婦人科悪性腫瘍患者に対する術後血栓予防の取り組み	安藤万恵	第2回 名古屋掖済会病院院内研究発表会	2019.12.7

耳鼻咽喉科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	気管カニューレ抜去困難症に対する輪状軟骨開窓症例	小川高生、三好正人、和田健一、安井愛純	耳鼻咽喉科臨床学会	2019.6.28
2	耳硬化症の診断における聴覚機能検査の有用性の検討	菅 太一	日本耳科学会	2019.10.11

歯科・口腔外科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	A case of minor salivary gland sialolithiasis of the upper lip	Atsushi Abe, Kenichi Kurita, Hiroki Hayashi, Masashi Minagawa	Oral and Maxillofacial Surgery, March 2019, Volume 23, Issue 1, pp 91-94	2019
2	Technique for secondary modification after maxillary resection and reconstruction for soft tissue flap fixation before prosthesis addition	Abe A, Kurita K, Hayashi H, Ito Y.	BMC Oral Health 2019;19:1-5	2019
3	Multiple mucoceles of the lower lip	Abe A, Kurita K, Hayashi H, Minagawa M	Clin Case Reports 2019;1388-90	2019
4	Cheek-splitting technique for marginal mandibulectomy	Abe A, Kurita K, Hashi H, Ito Y	J Clin Exp Dent. 2019 July 1;11(7): e675-e678	2019
5	Correlation between prognostic nutritional index and occlusal status in gastric cancer	Atsushi Abe, Kenichi Kurita, Hiroki Hayashi, Takanori Ishihama, Akane Ueda	Oral Diseases.2019 Dec in press	2019
6	顆粒細胞型を呈した骨外型/周辺型エナメル上皮腫の1例	古田浩史、後藤明彦、武井新吾、大竹寛紀、島田拓矢、足立守安	日口外誌 65:339-344,2019	2019

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	単純ヘルペスウイルス感染症を併発した尋常性天疱瘡の1例	石濱嵩統、皆川将司、松浦有紗、長谷川博亮、林 宏紀、阿部 厚	第28回(一社)日本有病者歯科医療学会総会・学術大会(千葉)	2019.7
2	廃用症候群患者の習慣性顎関節脱臼に対してAGOキャップが有効であった1例	石濱嵩統、栗田賢一、小木信美、片山良子、小川尊明、太田充彦、阿部 厚	第32回(一社)日本顎関節学会総会・学術大会(横浜)	2019.7
3	口腔悪性腫瘍手術症例における術後気道管理に関する検討	阿部 厚、林 宏紀、長谷川博亮、松浦有紗、石濱嵩統、古田浩史、伊東 優、足立守安	第64回日本口腔外科学会総会	2019.10
4	交通外傷で生じた骨折を伴わない顎関節脱臼の1例	石濱嵩統、栗田賢一、小木信美、片山良子、太田充彦、阿部 厚	第64回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会(札幌)	2019.10
5	過去10年における関節突起骨折の臨床的検討	林 宏紀、阿部 厚、足立守安、片山良子、伊東 優	第64回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会(札幌)	2019.10
6	全身麻酔下による埋伏智歯抜歯術後の悪心・嘔吐に関する検討	長谷川博亮、阿部 厚、古田浩史、石濱嵩統、林 宏紀	第64回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会(札幌)	2019.10

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	第8回 日本口腔外科学会 キヤダバー サージカルトレーニング	阿部 厚	第8回 日本口腔外 科学会 キヤダバー サージカルトレーニ ング インストラク ター (名古屋)	2019.6

薬 剤 部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	悪性リンパ腫患者に対するCHOP療法 に伴う悪心・嘔吐におけるアプレピタ ントの有用性に関する検討	近藤 有、江尻将之、間瀬広樹、宮崎雅之、 荒川裕貴、築山郁人、佐藤由美子、大島有 美子、小山佐知子、牛腸沙織、横山 聡、 町支優和、佐々木英雄、壁谷めぐみ、久田 達也、板倉由縁	日本病院薬剤師会雑 誌	2019.3
2	ラムシルマブによる蛋白尿のリスク因 子の探索	佐久間晶基、近藤 有、一木万奈美、杉本 智哉、高橋智洋、荒川裕貴、牛腸沙織、間 瀬広樹、宮崎雅之、佐藤由美子、築山郁人、 久田達也、板倉由縁	日本病院薬剤師会雑 誌	2019.10

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	がん化学療法患者のステロイド累積投 与量による糖尿病発症率とリスク因子 についての検討	徳田富妃子、一木万奈実、鈴木善貴、松下 直樹、吉村拓也、中村敏史	2018年度 愛知県病 院薬剤師会がん部会 報告会	2019.3
2	がん患者のせん妄に対する薬剤の影響 とその評価方法の検討	浅井俊平、杉山和弥、堀場美の里、富田祐 作、後藤健志	2018年度 愛知県病 院薬剤師会がん部会 報告会	2019.3
3	癌化学療法支援ツール～副作用がとけ るツールを目指して～	玉置彩奈、浅井美穂、鶴飼麻由、神谷幸江、 切畑麻那、嶋 洋将、鈴木大介、高木麻衣、 松岡史華、松山陽香、富田庸介、伊藤文香	2018年度 愛知県病 院薬剤師会がん部会 報告会	2019.3
4	CapeOX療法完遂率向上に向けた医療 連携の有効性を検証する取り組み	石原千春、片山広美、牛腸沙織、杉野善彦、 伴 晶子、三島江津子、和田康弘	2018年度 愛知県病 院薬剤師会がん部会 報告会	2019.3
5	CBDCA/nabPTX併用療法の減量・休 薬における臨床背景因子の探索	渡邊晃平、新井孝文、荒川正悟、荒川裕貴、 桂川健司、小山佐知子、中村智絵、高取裕 司	2018年度 愛知県病 院薬剤師会がん部会 報告会	2019.3
6	感染管理システム導入による抗菌薬適 正使用支援業務の確立	早瀬友和、井口光孝、二神諒子、佐藤琢磨、 今井 唯	第67回日本化学療法 学会総会	2019.5
7	医療安全と業務効率化への貢献を目指 した調剤指示箋の導入とその評価	稲垣正巳、細野智司、吉村拓也、池上信昭	第61回全日本病院学 会	2019.9
8	認知症高齢者の服薬管理において退院 前カンファレンスを通じた薬剤師の在 宅支援	早瀬友和、長瀬亜岐	第3回全国在宅医療 医歯薬連合会全国大 会	2019.9

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
9	薬剤師の介入により認知症患者の不穏症状が改善した2症例	浅井俊平、佐藤裕介、池上信昭	第29回日本医療薬学会年会	2019.11
10	感染徴候がマスクされたtocilizumab投与中の菌血症症例を介して副作用啓発を行った事例	佐藤琢磨、井口光孝、足立浩子、早瀬友和、横井博子、池上信昭	第29回日本医療薬学会年会	2019.11
11	薬剤師糖尿病指導外来における継続指導の必要性	中村敏史、大屋有夏、福岡一貴、高橋典男、吉田昌則、池上信昭	第29回日本医療薬学会年会	2019.11

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	糖尿病と癌	中村敏史	第50回愛知県糖尿病薬物療法研究会	2019.1
2	多発性骨髄腫における服薬アドヒアランス～病棟薬剤師の関わり～	高取裕司	名古屋南骨髄腫学術講演会 2019	2019.1
3	高齢者糖尿病の血糖管理～内服薬、自己注射それぞれの特徴を考慮した服薬指導～〈病棟薬剤師の立場から〉	吉村拓也	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Endocrine Conference	2019.3
4	名古屋市南部地区での吸入指導の取り組み	中村敏史	名古屋市南部喘息連携セミナー	2019.4
5	処方箋から読み解く抗がん剤治療	高取裕司	中川区薬剤師会研修会	2019.5
6	がん診療における薬剤師の役割	牛腸沙織	名古屋南部 Hematologyセミナー	2019.5
7	脂質異常治療薬について-当院の処方状況を踏まえて-	佐藤琢磨	Nakagawa Canal Pharmaceutical Cooperation Circulation Conference	2019.9

中央検査部・輸血部・病理診断科

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	印環細胞様の細胞が集塊で認められた分泌性髄膜腫の1例	大池里枝、田中瑞穂、山田知里、西川恵理、佐竹立成	日本臨床細胞学会雑誌 第52巻第2号	2019.3

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	気脳症を伴った無莢膜型 <i>Haemophilus influenzae</i> による細菌 性髄膜炎の1例	市川佳保里、 <u>井口光孝</u> 、三谷有生、高石洋 子、青木隆恵	第30回日本臨床微生物 学会	2019.2
2	尿尿管癌の1例	大池里枝、山田知里、田中瑞穂、佐藤朋子、 佐竹立成	第38回日本臨床細胞 学会 東海連合会総 会ならびに学術集会	2019.3
3	<i>Streptococcus suis</i> による細菌性髄膜 炎の1例	三谷有生、 <u>井口光孝</u> 、市川佳保里、高石洋 子、青木隆恵	第68回日本医学検査 学会	2019.5
4	愛知県におけるサポート事業の取り組 み ～化学・免疫部門における結果検 討会の取り組み～	岡本明紘、 <u>窪中美帆</u> 、 <u>森部龍一</u> 、 <u>齊藤 翠</u> 、 <u>菊地良介</u> 、 <u>佐野俊一</u> 、 <u>岡田 元</u> 、 <u>中根生弥</u>	第68回日本医学検査 学会	2019.5
5	超音波装置機器管理における生理検査 室での取り組み ～新病棟移転後に頻発するノイズ障害 トラブルにおける対応例～	花井甲太郎、竹内裕紀子、亀山由美子、高 崎玲子、谷美保子、堀出 剛	第68回日本医学検査 学会	2019.5
6	腹腔内出血を伴う肝病変の一例	笹岡静香、花井甲太郎、竹内裕紀子、亀山 由美子、深川克美、高崎玲子、谷美保子、 堀出 剛	第68回日本医学検査 学会	2019.5
7	カラム凝集法(BV法)と試験管法で反 応態度に乖離が見られた1症例	佐藤仁美、浅沼妙佳、福田博司	第19回愛知県医学検 査学会	2019.7
8	舌擦過細胞診の1例	山田知里、大池里枝、田中瑞穂、佐藤朋子、 佐竹立成	第164回日本細胞学 会 東海連合会例会	2019.9
9	当院で経験した慢性好中球性白血病 (CNL)の一例	橘 宗廣、水谷浩子、宇田圭子、伊藤里美、 岡本優子、牧野有美	第58回中部圏支部医 学検査学会	2019.10
10	愛知県における標準化事業への取り組み ～精度管理調査における取り組み～	岡本明紘、 <u>窪中美帆</u> 、 <u>森部龍一</u> 、 <u>齊藤 翠</u> 、 <u>菊地良介</u> 、 <u>佐野俊一</u> 、 <u>岡田 元</u> 、 <u>中根生弥</u>	第58回中部圏支部医 学検査学会	2019.10
11	脳死判定における脳波検査で問題とな ったアーチファクト	笹岡静香、河村優記、竹内裕紀子、深川克 美、亀山由美子、谷美保子、堀出 剛	第2回院内研究発表 会	2019.12

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	愛知県臨床検査精度管理調査報告 免疫血清部門	岡本明紘	愛知県臨床検査技師 会 生物化学分析検 査研究班研究会	2019.2
2	愛知県臨床検査精度管理調査報告 免疫血清部門	岡本明紘	愛知県臨床検査技師 会 精度管理調査報 告会	2019.3
3	高感度脳波検査実技指導	堀出 剛	大同病院脳波検査実 技指導	2019.6

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
4	高感度脳波検査実技指導	深川克美	大同病院脳波検査実技指導	2019.6
5	生体計測装置学超音波検査	堀出 剛	東海医療科学専門学校講義	2019.10
6	外部精度管理調査の評価方法 免疫血清検査編	岡本明紘	愛知県臨床検査技師会 生物化学分析検査研究班基礎講座	2019.10
7	高感度脳波検査勉強会	堀出 剛	半田市立半田病院高感度脳波勉強会	2019.11
8	初心者集まれ!始めよう腹部超音波検査	花井甲太郎	愛知県臨床検査技師会 生理検査研究班基礎講座	2019.12

中央放射線部

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	パネルディスカッション 「救急患者の撮影について」	小栗健太	令和元年度(公社)愛知県診療放射線技師会 第1回研修会	2019.5.11
2	「医療人としてのマナー・エチケット」	鈴木正広	令和元年度(公社)愛知県診療放射線技師会 フレッシュヤーズセミナー	2019.7.21

そ の 他

No.	演 題 名	指 導 者 名	講 習 会 名	年月
1	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	成瀬隆行、花井敦司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.2.11
2	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	成瀬隆行、花井敦司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.4.21
3	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	花井敦司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.6.9
4	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	花井敦司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.7.15
5	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	花井敦司	日本診療放射線技師会 「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.9.1

No.	演 題 名	指 導 者 名	講 習 会 名	年月
6	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	成瀬隆行、花井敦司	日本診療放射線技師会「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.10.13
7	「注腸造影」「IGRT」「BLS」	成瀬隆行、花井敦司	日本診療放射線技師会「業務拡大に伴う統一講習会」	2019.12.13
8	「臨床実習の心構えについて」	川口範洋(講師)	東海医療技術専門学校	2018.5.22 2018.5.29
9	「放射線機器工学」	竹安 亮(講師)	東海医療科学専門学校	2019.10.18 2019.10.25 2019.11.1
10	「放射線工学概論」	鈴木正広(講師)	名古屋医専	2019.9.11 ~ 2019.12.11 全7回
11	「CT・MRIの画像の見方」	川口範洋(講師)	(公社)愛知県栄養士会	2019.8.31
12	「医療被ばく相談」	川口範洋(相談員)	(公社)愛知県診療放射線技師会「第30回尾西地区医療放射線展」	2019.9.1
13	「医療被ばく相談」	川口範洋(相談員)	第12回愛知県診療放射線技師会「県民公開講座」	2019.11.4

リハビリテーション部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	手指屈筋腱断裂における渡邊法施行例の治療成績と外来早期運動療法の試み	稲垣慶之、渡邊健太郎(整)、太田英之(整)、加藤晃一、佐々木宏(整)、藤原裕樹(整)	日本ハンドセラピー学会誌	2019.2
2	アウトカム評価に基づいた手指屈筋腱断裂に対する8-starnd縫合法(渡邊法)による術後セラピープロトコルとその治療成績	稲垣慶之、渡邊健太郎(整)、佐々木宏(整)、太田英之(整)、藤原祐樹(整)、村山敦彦(整)	日本手外科学会雑誌	2019.4
3	外傷性肘関節伸展拘縮に対する観血的関節授動術後の屈曲維持用スプリント使用例に治療成績	川口稚乃、稲垣慶之、渡邊健太郎(整)、太田英之(整)	日本ハンドセラピー学会誌	2019.5

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	手指外傷後のマッサージ用外用剤の性状の違いによる使用感についてのアンケート調査	加藤雅大、稲垣慶之、太田英之(整)、渡邊健太郎(整)	第6回中部日本ハンドセラピー研究会	2019.1

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
2	看護師とともに段階的な嚙下訓練を行うことにより嚙下機能の改善を認めた1症例	田島真実	第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会	2019.2
3	当院における開胸術後の早期離床と在院日数の関連についての検討	恒川裕気、山田真史、桑原史明	日本集中治療医学会	2019.3
4	手部コンパートメント症候群に対する減張切開術後のスプリント装着下での運動療法の成績	加藤雅大、稲垣慶之、太田英之(整)、渡邊健太郎(整)	第31回日本ハンドセラピー学会学術集会	2019.4
5	Clinical outcome of flexor tendon repair in zone 1 and 2 : comparison of modified Kleinert regimens combined with a 6-strand suture technique and early active mobilization combined with an 8-strand cross-locked cruciate suture technique	Yoshiyuki Inagaki, Kentaro Watanabe, Hideyuki Ota	11th International Federation of Societies for Hand Therapy	2019.6
6	急性大動脈解離保存療法患者における入院中の大腰筋面積の変化	恒川裕気	日本心臓血管理学療法学会	2019.9
7	荷重制限を必要とする骨折を合併していない重度足部外傷に対する理学療法の経験	岩田奈々	第7回日本運動器理学療法学会学術大会	2019.10
8	多発肋骨骨折に対し骨接合術を行ったフレイルチェスト3症例における呼吸理学療法の経験	肥後真介、太田英之、宮崎素子、中井浩司、渡邊健太郎	第35回東海北陸理学療法学会学術大会	2019.11
9	橈骨遠位端骨折術後早期運動中に月状骨窩骨片が再転位した症例の検討	西村勇輝、加藤雅大、稲垣慶之、太田英之(整)、渡邊健太郎(整)	第19回東海北陸作業療法学会	2019.11
10	急性期病院における地域包括ケア病棟でリハ栄養介入が著効した一症例	鈴木俊夫	第9回日本リハビリテーション栄養学会学術集会	2019.11
11	クリティカルケア領域の理学療法を学ぶ若手セラピストが重症くも膜下出血患者担当により高められたノンテクニカルスキルと習学的技術	尾崎智美	第35回東海北陸理学療法学会学術大会	2019.11

臨床工学部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	電磁波の影響が原因と考えられた輸液ポンプ滴下異常の検証	長井亨平、高橋幸子、土井 厚、花隈 淳、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、桑原史明(心外)	愛知県臨床工学技士会誌 第10号 頁19-21	2019.3

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	重症筋無力症の抜管後に対し、Dream wearを活用することで早期リハビリテーションの介入及びADLの拡大につながった症例	中井浩司、花隈 淳、肥後真介(リハ)、古館佐季(看)、森真樹代(看)、桑原史明(心外)	第46回日本集中治療医学会学術集会	2019.3

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
2	業務フロー図を用いたマニュアルを作成して	花隈 淳、内藤桂子(看)、鶴田忠久(看)、三澤俊哉(産婦)	第29回日本臨床工学会	2019.5
3	肺静脈隔離におけるFTIとLSIの有用性についての比較	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)	第83回日本循環器学会学術集会	2019.3
4	ACS病変におけるperfusion balloonの有有用性についての検討	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、桑原史明(心外)、津田卓真、加藤俊昭	近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL)2019	2019.4
5	LMTを含む分岐部病変に対するDCA施行例におけるSync Visionの使用経験	藤村真伊、花隈 淳、土井 厚、安田奈央、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL)2019	2019.4
6	The Impact of iFR for Assessing CFR Compared to FFR	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	Transcatheter Cardopvascular Therapeutics Asia Pacific(TCTAP)2019	2019.4
7	"New Cutting Device Wolverine"の性能評価	安田奈央、中井浩司、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	第41回日本心血管インターベンション治療学会 CVIT東海北陸地方会	2019.5
8	乳幼児急性細気管支炎におけるHFNC導入前後5年間の比較	藤村真伊、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、長井亨平、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)	愛知県臨床工学技士会 第15回学術大会	2019.6
9	当院透析室における災害対策の再考	坂田明政、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、安田奈央、長井亨平、藤村真伊	第64回日本透析医学会学術集会総会	2019.6
10	乳児急性細気管支炎の発症からHFNC導入までの日数が入院経過に与える影響についての考察	中井浩司、花隈 淳、藤村真伊、田中ふみ(小児)	日本集中治療医学会第3回東海北陸支部学術集会	2019.7
11	DCAによりLMTがperforationした一例	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、津田卓真(循環器)、加藤俊昭(循環器)	TOKYO PERCUTANEOUS CARDIOVASCULAR INTERVENTION CONFERENCE(TOPIC)2019	2019.7
12	LSIを通電指標としたことによる焼灼方法や治療成績の変化についての検討	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)、淡路喜史	第66回日本不整脈心電学会学術大会	2019.7
13	パネルディスカッション/ワークショップ「災害時に安全な呼吸を維持するために臨床工学技士が考える対策とは？」/「南海トラフを前に考える対策」	花隈 淳、中井浩司、藤村真伊	第41回日本呼吸療法医学会学術集会	2019.8
14	長期在宅呼吸管理患者におけるDirect Viewの解析が人工呼吸器同調性を改善し得た1例	中井浩司、花隈 淳、安田奈央、藤村真伊	第41回日本呼吸療法医学会学術集会	2019.8
15	乳幼児急性細気管支炎におけるHFNC導入前後5年間の比較：単施設後方視的調査	藤村真伊、花隈 淳、中井浩司	第41回日本呼吸療法医学会学術集会	2019.8
16	ACS病変におけるperfusion balloonの有有用性	安田奈央、中井浩司、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	第28回日本心血管インターベンション治療学会 CVIT2019	2019.9
17	STEMI患者の診断における心電図記録までの時間短縮に向けた取り組み	藤村真伊、中井浩司、坂田明政、安田奈央、長井亨平、谷村大輔(循)、加藤俊昭(循)	第28回日本心血管インターベンション治療学会 CVIT2019	2019.9
18	The Utility of iFR for Predictor of MACE in Stable Angina Pectoris	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	Transcatheter Cardopvascular Therapeutics(TCT) 2019	2019.9

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
19	プレッシャーワイヤーの耐久性に関する検討(ベンチテストの結果より)	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、檜垣登志江、藤村真伊、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	Complex Cardiovascular Therapeutics (CCT) 2019	2019.1
20	HD gridを用いてBiatial ATを同定し得た一例	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、檜垣登志江、藤村真伊、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)、加藤俊昭(循)、淡路喜史(循)	カテーテルアブレーション関連秋季大会2019	2019.11
21	施設紹介「名古屋掖済会病院臨床工学部」	森下雄亮	第20回中部臨床工学会	2019.11
22	NPPV離脱においてcap-ONEマスクによるEtCO2のモニタリングが有用であった2症例	藤村真伊、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、長井亨平、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)	第20回中部臨床工学会	2019.11
23	指定演題「医療現場における医工連携の実例」世界発の国産品から45年、現代版耳朶パルスオキシメータプロンプの共同開発と臨床評価	中井浩司、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、長井亨平、藤村真伊、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)	第20回中部臨床工学会	2019.11
24	Pressure wireの断裂試験に関する検討	安田奈央、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、長井亨平、檜垣登志江、藤村真伊、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)、津田卓真(循)、加藤俊昭(循)	第20回中部臨床工学会	2019.11
25	多発肋骨骨折に対し骨複合を行なったフレイル Chest 症例における呼吸理学療法の経験	肥後真介(リハ)、中井浩司、宮崎素子(リハ)、太田英之(整形)、渡邊健太郎(整形)	第35回東海北陸理学療法学会大会	2019.11
26	クリティカルケア領域の理学療法を学ぶ若手セラピストが重症くも膜下出血患者担当により高められたノンテクニカルスキルと習学的技術	尾崎智美(リハ)、肥後真介(リハ)、中井浩司、他	第35回東海北陸理学療法学会大会	2019.11
27	STEMI患者の診断における心電図記録までの時間短縮に向けた取り組み	藤村真伊、花隈 淳、土井 厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、長井亨平、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加、桑原史明(心外)	第2回名古屋掖済会病院研究発表会	2019.12

そ の 他

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	第30回日本医学会総会 市民展示 臨床工学技術職業ブース スタッフ	安田奈央		2019.4
2	第30回日本医学会総会 市民展示 臨床工学技術職業ブースパネル 写真とインタビュー	安田奈央		2019.4
3	日本E P アブレーション技術研究会中部地方会 世話人就任	安田奈央		2019.7
4	第45回日本体外循環技術医学会大会 大会運営委員	中井浩司、安田奈央		2019.10

栄 養 科

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	近隣施設との連携を深める取り組み -第2報-	市江美津昭、塚田紗弓、坂井淳一	第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会	2019.9.7
2	スチームコンベクションオープンを活用した嚥下調整食の調理実習の取り組み	福元聡史、田所史江、青山寿昭、市江美津昭、徳永佐枝子	第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会	2019.9.6
3	在宅向けの嚥下調整食調理実習 ～嚥下内視鏡を導入した取り組み～	田所史江、福元聡史、青山寿昭、市江美津昭、徳永佐枝子、渡口賢隆	第25回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術集会	2019.9.6

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	腎臓病療養指導士を活用したCKDチーム医療とは？ 栄養士の立場から	市江美津昭	第1回愛知県腎臓病療養指導士チーム医療研究会	2019.7.6
2	名古屋掖済会病院における健康危機管理対策 ～アクションカードを用いた災害時の給食提供対応について～	市江美津昭	中川・中村保健センター 給食施設指導講習会	2019.7.24
3	大腸がんと食事 ～その食事、見直しませんか！？～	市江美津昭	公益社団法人 愛知県診療放射線技師会 第12回県民公開講座	2019.11.4
4	情報提供書について	市江美津昭	令和元年度愛知県春日井保健所管内栄養士会第3回研修会	2019.12.12

看 護 部

論 文

No.	題 名	著 者 名	雑 誌 名	年月
1	第1章 病態・症状についてのキホン 〔3〕慢性心不全の病態とは？	梅田香織(他 部外者1名)	メディカ出版 ナースが知りたい心不全のキホン	2019.3
2	年間4件の脳死下臓器提供を経験して -院内コーディネーターとしての学び-	辻 和美	愛知腎臓財団(冊子)	2019.6
3	脊髄損傷による排尿障害への多職種アプローチ	櫻井美智	メヂカルフレンド社 看護技術11月号 P53～P57	2019.11

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	豚レンサ球菌Streptococcus suisによる細菌性髄膜炎を経験して～食肉加工業従事者へのアプローチ～	横井博子、青木隆恵、池上信昭、小島由美、西川和夫、山本雅史、井口光孝	第34回日本環境感染症学会総会学術集会	2019.2.22, 23
2	PNS短期導入の軌跡 PNSプロジェクトチームの活動報告	岡田陽介、鶴ヶ崎のりこ、新田幸子、中村裕子、水谷由香里	第6回PNS研究会	2019.3.2, 3
3	シンポジウム「初療における救急看護の倫理を考える」	山田秀則	第22回日本臨床救急医学会総会・学術集会	2019.6.1
4	看護師部会設立講演「看護師が行う地域の医療者に向けたアウトリーチ型BLS教育」	山田秀則	日本蘇生学会第38回大会	2019.11.15

講演会・講習会・研修会など

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
1	脳死下臓器提供における院内移植コーディネーターの役割	辻 和美	半田市立半田病院	2019.1.25
2	臓器提供を実現するために我々が起こした3つのアクション ～当院15年ぶりの脳死下臓器提供を経験して～	辻 和美	名古屋掖済会病院	2019.2.6
3	臓器提供できる施設として指定された救命救急センターとしてのあり方	辻 和美	小牧市民病院	2019.2.7
4	全国男性看護師会シンポジウム「ワクワクする男性看護師の未来とその実現について、激論を交わそう！」	座長：山田秀則 他1名	第5回全国男性看護師会交流集会	2019.2.16
5	医療基礎コース「看護学(実技)」	佐藤則子、小山田恵、櫻井美智、稲波泰介、水谷由香里	公益社団法人 日本診療放射線技師会	2019.2.23
6	熱田区・中川区・港区における災害対策～地域連携災害対策マニュアル作成に向けて～	水谷由香里	訪問看護師・施設看護師交流会	2019.2.26
7	訪問看護師クリニカルラダーⅠ研修「フィジカルアセスメントⅠ」	救急看護認定看護師 山口弘子、市川敦子	名古屋大学医学部附属病院 看護キャリア支援室	2019.6.18 6.23
8	小児救急看護 －子どもの急変の予測と異常の早期発見－	辻 和美、小山田恵	愛知県看護協会	2019.8.20
9	ときどき入院ほぼ在宅 慢性心不全について	梅田香織	病院と訪問看護師・介護支援専門員との連携-名古屋掖済会病院 訪問看護師・介護支援専門員交流会	2019.8, 9, 10
10	がんについて	杉浦加奈	中学生職業体験	2019.11.14

No.	演 題 名	講 演 者 名	講演会・講習会名など	年月
11	認定看護管理者教育課程セカンドレベル 統合演習Ⅱ	水谷由香里	愛知県看護協会	2019.11.18 2019.12. 4 2019.12. 9
12	年をとるとなぜむせる？	塚田紗弓	えきさい健康教室	2019.12.2

名古屋掖済会トレーニングサイト

1	ICLS講習会	稲波泰介、宮脇夏生、市川敦子、三輪容子	2019年2月・4月・6月・11月
2	PTLS名古屋看護師コース	三輪容子	2019年1月・7月
3	名古屋市医師会PTLSコース	山田秀則	2019年3月
4	愛知県医師会主催：第10回 災害時・ 災害訓練に役立つトリアージ研修会	山田秀則、稲波泰介	2019年6月
5	MCLS講習会	稲波泰介	2019年11月
6	日本ACLS協会名古屋掖済会トレーニ ングサイトAHA BLS講習会	甲斐美政	2019年1月・3月・4月・5月・6 月・9月・11月・12月

情報管理センター

学会・研究会

No.	演 題 名	演 者 名	学会・研究会名	年月
1	入院支援業務の効率化を目的としたデ ータ支援システム(DMS)の開発	奥村幸光、樋口達也	全日本病院学会	2019.9
2	入退院支援センター業務の効率化を目 的としたデータ支援システム(DMS) の開発 ～ベッドコントロール支援に 貢献するには！～	樋口達也	日本医療バランスト スコアカード研究学 会学術総会	2019.9
3	入院支援を目的とした新たなベッドコ ントロールシステムの開発	奥村幸光、樋口達也	第39回医療情報学連 合大会 MIRF部会	2019.11
4	今、電子カルテシステムに求められる ネットワーク管理体制	宮本恵介	意外と聞けないセキュ リティ・トラブルシュ ーティング・ネットワ ーク運用監視の実態 ユーザ事例セミナー	2019.12

2. 院内研修活動

(2019年1月1日～12月31日)

1) 講演会、研修会、発表会.....	128
2) CPC症例検討会.....	132
3) 救急症例検討会.....	133
4) 研修医早朝勉強会.....	134
5) 2019年度（第38回）船舶衛生管理者登録講習.....	135
6) 2019年度下期 船舶衛生管理者再講習.....	136

講演会・研修会・発表会（2019年1月～12月）

- ① 2019.01.07 外科ダヴィンチ導入キックオフ講演会
「直腸ロボット支援手術について」
名古屋大学大学院 腫瘍外科学 助教 相場 利貞 先生
- ② 2019.01.16 第19回（平成30年度）リハビリテーション研究発表会
リハビリテーション部
- ③ 2019.01.17 N S T 講演会
「がん治療における栄養の持つ力 栄養は治療をささえるか？」
がん研究会有明病院 胃外科部長 比企 直樹 先生
- ④ 2019.02.04 クリニカルパス大会
「クリニカルパスを本当に知っていますか？使えていますか？
今あらためて学ぶ基礎と本質」
トヨタ記念病院 形成外科 岡本 泰岳 先生
- ⑤ 2019.02.06 臓器提供に関する院内講演会
「臓器提供の理解を深めて頂くために」
愛知腎臓財団 古田 洋子 氏
救急科 渡邊 紀博 先生
初療室 辻 和美 看護師
- ⑥ 2019.02.27 エキサイ健康教室
「ポリファーマシー、セルフメディケーションのすすめ」
薬剤部 新井 孝文 先生
- ⑦ 2019.04.15 エキサイ健康教室
「ハッピーマタニティライフ講演会」～お産の話に無痛分娩を添えて～
麻酔科 近藤 勇人 先生
産婦人科 橋本 悠平 先生
- ⑧ 2019.05.30 臨床倫理講演会
「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）
どう生きたいかを支える意思決定支援」
神戸大学医学部附属病院 緩和支援治療科 特命教授 木澤 義之 先生
- ⑨ 2019.06.11 感染対策講演会
「院内感染対策と抗菌薬適正使用」
大阪大学医学部附属病院 感染制御部 森井 大一 先生
- ⑩ 2019.06.17 エキサイ健康教室
「熱中症から体を守ろう！」
～誰でもなりうる熱中症。どう予防する？どう対応する？～
救急科 前田 遥 先生
- ⑪ 2019.08.09 医療安全講演会
「医療安全と医療メデイエーション」
山形大学医学部 准教授 中西 淑美 先生
- ⑫ 2019.08.21 エキサイ健康教室
「高齢者の栄養管理」
栄養科 市江美津昭 栄養士長

- ⑬ 2019.10.21 エキサイ健康教室
「腰痛について考える」
整形外科 熊谷 寛明 先生
- ⑭ 2019.10.21 接遇講演会
「医療機関のホスピタリティマネジメント」
株式会社 マザーリーフ 代表取締役 榊原 陽子 氏
- ⑮ 2019.12.02 エキサイ健康教室
「年をとるとなぜむせる？」
摂食・嚥下障害看護認定看護師 塚田 紗弓

1) 第2回院内研究発表会

プログラム

日時：2019年12月7日

8時20分～13時30分

場所：講堂

I 群 座長 副院長 三澤 俊哉

1. 当院と全国の喫煙状況及び喫煙と健康被害について

呼吸器内科 ○島浩一郎 健康管理科 安藤麻紀

2. 初期対応に注意を要する脳梗塞の1例

初期研修医1年目 ○服部悦子

3. 初期研修医の鼻腔 MRSA 陽性率に関する検討

初期研修医2年目 ○寺本圭佑 救急科 蜂矢康二

4. 婦人科悪性腫瘍患者に対する術後血栓症予防の取り組み

産婦人科・3東病棟

○安藤万恵、三澤俊哉、藤掛佳代、清水顕、橋本悠平、篠田真実、鈴木邦昭

5. 骨脆弱性骨盤骨折後に恥骨化膿性骨髓炎を続発した3例の検討

整形外科 ○佐藤駿文、渡邊健太郎

6. 当院の医師・看護師の DNAR に対する認識

臨床倫理委員会

1) 看護部 集中治療室 2) 産婦人科 3) 呼吸器内科 4) 緩和ケア科 5) 救急科 6) 看護部

7) 看護部 4南病棟 8) 医療相談室

○伊藤美和¹⁾、三澤俊哉²⁾、島浩一郎³⁾、小島美保⁴⁾、島惇⁵⁾、
石黒由美⁶⁾、佐治亜弥子⁷⁾、林本隆幸⁸⁾

II 群 座長 看護師長 大場 麻里

7. 診断用 X 線防護衣の保守管理と遮蔽シート破損による防護能力の影響について

中央放射線部 ○小栗健太、若山巳美、鈴木正広

8. DPP-4 阻害薬とイレウス・腸閉塞の関連について

薬剤部 ○今井唯、加藤幾、佐藤裕介、新井孝文、池上信昭

9. ST 上昇型急性心筋梗塞患者の診断における心電図記録までの時間短縮に向けた取り組み

臨床工学部 ○藤村真伊、花隈淳、土井厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、

安田奈央、長井亨平、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加

循環器内科 谷村大輔、加藤俊昭

心臓血管外科 桑原史明

10. 脳死判定における脳波検査で問題となったアーチファクト

中央検査部 ○笹岡静香、河村優記、竹内裕紀子、深川克美、亀山由美子、谷美保子、堀出剛

11. 初療室でのインシデントレポート入力数を増やすための取り組み

初療室 ○藤野真実、休石直美

12. 看護師の転倒転落に対するリスクマネジメントの視点について

6南病棟 ○山田優美、鈴木春那、小林帆波

13. 配薬車の運用方法変更によるインシデントの推移と看護師の与薬 6R に関する意識調査

2 南病棟 ○後藤優哉、竹田浩輔

Ⅲ群 座長 主任看護師 小嶋 良子

14. 職員食堂における栄養科の取り組みと現状

栄養科 ○磯部有香、遠藤早世、八木志帆子、古山弥生、後藤めい、取越清志、市江美津昭

15. 窒息で急性期病院に入院となり言語聴覚士が介入した症例の傾向

リハビリテーション部 言語聴覚士 ○小黒秀樹

16. 周術期患者の残存歯数に関する予後について

歯科・口腔外科 ○角田明里、鬼頭沙織、上田あかね、本田真子、貝川詠梨

17. 造血器腫瘍患者の化学療法・造血器幹細胞移植に対する口腔ケアへの取り組み

～口腔ケアを行い口腔粘膜傷害を減少させる～

7 南病棟 ○江頭真紀、西谷裕紀子

18. 術後患者の ADL・QOL を維持するには～離床プロトコルを活用して～

5 南病棟 ○福谷香緒里、梅田和香葉

19. シーネ固定方法の現状把握と統一化～子どもの安全と最小限の苦痛を目指して～

3 南病棟 ○伊藤愛里、丸山瑳織、高木真衣

Ⅳ群 座長 主任看護師 坂口 吉子

20. MSWの役割理解について～クライアントへより良い関わりをしていくために～

医療相談室 ○安藤真子、廣田夏希、猿井優希

21. 排泄カンファレンスの課題～排泄目標の達成・未達成症例を振り返って～

地域包括ケア病棟 ○千島紀子、伊藤智子

22. 院内のエンゼルケアの実態調査

緩和ケア病棟 ○西村久美子、布目綾子

23. 救命救急室における PNS(Partnership Nursing System[®]) 導入後の看護師の満足感の変化

救命救急室 ○橋本智仁、荒川沙織

24. 安静度に関するピクトグラムの貼付状況～他病棟と比較して～

4 南病棟 ○尾口舞、佐治亜弥子

25. 2019 年 新部署 広報部の取り組み

広報部 ○盛田滝斗

院長賞

「ST 上昇型急性心筋梗塞患者の診断における心電図記録までの時間短縮に向けた取り組み」

臨床工学部) 藤村真伊、花隈淳、土井厚、森下雄亮、中井浩司、森谷尚志、坂田明政、安田奈央、

長井亨平、檜垣登志江、堀田実希、佐藤紗映加

循環器内科) 谷村大輔、加藤俊昭 心臓血管外科) 桑原史明

看護部長賞

「看護師の転倒転落に対するリスクマネジメントの視点について」

6 南病棟 山田優美、鈴木春那、小林帆波

2) CPC症例検討会 (2019年1月～12月)

院内…水曜・医局会後

実施年月日	剖検番号	年齢	性別	病理診断	発表者	開催レポート報告者	臨床診断
2019年2月13日	院内 A20182367	83	女	急性心筋梗塞	Jr.寺本 圭佑・ Jr.秦 豪宏	Jr.武内 勲	
2019年6月12日	院内 A20182371	71	女	脳ヘルニア、胃癌	Jr.林 清文・ Jr.萩本 美帆	Jr.瀬藤 昌樹	胃癌、慢性硬膜血腫、 急性硬膜血腫
2019年7月10日	院内 A20182374	69	男	肺動脈基幹部血栓塞栓症	Jr.稲垣 高広・ Jr.神谷 莉香	Jr.脇坂 瞳子	肺塞栓症、肝細胞癌
2019年9月11日	院内 A20182376	60代	女	筋強直性ジストロフィー によるCO2ナルコーシス	Jr.脇坂 瞳子・ Jr.瀬藤 昌樹	Jr.山口 智大	筋強直性ジストロフィー
2019年10月9日	院内 A20172365	76	男	心臓性突然死	Jr.山口 智大・ Jr.水谷 真也	Jr.菅谷 彩子	心臓性突然死
2019年11月13日	院内 A20182354	79	女	誤嚥性肺炎	Jr.菅谷 彩子・ Jr.柴野 政志	Jr.柴野 雅資	誤嚥性肺炎
2019年12月11日	院内 A20192384	63	男	下咽頭癌からの出血に よる咽頭閉塞	Jr.山田 隼也・ Jr.杉原穂乃花	Jr.山田 隼也	咯血憎悪による気導閉塞

3) 救急症例検討会 (2019年1月～12月)

実施年月日	年齢	性別	題名または病理診断	発表者	発表者(司会者)	開催レポート報告者
2019年1月11日	50	男	動悸・胸痛	Jr.竹内 章人	柳内 愛	Jr.小島 慶悟
2019年1月25日	65	男	意識障害	Sr.高橋 直也	前田 遙	Jr.鈴木 誠人
2019年2月8日	70	男	インフルエンザ後 体動困難	Sr.水野 飛鳥	渡邊 紀博	Jr.秦 豪宏
2019年2月22日	78	男	食欲不振	Jr.宮田 尊安	小川健一朗	Jr.秦 豪宏
2019年3月8日	27	男	左下肢しびれ	Sr.伊藤 利泰	蜂矢 康二	Jr.秦 豪宏
2019年3月22日	83	男	尿路感染疑いで紹介受診	Jr.市原敬一郎	松村恵理子	
2019年4月12日	80	男	救急外来での胸痛できた一例	Sr.青山 里穂	酒井 愛	Jr.稲垣 高広
2019年4月26日	3	男	息が苦しい男児の一例	Jr.菅谷 彩子	中村 真崇	Jr.稲垣 高広
2019年5月10日	92	女	脳梗塞と神経診察	Sr.左近 真之	須網 和也	Jr.稲垣 高広
2019年5月24日	57	男	腹痛(検査解禁に向けて)	Jr.柴野 雅資	酒井 愛	Jr.神谷 莉香
2019年6月14日	70	男	急性閉塞性胆管炎	Jr.太田 佑資	村松恵理子	Jr.瀨瀬 昌樹
2019年6月28日	57	女	強膜炎と診断された右腹部痛	Jr.山田 隼也	蜂矢 康二	Jr.稲垣 高広
2019年7月12日	22	女	女性の腹痛	Sr.寺本 圭佑	小川健一朗	
2019年7月26日	74	男	めまい	Jr.杉原穂乃花	柳内 愛	Jr.脇坂 瞳子
2019年8月9日	68	男	熱中症	Sr.武内 勲	萩原 康友	Jr.水谷 真也
2019年8月23日	42	女	代謝性アシドーシス	Jr.富田 新也	前田 遙	Jr.水谷 真也
2019年9月13日	84	女	脳梗塞の画像	Jr.服部 悦子	高木 省二	Jr.山口 智大
2019年9月27日	52	女	失神の鑑別	Jr.山内 大輝	中村 真崇	Jr.山口 智大
2019年10月11日	9	男	Fast 感度・特異度	Sr.朝倉 千晴	小川健一朗	Jr.太田 祐資
2019年10月25日	75	男	交通事故	Jr.林 清文	蜂矢 康二	Jr.太田 祐資
2019年11月22日	82	男	心不全の急性憎悪+COPD急性憎悪	Jr.萩本 美帆	中村 真崇	Jr.柴野 雅資
2019年12月13日	93	女	意識障害	Jr.稲垣 高広	柳内 愛	Jr.山田 隼也
2019年12月27日	71	女	心窩部痛	Jr.杉原穂乃花	須網 和也	Jr.杉原穂乃花

救急症例勉強会 第2・4金曜 朝7時～

4) 早朝勉強会 (2019年1月～12月)

実施年月日	時 間	題 名	所 属	講 師	レポート報告者
2019年1月18日	7:00～8:00	救急口腔外科	歯科・口腔外科	皆川 将司 先生	Jr.市原敬一郎
2019年4月19日	7:00～8:00	カルテの記載方法	救 急 科	中村 真崇 先生	Jr.小島彩友美
2019年5月17日	7:00～8:00	胸部画像の読み方	呼吸器内科	岩間真由子 先生	Jr.神谷 莉香
2019年5月31日	7:00～8:00	心電図	循環器内科	佐々木郁磨 先生	Jr.神谷 莉香
2019年6月7日	7:00～8:00	腹部の画像の読み方	消化器内科	藤本 諒 先生	Jr.神谷 莉香
2019年6月21日	7:00～8:00	頭部の画像の読み方	脳神経外科	武藤 学 先生	Jr.瀨瀨 昌樹
2019年7月5日	7:00～8:00	骨折の画像の見方	整 形 外 科	西川恵一郎 先生	Jr.瀨瀨 昌樹
2019年7月19日	7:00～8:00	小児の画像	小 児 科	市川 瑞穂 先生	Jr.神谷 莉香
2019年8月2日	7:00～8:00	輸液管理	腎 臓 内 科	岡本 岳史 先生	Jr.脇坂 瞳子
2019年8月30日	7:00～8:00	抗菌薬の適正使用	呼吸器内科	伊藤 利康 先生	Jr.水谷 真也
2019年9月6日	7:00～8:00	人口呼吸器に関して	臨床工学部	CE 藤村さん	Jr.山口 智大
2019年10月18日	7:00～8:00	整形外科の固定法	整 形 外 科	酒井 愛 先生	Jr.菅谷 彩子
2019年11月1日	7:00～8:00	縫合の基礎～正しいハンドリング～	形 成 外 科	坪井 憲司 先生	Jr.柴野 雅資
2019年11月15日	12:00～13:00	PTLSにおけるPrimary surveyの復習	救 急 科	中村 真崇 先生	Jr.柴野 雅資
2019年11月29日	12:00～13:00	腹部の画像の読み方	消化器内科	競 祐也 先生	Jr.山田 隼也
2019年12月6日	12:00～13:00	ERで使用する薬剤	救 急 科	蜂矢 康二 先生	Jr.山田 隼也
2019年12月20日	12:00～13:00	ERでの産婦人科診療	産 婦 人 科	安藤 万恵 先生	Jr.山田 隼也

5) 2019年度 (第38回) 船舶衛生管理者登録講習

2019年度 (第38回) 衛生管理者登録講習 講師講義日程【名古屋掖済会病院】

* 受講者 30名

		自 令和1年5月7日 (火) 至 令和1年5月29日 (水) 外来棟6階会議室5・救命救急センター 4階講堂			
月/日	曜	午前	昼食	午後	
5/7	火	(8:45～開講式) 9:00～12:00 船内衛生 (金田講師)		13:00～17:00 船内衛生 (金田講師)	
8	水	9:00～10:00 検疫 10:00～12:00 船内衛生 (神田講師)		13:00～14:00 船内衛生(神田講師)	14:00～17:00 労働衛生法規 (遠藤講師)
9	木	9:00～12:00 労働生理 (佐竹医師)		13:00～17:00 一般疾病の予防 (中嶋医師)	
10	金	9:00～12:00 発熱・頭痛・めまい (落合医師)		13:00～17:00 伝染病の予防 (小島医師)	
13	月	9:00～12:00 症状から診断+熱中症・異物・医療無線 (高木医師)		13:00～16:00 健康管理 (安藤医師)	
14	火	9:00～12:00 救急処置及び蘇生法 (高木医師+看護部)		13:00～17:00 救急蘇生等 (AED含む) (北川・高木医師+看護部)	
15	水	10:00～12:00 泌尿器・生殖器に出る症状 (竹中医師)		13:00～17:00 労働生理 (佐竹医師)	
16	木			13:00～17:00 皮下・筋肉内注射 (看護部)	
17	金	10:00～12:00 胸痛・動悸・息切れ (加藤医師)		13:00～17:00 捻挫・骨折の手当 (渡邊医師+看護部)	
20	月	9:00～12:00 食品衛生 (市江栄養士長)		13:00～17:00 食品衛生 (市江栄養士長)	
21	火	10:00～12:00 婦人科・妊娠及び出産 (三澤医師)		13:00～16:00 腹痛・吐血・下血 (米山医師)	
22	水	9:00～12:00 がんの予防 (神部医師)		薬物 (池上薬剤部長)	
23	木	9:00～12:00 歯の症状・歯肉の症状 (阿部医師)		13:00～15:00 耳・鼻・のどの症状 (三好医師)	15:00～17:00 眼の症状 (佐藤)
24	金	10:00～12:00 海上における死 (北川医師+看護部)		薬物 (池上薬剤部長)	
27	月			13:00～17:00 血圧測定・体温測定・脈拍診察排泄介助 (看護部)	
28	火	9:00～12:00 咳・痰・呼吸困難 (島医師)		13:00～17:00 創傷・熱傷・凍傷等の手当 (坪井医師)	
29	水	9:00～筆記試験 10:30～12:20実技試験 (当院)		12:40～閉講式	

※当院で行う講習割り当て 労働生理 (7時間) 食品衛生 (7時間)
疾病予防 (14時間) 保健指導 (30時間)
薬物 (8時間) 実技 (20時間)

* 5月7日 (火) 8:45 開講式

* 5月29日 (水) 12:40 閉講式

6) 2019年度下期 船舶衛生管理者再講習

2019年度下期 船舶衛生管理者再講習日程表【名古屋掖済会病院】

* 受講者 2名

		受講生氏名 大井雄生 古川次郎	自 令和1年10月15日(月) 至 令和1年10月31日(金) 午前：各科/部/病棟(実習) 午後：会議室③(講義)※一部実習日あり					
月/日	曜	午前 現場実習 (8:30~12:00)	午後 講義(13:00~15:00) ※一部実習日あり	午後 講義(15:00~17:00) ※一部実習日あり	講師名	講師名	講義会場 (救命4階)	
10/15	火	開講式・オリエンテーション・院内見学実習(1時間)を含む	外科疾患・症状・治療	4東病棟	日比野医師	看護部	会議室①② 会議室③	
16	水	眼科	消化器疾患・症状・治療	感染 (手洗い・ガウン・マスク等)	神部医師	横井師長	会議室③	
17	木	脳神経内科	循環器疾患・症状・治療	生活習慣病と予防	加藤医師	吉田医師	会議室③	
18	金	消化器科	実技(創傷・熱傷・凍傷等の手当)		坪井医師+看護部		会議室③	
21	月	循環器科	発熱・頭痛・めまい	整形外科疾患・症状・治療	落合医師	渡邊医師	会議室③	
22	火	祝日(自習として登院)(7時間30分)(8:30~17:00 休憩1時間)						会議室③
23	水	初療室	救命救急室	手術室見学(外科) 15:00~17:00	看護部	東医師	会議室③	
24	木	実技 (血圧測定・体温測定・脈拍診察 排泄介助等)	実技(皮下・筋肉注射法)		看護部		会議室③	
25	金	整形外科	実技(捻挫・骨折の手当)		渡邊医師+看護部		会議室③	
28	月	呼吸器内科	実技(救急処置・救急蘇生法(AED含む))		看護部+救命士		会議室③	
29	火	外科	呼吸器疾患・症状・治療	症状・診断	眼科疾患・ 症状・治療	島医師 島医師 佐藤医師	会議室③	
30	水	5東病棟	手術室見学(整形外科) 13:00~15:00	海上医療通信の方法		東医師 高木医師		
31	木	筆記・実技試験	災害訓練見学・終了後 閉講式 終了証書授与				会議室①② 会議室③	

*10月15日(火) 8:20 開講式

*10月31日(木) 16:00 閉講式 16:30~意見交換会

編 集：名古屋掖済会病院広報委員会

委 員 長：佐々木宏（整形外科）

副委員長：水谷由香里（看護部）、盛田滝斗（広報部）

委 員：常世田智明（腎臓内科）、新田幸子（看護部）、宮脇夏生（看護部）

岩田一弥（放射線）、鈴木一光（検査部）、新海公三（広報部）、小沢和幸（庶務課）

石田大明（医療連携）、今泉隆博（会計課）、渡邊志保（広報部）

